

予算科目	5 款	労働費	事業名	高齢者就業支援事業																																																			
	1 項	労働福祉費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																		
	1 目	労働福祉費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																																		
	事業	労働者対策費		( 2 )	就業環境の充実を図る																																																		
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 65																																																			
目的及び事業内容		(公社)石巻市シルバー人材センターへ補助金を交付して運営を支援することにより、地域に密着した仕事を提供し、高齢者の生きがいの充実や高齢者の社会参加の促進を図るとともに、企業の人手不足の解消、地域社会の維持・発展等を推進する。																																																					
取組実績		<p>1 シルバー人材センターの事業実績</p> <p>(1) 高齢者の福祉の増進と生きがい対策として、臨時的かつ短期的な業務のあっせん(あっせん業務：技能、事務、管理、折衝外交、一般作業、サービス)</p> <p>令和6年度の受託実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受託件数</th> <th>就業延実人員</th> <th>就業延人員</th> <th>契約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>技 能</td> <td>1,061件</td> <td>3,116人</td> <td>4,394人</td> <td>36,120,170円</td> </tr> <tr> <td>事 務</td> <td>33件</td> <td>33人</td> <td>98人</td> <td>333,213円</td> </tr> <tr> <td>管 理</td> <td>26件</td> <td>514人</td> <td>4,005人</td> <td>20,090,692円</td> </tr> <tr> <td>折衝外交</td> <td>3件</td> <td>83人</td> <td>337人</td> <td>1,832,800円</td> </tr> <tr> <td>一般作業</td> <td>2,489件</td> <td>10,934人</td> <td>26,384人</td> <td>177,292,800円</td> </tr> <tr> <td>サービス</td> <td>30件</td> <td>30人</td> <td>42人</td> <td>37,800円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,642件</td> <td>14,710人</td> <td>35,260人</td> <td>235,707,475円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 高齢者の就業機会確保のための一般労働者派遣事業の実施</p> <p>令和6年度の派遣事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>契約件数</th> <th>派遣登録会員数</th> <th>就業延人数</th> <th>契約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19件</td> <td>44人</td> <td>5,802人</td> <td>33,643,840円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 普及啓発事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>センター事業の目的、活動を広く周知するとともに、新規会員の獲得や就業先の拡大を目指し、令和6年度から新たに導入した夫婦会員制度の周知や、地域説明会、広報誌の発行、新聞掲載等の普及啓発活動を実施した。</li> </ul>						区分	受託件数	就業延実人員	就業延人員	契約金額	技 能	1,061件	3,116人	4,394人	36,120,170円	事 務	33件	33人	98人	333,213円	管 理	26件	514人	4,005人	20,090,692円	折衝外交	3件	83人	337人	1,832,800円	一般作業	2,489件	10,934人	26,384人	177,292,800円	サービス	30件	30人	42人	37,800円	計	3,642件	14,710人	35,260人	235,707,475円	契約件数	派遣登録会員数	就業延人数	契約金額	19件	44人	5,802人	33,643,840円
区分	受託件数	就業延実人員	就業延人員	契約金額																																																			
技 能	1,061件	3,116人	4,394人	36,120,170円																																																			
事 務	33件	33人	98人	333,213円																																																			
管 理	26件	514人	4,005人	20,090,692円																																																			
折衝外交	3件	83人	337人	1,832,800円																																																			
一般作業	2,489件	10,934人	26,384人	177,292,800円																																																			
サービス	30件	30人	42人	37,800円																																																			
計	3,642件	14,710人	35,260人	235,707,475円																																																			
契約件数	派遣登録会員数	就業延人数	契約金額																																																				
19件	44人	5,802人	33,643,840円																																																				
成 果		<p>下記のとおり、会員に対し就業機会を創出することにより、高齢者の生きがい対策、地域社会への貢献が図られた。</p> <p>会員数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>474人</td> <td>500人</td> <td>511人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R6夫婦会員制度利用 7組</p> <p>受託件数及び契約金額の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>4,022件</td> <td>3,837件</td> <td>3,642件</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>221,822,996円</td> <td>225,489,929円</td> <td>235,707,475円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R4	R5	R6	人数	474人	500人	511人	年度	R4	R5	R6	件数	4,022件	3,837件	3,642件	金額	221,822,996円	225,489,929円	235,707,475円																												
年度	R4	R5	R6																																																				
人数	474人	500人	511人																																																				
年度	R4	R5	R6																																																				
件数	4,022件	3,837件	3,642件																																																				
金額	221,822,996円	225,489,929円	235,707,475円																																																				
成果に係る評価		<p>受託件数は3,642件で前年度と比較して195件減少したものの、会員数は前年度より11人増加し昨年度に引き続き500人台となり、就業延人員は817人増加、契約金額も10,217,546円増加した。</p> <p>令和6年度は夫婦ともに入会すると会費が割引となる「夫婦会員制度」導入のほか、地域説明会を開催するなどにより、会員の増加に向け取組んだことは評価できるが、企業においては退職年齢の引き上げや再雇用制度の導入が進んでいることから、今後の会員増加は厳しさが増すと想定される。そのため、退会者を抑制するとともに、受託件数の増加により会員一人一人の就業機会を確保することが必要であることから、これまでの受託先の継続及び新規受託先の開拓が重要である。</p>																																																					
(単位：円)																																																							
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																			
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																
		23,750,000	23,750,000				23,750,000																																																

予算科目	5 款	労働費	事業名	中小企業勤労者総合福祉事業																																															
	1 項	労働福祉費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																														
	1 目	労働福祉費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																														
	事業	労働者対策費		( 2 )	就業環境の充実を図る																																														
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 66																																															
目的及び事業内容		(一財)石巻地区勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付して運営を支援することにより、中小企業が単独では実施できない労働福祉事業の共同化を促進し、勤労者の労働福祉向上と中小企業の振興を図る。																																																	
取組実績		<p>1 石巻地区勤労者福祉サービスセンター事業実績</p> <p>(1) 在職中の生活安定に係る事業 延べ人数：478人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共済給付事業(結婚・出産・入学等の祝金、弔慰金・傷病等の見舞金等)</li> <li>・生活資金融資あっせん事業</li> </ul> <p>(2) 健康の維持増進に係る事業 延べ人数：692人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理事業(人間ドック、インフルエンザ予防接種補助)</li> <li>・スポーツ大会等事業</li> <li>・体育施設利用助成事業</li> </ul> <p>(3) 老後生活の安定に係る事業及び財産形成に係る事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌にて中小企業退職金共済制度の普及を促進</li> </ul> <p>(4) 自己啓発事業 延べ人数：118人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種教室や講座(料理教室、自己啓発講座)</li> </ul> <p>(5) 催物等事業 延べ人数：361人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツアー事業(東京フリーツアー、いちご狩りツアー等)及びビアパーティー等</li> </ul> <p>(6) 割引事業 延べ人数：6,042人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チケット割引事業及びコンサートチケット等幹旋、宿泊施設幹旋</li> </ul> <p>(7) その他法人の目的を達成するために必要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加入促進事業及び情報提供事業、会議等開催、研修等</li> </ul>																																																	
成 果		<p>入会事業所・会員数は前年度から減少した。</p> <p>健康管理やスポーツ大会等の健康維持事業の参加者は減少したものの、催物事業及び各種チケット等の割引事業については対象事業を増やしたことにより参加人数が増加した。</p> <p>共済給付・行事参加延べ人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>生活安定事業</th> <th>健康維持事業</th> <th>老後生活安定事業</th> <th>自己啓発事業</th> <th>催物等事業</th> <th>割引事業</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>512人</td> <td>889人</td> <td>24人</td> <td>133人</td> <td>0人</td> <td>5,602人</td> <td>7,160人</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>479人</td> <td>810人</td> <td>19人</td> <td>120人</td> <td>307人</td> <td>4,488人</td> <td>6,223人</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>478人</td> <td>692人</td> <td>0人</td> <td>118人</td> <td>361人</td> <td>6,042人</td> <td>7,691人</td> </tr> </tbody> </table> <p>会員入会状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業所数</th> <th>会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>257事業所</td> <td>2,505人</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>251事業所</td> <td>2,480人</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>238事業所</td> <td>2,322人</td> </tr> </tbody> </table>						年度	生活安定事業	健康維持事業	老後生活安定事業	自己啓発事業	催物等事業	割引事業	合計	R4	512人	889人	24人	133人	0人	5,602人	7,160人	R5	479人	810人	19人	120人	307人	4,488人	6,223人	R6	478人	692人	0人	118人	361人	6,042人	7,691人	年度	事業所数	会員数	R4	257事業所	2,505人	R5	251事業所	2,480人	R6	238事業所	2,322人
年度	生活安定事業	健康維持事業	老後生活安定事業	自己啓発事業	催物等事業	割引事業	合計																																												
R4	512人	889人	24人	133人	0人	5,602人	7,160人																																												
R5	479人	810人	19人	120人	307人	4,488人	6,223人																																												
R6	478人	692人	0人	118人	361人	6,042人	7,691人																																												
年度	事業所数	会員数																																																	
R4	257事業所	2,505人																																																	
R5	251事業所	2,480人																																																	
R6	238事業所	2,322人																																																	
成果に係る評価		<p>事業所の廃業や従業員の退職等のほか、自社で福利厚生事業を実施することに切替えた事業所の退会により会員数が減少した。</p> <p>人気のツアー事業や各種チケットの割引幹旋事業は前年よりも事業数を増やしたこともあり、全体の利用者は大幅に増加している。</p> <p>今後も生産年齢人口の減少や退職者の増加等により会員数が減少傾向と想定されるが、健全な運営のためにも会員の拡大は重要であることから、利用者の満足度が高く、利用しやすいサービスの提供ができるようニーズを的確に捉えて事業を実施していく必要がある。</p>																																																	
(単位：円)																																																			
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																															
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																												
		15,000,000	15,000,000			2,970,000	12,030,000																																												

予算科目	5 款	労働費	事業名	勤労者生活安定資金融資あっせん事業																																																															
	1 項	労働福祉費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																														
	1 目	労働福祉費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																																														
	事業	労働者対策費		( 2 )	就業環境の充実を図る																																																														
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 66																																																															
目的及び事業内容		中小企業勤労者の生活の安定を図るとともに、勤労意欲の向上及び中小企業の振興と雇用の安定に寄与するため、東北労働金庫において市が預託した金額の2倍の融資額を設定し、融資を行う。																																																																	
取組実績	1 預託額 10,000,000円																																																																		
	2 勤労者向け生活安定資金の融資あっせん制度の実施 市内中小企業従業員に対する低利での生活資金、教育資金および自動車資金の融資																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>用途区分</th> <th>融資額</th> <th>貸付期間</th> <th>貸付利率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般生活資金</td> <td>100万円以内</td> <td>7年以内</td> <td>2.75%</td> </tr> <tr> <td>教育資金</td> <td>300万円以内</td> <td>10年以内 (5年以内の据置期間含む)</td> <td>1.45%</td> </tr> <tr> <td>自動車資金</td> <td>200万円以内</td> <td>7年以内</td> <td>1.45%</td> </tr> </tbody> </table>							用途区分	融資額	貸付期間	貸付利率	一般生活資金	100万円以内	7年以内	2.75%	教育資金	300万円以内	10年以内 (5年以内の据置期間含む)	1.45%	自動車資金	200万円以内	7年以内	1.45%																																												
	用途区分	融資額	貸付期間	貸付利率																																																															
一般生活資金	100万円以内	7年以内	2.75%																																																																
教育資金	300万円以内	10年以内 (5年以内の据置期間含む)	1.45%																																																																
自動車資金	200万円以内	7年以内	1.45%																																																																
3 令和6年度融資（貸付実行）実績																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>用途区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般生活資金</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>教育資金</td> <td>5件</td> <td>6,910,000円</td> </tr> <tr> <td>自動車資金</td> <td>2件</td> <td>2,440,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7件</td> <td>9,350,000円</td> </tr> </tbody> </table>							用途区分	件数	金額	一般生活資金	0件	0円	教育資金	5件	6,910,000円	自動車資金	2件	2,440,000円	計	7件	9,350,000円																																														
用途区分	件数	金額																																																																	
一般生活資金	0件	0円																																																																	
教育資金	5件	6,910,000円																																																																	
自動車資金	2件	2,440,000円																																																																	
計	7件	9,350,000円																																																																	
4 令和6年度制度拡充等の内容																																																																			
(1) 一般生活資金 旅行、家電、家具の購入等、その他生活の安定のために必要な資金を明文化																																																																			
(2) 教育資金 塾、講座受講、資格取得等、教育に関連する資金用途の拡充																																																																			
(3) 自動車資金 車検、運転免許取得、タイヤ等、自動車に関連する資金用途の拡充																																																																			
(4) 融資対象者の資格緩和、添付書類の簡素化 ・各資金を重複して融資を受けることを可とした。 ・市町村民税の完納を証する書類及び連帯保証人を不要とした。																																																																			
成果	直近5年間の融資実績等は下記のとおりであり、勤労者の安定した生活確保の一助となった。																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">前年度末債務残高</th> <th colspan="2">融資（貸付実行）</th> <th rowspan="2">完済 件数</th> <th rowspan="2">償還金額</th> <th colspan="2">年度末債務残高</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>10件</td> <td>9,682,844円</td> <td>3件</td> <td>3,920,000円</td> <td>2件</td> <td>2,083,694円</td> <td>11件</td> <td>11,519,150円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>11件</td> <td>11,519,150円</td> <td>1件</td> <td>1,500,000円</td> <td>2件</td> <td>3,020,723円</td> <td>10件</td> <td>9,998,427円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>10件</td> <td>9,998,427円</td> <td>1件</td> <td>1,000,000円</td> <td>2件</td> <td>3,739,994円</td> <td>9件</td> <td>7,258,433円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>9件</td> <td>7,258,433円</td> <td>7件</td> <td>11,010,000円</td> <td>1件</td> <td>2,804,111円</td> <td>15件</td> <td>15,464,322円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>15件</td> <td>15,464,322円</td> <td>7件</td> <td>9,350,000円</td> <td>2件</td> <td>5,058,386円</td> <td>20件</td> <td>19,755,936円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	前年度末債務残高		融資（貸付実行）		完済 件数	償還金額	年度末債務残高		件数	金額	件数	金額	件数	金額	R2	10件	9,682,844円	3件	3,920,000円	2件	2,083,694円	11件	11,519,150円	R3	11件	11,519,150円	1件	1,500,000円	2件	3,020,723円	10件	9,998,427円	R4	10件	9,998,427円	1件	1,000,000円	2件	3,739,994円	9件	7,258,433円	R5	9件	7,258,433円	7件	11,010,000円	1件	2,804,111円	15件	15,464,322円	R6	15件	15,464,322円	7件	9,350,000円	2件	5,058,386円	20件	19,755,936円
	年度	前年度末債務残高		融資（貸付実行）		完済 件数	償還金額		年度末債務残高																																																										
件数		金額	件数	金額	件数			金額																																																											
R2	10件	9,682,844円	3件	3,920,000円	2件	2,083,694円	11件	11,519,150円																																																											
R3	11件	11,519,150円	1件	1,500,000円	2件	3,020,723円	10件	9,998,427円																																																											
R4	10件	9,998,427円	1件	1,000,000円	2件	3,739,994円	9件	7,258,433円																																																											
R5	9件	7,258,433円	7件	11,010,000円	1件	2,804,111円	15件	15,464,322円																																																											
R6	15件	15,464,322円	7件	9,350,000円	2件	5,058,386円	20件	19,755,936円																																																											
令和6年度は資金用途の拡充や融資対象者の要件見直し及び添付書類の簡略化等を行い、利用しやすい制度に改正したことにより、7件9,350,000円の融資実績となり、中小企業勤労者の生活の安定及び福利厚生に寄与できた。																																																																			
今後も勤労意欲の向上及び中小企業の振興と雇用の安定に寄与するため、東北労働金庫石巻支店と情報交換を行い、事業を継続していくうえで、更に勤労者が利用しやすい制度への見直しを図るとともに、制度の周知に努めて利用者の増加を図っていく。																																																																			
(単位：円)																																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																													
	10,000,000	10,000,000			10,000,000																																																														

予算科目	5 款	労働費	事業名	雇用対策連携事業				
	1 項	労働福祉費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち			
	1 目	労働福祉費		第 6 節	未来の産業を担う人材の確保と育成			
	事業	労働者対策費		( 1 )	関係機関との連携により人材を確保する			
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 83				
目的及び事業内容		企業の人手不足を解消するために求職者と企業のマッチングを図り、国や県との連携により合同企業説明会等を開催し、産業人材の確保及び育成を図る。						
取組実績	国、県と連携し、下記事業を開催した。							
	1 合同企業説明会（主催2回、共催1回） 対象者 市内に在住の求職者 参加者数 117名 日 程 令和6年6月26日、9月20日、令和7年1月22日							
	2 高校生のための合同企業説明会（共催） 対象者 就職希望の高校3年生 参加者数 191名 日 程 令和6年7月18日							
	3 桜坂高校企業見学ツアー（主催） 対象者 桜坂高校3年生で就職希望者 参加者数 6名 日 程 令和6年7月30日							
	4 高校生向け企業面接会（共催） 対象者 就職希望の高校3年生 参加者数 11名 日 程 令和6年10月17日							
5 高齢者向け合同企業説明会（主催） 対象者 市内に在住の求職者 参加者数 65名（うち60歳以上の求職者 62名） 日 程 令和7年2月28日								
成果	企業の採用担当者が求職者と直接対面することができる合同企業説明会や企業見学ツアーを実施したことで、より多くの企業や業種を知る機会を提供することができ、新たな雇用創出及び若者の地元企業への雇用につなげることができた。							
	また、商工会議所を主体とした、「雇用促進委員会」や、東部地方振興事務所が主体となっている「石巻地域産業人材育成プラットフォーム会議」、市と厚生労働省宮城労働局が主体となっている「石巻市雇用対策協定運営協議会」に参画し、関係機関と連携を強化することで、雇用促進を図った。							
成果に係る評価	令和6年度の合同企業説明会及び企業見学ツアー参加者数は390名と、多くの求職者に対し就職機会を提供することができたため、今後も継続して実施する必要がある。しかしながら、企業見学ツアーへの参加者数は6名と課題が残る結果となったことから、より多くの参加につながるよう開催の手法について、検討していく必要がある。							
	(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	5,000	1,500				1,500		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	みやぎの水田農業改革支援事業																																																																											
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																																										
	3 目	農業振興費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																																																																										
	事業	農業振興費		( 2 )	持続可能な農業生産体制を整備する																																																																										
担当部課	産産部農林課	実施計画掲載ページ		P73																																																																											
目的及び事業内容		米の需給調整に係る集団転作に取り組む農業法人や集落営農組織等を対象とし、作業の効率化及び適期作業による品質向上を図るための作業機械導入経費の軽減を目的に、宮城県と本市が補助金を交付するもの。																																																																													
取組実績		<p>転作用機械を導入する補助対象事業者（10組織）に対し、県補助金（4/10以内）に市が4.739%嵩上げた補助金を交付し、作業機械導入経費の負担軽減を図った。</p> <p>1 事業実施主体数：10組織 2 導入施設及び機械 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>事業実施主体名</th> <th>作付品目</th> <th>地区</th> <th>導入機械</th> <th>交付額 (県・市計)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>(農) 水沼ファーム</td> <td>麦・大豆</td> <td>石巻</td> <td>ハイクリブーム</td> <td>2,911,000</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>(有) 大瓜東部アグリファーム</td> <td>麦・大豆</td> <td>石巻</td> <td>アッパーローター 外</td> <td>794,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>(農) N J シリアル</td> <td>麦・大豆</td> <td>河北</td> <td>汎用コンバイン</td> <td>4,211,000</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>(農) ビッグベリーランド パートナーシップ</td> <td>麦・大豆</td> <td>河北</td> <td>汎用コンバイン</td> <td>4,495,000</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>(農) ひろぶち営農組合</td> <td>大豆・水稲</td> <td>河南</td> <td>ドローナー式</td> <td>1,197,000</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>(株) ヒロふあーむ</td> <td>麦・大豆・水稲</td> <td>河南</td> <td>兼用管理機一式</td> <td>2,209,000</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>深谷東営農組合</td> <td>麦・大豆・水稲</td> <td>河南</td> <td>汎用コンバイン 外</td> <td>4,953,000</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>(株) ルーラルファーム</td> <td>麦・大豆・水稲</td> <td>桃生</td> <td>ハイクリブーム 外</td> <td>2,820,000</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>(有) アグリサービス高勝</td> <td>麦・大豆・水稲</td> <td>桃生</td> <td>パーチカルハロー 外</td> <td>748,000</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>(有) 高須賀農産</td> <td>麦・大豆・水稲</td> <td>桃生</td> <td>スマート操舵システム 外</td> <td>1,748,000</td> </tr> <tr> <td colspan="5">合計 (10組織)</td> <td>26,086,000</td> </tr> </tbody> </table>						No	事業実施主体名	作付品目	地区	導入機械	交付額 (県・市計)	1	(農) 水沼ファーム	麦・大豆	石巻	ハイクリブーム	2,911,000	2	(有) 大瓜東部アグリファーム	麦・大豆	石巻	アッパーローター 外	794,000	3	(農) N J シリアル	麦・大豆	河北	汎用コンバイン	4,211,000	4	(農) ビッグベリーランド パートナーシップ	麦・大豆	河北	汎用コンバイン	4,495,000	5	(農) ひろぶち営農組合	大豆・水稲	河南	ドローナー式	1,197,000	6	(株) ヒロふあーむ	麦・大豆・水稲	河南	兼用管理機一式	2,209,000	7	深谷東営農組合	麦・大豆・水稲	河南	汎用コンバイン 外	4,953,000	8	(株) ルーラルファーム	麦・大豆・水稲	桃生	ハイクリブーム 外	2,820,000	9	(有) アグリサービス高勝	麦・大豆・水稲	桃生	パーチカルハロー 外	748,000	10	(有) 高須賀農産	麦・大豆・水稲	桃生	スマート操舵システム 外	1,748,000	合計 (10組織)					26,086,000
No	事業実施主体名	作付品目	地区	導入機械	交付額 (県・市計)																																																																										
1	(農) 水沼ファーム	麦・大豆	石巻	ハイクリブーム	2,911,000																																																																										
2	(有) 大瓜東部アグリファーム	麦・大豆	石巻	アッパーローター 外	794,000																																																																										
3	(農) N J シリアル	麦・大豆	河北	汎用コンバイン	4,211,000																																																																										
4	(農) ビッグベリーランド パートナーシップ	麦・大豆	河北	汎用コンバイン	4,495,000																																																																										
5	(農) ひろぶち営農組合	大豆・水稲	河南	ドローナー式	1,197,000																																																																										
6	(株) ヒロふあーむ	麦・大豆・水稲	河南	兼用管理機一式	2,209,000																																																																										
7	深谷東営農組合	麦・大豆・水稲	河南	汎用コンバイン 外	4,953,000																																																																										
8	(株) ルーラルファーム	麦・大豆・水稲	桃生	ハイクリブーム 外	2,820,000																																																																										
9	(有) アグリサービス高勝	麦・大豆・水稲	桃生	パーチカルハロー 外	748,000																																																																										
10	(有) 高須賀農産	麦・大豆・水稲	桃生	スマート操舵システム 外	1,748,000																																																																										
合計 (10組織)					26,086,000																																																																										
成果		<p>10組織において転作用機械を導入し、麦・大豆等の栽培における経営効率向上及び生産規模拡大が図られた。</p> <p>支援組織数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>組織数</td> <td>7組織</td> <td>11組織</td> <td>7組織</td> <td>11組織</td> <td>10組織</td> </tr> </tbody> </table> <p>転作面積の推移 (※二毛作含む) (単位：ha)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作物名</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>麦</td> <td>744</td> <td>718</td> <td>779</td> <td>828</td> <td>902</td> </tr> <tr> <td>大豆</td> <td>1,540</td> <td>1,580</td> <td>1,650</td> <td>1,660</td> <td>1,660</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R2	R3	R4	R5	R6	組織数	7組織	11組織	7組織	11組織	10組織	作物名	R2	R3	R4	R5	R6	麦	744	718	779	828	902	大豆	1,540	1,580	1,650	1,660	1,660																																										
年度	R2	R3	R4	R5	R6																																																																										
組織数	7組織	11組織	7組織	11組織	10組織																																																																										
作物名	R2	R3	R4	R5	R6																																																																										
麦	744	718	779	828	902																																																																										
大豆	1,540	1,580	1,650	1,660	1,660																																																																										
成果に係る評価		米の需給調整としての転作は必要不可欠な取組であり、担い手への農地集積と、水稲・麦・大豆を圃地として生産することが求められている。作業機械の導入による適期作業体系の構築が必要であることから、補助事業を活用した結果、適期での播種・防除・刈取りの体系が強化され、水田の多面的・効果的な活用と、生産物の品質・収穫量の向上が見られた。今後も水田をフル活用するため、継続して事業を推進する必要がある。																																																																													
予算の執行状況		(単位：円)																																																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																									
	33,739,000	26,086,000	22,340,000			3,746,000																																																																									

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	環境保全型農業支援事業																																																																																							
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																																																						
	3 目	農業振興費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																																																																																						
	事業	農業振興費		( 2 )	持続可能な農業生産体制を整備する																																																																																						
担当部課	産産部農林課	実施計画掲載ページ		P74																																																																																							
目的及び事業内容		<p>農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い農業生産活動等に取り組む場合に支援を実施する。</p> <p>対象となる農業生産活動は、有機農業、堆肥の施用、緑肥の作付け（カバークロップ、リビングマルチ、草生栽培）、不耕起播種、長期中干し、秋耕である。</p>																																																																																									
取組実績		<p>令和6年度については、10団体63人を対象に13,458,600円の交付を行った。補助金の負担割合は、国1/2、県1/4、市1/4である。</p> <p>(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>組織名</th> <th>取組内容</th> <th>人数</th> <th>補助金合計</th> <th>国(1/2)</th> <th>県(1/4)</th> <th>市(1/4)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広洲沼有機の友</td> <td>有機農業/秋耕</td> <td>2人</td> <td>1,022,960</td> <td>511,480</td> <td>255,740</td> <td>255,740</td> </tr> <tr> <td>K O S</td> <td>有機農業/堆肥</td> <td>1人</td> <td>2,931,580</td> <td>1,465,790</td> <td>732,895</td> <td>732,895</td> </tr> <tr> <td>陽光ライス</td> <td>有機農業</td> <td>5人</td> <td>3,500,400</td> <td>1,750,200</td> <td>875,100</td> <td>875,100</td> </tr> <tr> <td>種人会</td> <td>有機農業</td> <td>4人</td> <td>853,200</td> <td>426,600</td> <td>213,300</td> <td>213,300</td> </tr> <tr> <td>河南ネクスト農場</td> <td>有機農業</td> <td>2人</td> <td>723,600</td> <td>361,800</td> <td>180,900</td> <td>180,900</td> </tr> <tr> <td>ひたかみ有機の会</td> <td>有機農業</td> <td>2人</td> <td>1,690,000</td> <td>845,000</td> <td>422,500</td> <td>422,500</td> </tr> <tr> <td>J A 新みやぎ南郷地域 環境保全型農業推進部 会</td> <td>有機農業</td> <td>1人</td> <td>58,800</td> <td>29,400</td> <td>14,700</td> <td>14,700</td> </tr> <tr> <td>J A 新みやぎ涌谷稲作 生産部会</td> <td>堆肥</td> <td>2人</td> <td>34,320</td> <td>17,160</td> <td>8,580</td> <td>8,580</td> </tr> <tr> <td>カリオン環境部会</td> <td>堆肥の施用</td> <td>1人</td> <td>14,080</td> <td>7,040</td> <td>3,520</td> <td>3,520</td> </tr> <tr> <td>いしのまき農業協同組 合稲作部会</td> <td>堆肥の施用</td> <td>43人</td> <td>2,629,660</td> <td>1,314,830</td> <td>657,415</td> <td>657,415</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>63人</td> <td>13,458,600</td> <td>6,729,300</td> <td>3,364,650</td> <td>3,364,650</td> </tr> </tbody> </table>						組織名	取組内容	人数	補助金合計	国(1/2)	県(1/4)	市(1/4)	広洲沼有機の友	有機農業/秋耕	2人	1,022,960	511,480	255,740	255,740	K O S	有機農業/堆肥	1人	2,931,580	1,465,790	732,895	732,895	陽光ライス	有機農業	5人	3,500,400	1,750,200	875,100	875,100	種人会	有機農業	4人	853,200	426,600	213,300	213,300	河南ネクスト農場	有機農業	2人	723,600	361,800	180,900	180,900	ひたかみ有機の会	有機農業	2人	1,690,000	845,000	422,500	422,500	J A 新みやぎ南郷地域 環境保全型農業推進部 会	有機農業	1人	58,800	29,400	14,700	14,700	J A 新みやぎ涌谷稲作 生産部会	堆肥	2人	34,320	17,160	8,580	8,580	カリオン環境部会	堆肥の施用	1人	14,080	7,040	3,520	3,520	いしのまき農業協同組 合稲作部会	堆肥の施用	43人	2,629,660	1,314,830	657,415	657,415	計		63人	13,458,600	6,729,300	3,364,650	3,364,650
組織名	取組内容	人数	補助金合計	国(1/2)	県(1/4)	市(1/4)																																																																																					
広洲沼有機の友	有機農業/秋耕	2人	1,022,960	511,480	255,740	255,740																																																																																					
K O S	有機農業/堆肥	1人	2,931,580	1,465,790	732,895	732,895																																																																																					
陽光ライス	有機農業	5人	3,500,400	1,750,200	875,100	875,100																																																																																					
種人会	有機農業	4人	853,200	426,600	213,300	213,300																																																																																					
河南ネクスト農場	有機農業	2人	723,600	361,800	180,900	180,900																																																																																					
ひたかみ有機の会	有機農業	2人	1,690,000	845,000	422,500	422,500																																																																																					
J A 新みやぎ南郷地域 環境保全型農業推進部 会	有機農業	1人	58,800	29,400	14,700	14,700																																																																																					
J A 新みやぎ涌谷稲作 生産部会	堆肥	2人	34,320	17,160	8,580	8,580																																																																																					
カリオン環境部会	堆肥の施用	1人	14,080	7,040	3,520	3,520																																																																																					
いしのまき農業協同組 合稲作部会	堆肥の施用	43人	2,629,660	1,314,830	657,415	657,415																																																																																					
計		63人	13,458,600	6,729,300	3,364,650	3,364,650																																																																																					
成果		<p>農業や化学合成肥料の使用低減により、輸送時や生成時に発生する温室効果ガスの削減や生物多様性の保全に貢献した。</p> <p>取組面積の推移 (単位：ha)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有機農業</td> <td>105.24</td> <td>80.17</td> <td>76.84</td> <td>77.20</td> <td>82.21</td> </tr> <tr> <td>堆肥の施用</td> <td>9.56</td> <td>102.04</td> <td>142.44</td> <td>150.19</td> <td>153.42</td> </tr> <tr> <td>緑肥の作付け</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>7.68</td> <td>4.07</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>秋耕</td> <td>6.83</td> <td>6.83</td> <td>7.65</td> <td>5.44</td> <td>8.32</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>121.63</td> <td>189.04</td> <td>234.61</td> <td>236.90</td> <td>243.95</td> </tr> </tbody> </table>						取組内容	R2	R3	R4	R5	R6	有機農業	105.24	80.17	76.84	77.20	82.21	堆肥の施用	9.56	102.04	142.44	150.19	153.42	緑肥の作付け	—	—	7.68	4.07	—	秋耕	6.83	6.83	7.65	5.44	8.32	合計	121.63	189.04	234.61	236.90	243.95																																																
取組内容	R2	R3	R4	R5	R6																																																																																						
有機農業	105.24	80.17	76.84	77.20	82.21																																																																																						
堆肥の施用	9.56	102.04	142.44	150.19	153.42																																																																																						
緑肥の作付け	—	—	7.68	4.07	—																																																																																						
秋耕	6.83	6.83	7.65	5.44	8.32																																																																																						
合計	121.63	189.04	234.61	236.90	243.95																																																																																						
成果に係る評価		国際的な動きとして地球温暖化防止や生物多様性保全への対応が急務となる中、化学合成肥料等の削減に効果の高い農業生産活動等に取り組む農業者の組織する団体等へ支援を継続して実施した結果、着実に取組面積が増加している。農業者が環境保全型農業を継続できる環境を整え、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進し、地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的且つ効果の高い営農活動に対して支援を行うため、今後も事業を継続していく必要がある。																																																																																									
予算の執行状況		(単位：円)																																																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																					
	20,280,000	13,458,600	10,093,950			3,364,650																																																																																					

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	担い手育成総合支援事業（農業）				
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち			
	3 目	農業振興費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興			
	事業	農業振興費		( 6 )	持続可能な農業経営体を育成する			
担当部課	産産部農林課	実施計画掲載ページ		P76				
目的及び事業内容		本市の第一次産業においては、後継者不足等の理由により就業者の減少が続いている。新たな担い手を確保するために、支援拠点となる農業担い手センターを設置し、就農相談や農業法人とのマッチング、就農後のフォローアップなどを実施する。						
取組実績	1 オンラインによる定期的な就農相談会を毎月2回、計24回実施。 ・毎月第2・第4土曜日							
	2 就農や移住を目指すための現場研修（石巻百姓塾）を2回実施。 ・対象者：農業に興味がある者 石巻百姓塾（体験）							
	開催日		内容				人数	
	令和6年7月13日～14日		ローカルファームトリップ：1泊2日で様々な農業法人・農家を訪問し、雇用就農や独立就農、U1ターンの足がかりとなる学びの機会やマッチングを創出。				1人	
令和7年2月8日～9日		農合宿：1泊2日で開催。「農業法人就職コース」を用意し、生産者見学や意見交換会を実施。				1人		
3 ホームページの更新、パンフレットの増刷。								
4 生産者訪問								
R3 19組織		・就農希望者の紹介や就農後のフォローとして訪問相談。						
R4 18組織		・担い手農家と営農の現状や求人等情報交換。						
R5 19組織		・農業体験（研修を含めた）事業の受入、協力に係る相談等。						
R6 24組織								
5 その他 石巻西高等学校の総合学習体験プログラムにおいて、生徒を対象に地域や社会の課題について考える取組み「街ライブラリー」（座学：50人）、「街ミッション」（農業体験：5人）を実施した。								
成 果	【新規就農者の内訳】 令和6年度の新規就農者3名。 ・内、2名が市内の法人等へ県外から移住を含め就農。 ・内、1名が市外から独立就農。							
	○農業担い手センター運営事業							
	年度	就農相談	体験ﾌﾞﾗﾝｸﾞ	新規就農者	離職者	年度末就農者	就農研修（参考）	
	R2	55人	64人	2人	1人	5人	4人	
R3	66人	14人	6人	6人	5人	2人		
R4	20人	68人	7人	3人	9人	2人		
R5	23人	47人	6人・1社	3人	12人・1社	0人		
R6	28人	2人	3人	0人	15人・1社	9人		
※就農研修とは、農業法人での農業体験（インターンシップ）のこと。								
成果に係る評価 当市の農業の喫緊の課題として、就農者の高齢化による担い手不足による農地の保全等の問題に対し、農業担い手センターを中心とした、担い手確保対策事業が定着化しており、令和6年度は、3名の新規就農者を確保することができた。今後も担い手不足解消に向け、継続して就農相談、座学及び体験型プログラムを実施し、新規就農者の確保に努める必要がある。 また、移住を伴う新規就農者には、地方自治体が担い手事業を行うことにより、安心した移住・就農に繋がっていることから、今後も事業を継続する必要がある。								
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源		
	12,000,000	11,990,000			11,990,000			

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	有害鳥獣農作物被害防止対策事業				
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち			
	3 目	農業振興費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興			
	事業	ニホンジカ農作物被害防止対策費		( 7 )	農作物の被害対策を推進する			
担当部課	産産部ニホンジカ対策室	実施計画掲載ページ		P76				
目的及び事業内容		ニホンジカについては生息域が牡鹿半島だけでなく内陸部に拡大していることに伴い、農林業被害のほか交通事故等の生活被害が一年を通して発生している。 このことから、有害鳥獣による被害を防止するため、銃器及びわなによる捕獲を実施するとともに、被害が発生している地域への侵入防止柵の貸与など、地域ぐるみでの対策の推進を図る。						
取組実績	石巻市鳥獣被害防止計画に基づき捕獲を実施するとともに、牡鹿半島ニホンジカ対策協議会へ補助金を交付し、侵入防止柵や箱わなの貸与、捕獲用 I C T 機器の導入など各団体の活動支援を実施した。							
	1 有害鳥獣捕獲事業							
	(1) 実施団体 宮城県猟友会石巻支部及び河北支部							
	(2) 実施期間 ア 銃器による捕獲 4月から11月まで（50日間×2支部） イ わなによる捕獲 4月から2月まで（随時実施）（単位：頭）							
(3) 捕獲実績（ニホンジカ）		年度	市	銃器	わな	鹿除去処理	県	合計
		R4	1,545	635	680	230	846	2,391
		R5	1,537	605	792	140	514	2,051
		R6	1,495	543	796	156	583	2,078
2 鳥獣被害防止総合支援事業								
(1) 地域への侵入防止柵（ネット柵）貸与 8,500m（稲井、河北、北上地区合計）								
(2) 大型獣用箱わな貸与 3基（河北支部）								
(3) I C T 活用わな遠隔監視システム導入 親機 1基（大盤平牧場）、子機 9台								
3 ジビエ活用拡大事業（ニホンジカ肉を使用した料理の試食会等）								
ア 一般消費者向けジビエ試食会								
開催日		R6.9.15	R6.10.26		R6.11.24			
場 所		かわまち交流広場	サンファンパーク	道の駅 上品の郷				
試食品		シカ肉カレー130食	シカ肉ロースト130食	シカ肉の煮込みハンバーグ130食				
イ 意識調査								
上記試食会開催時に、飲食店での利用促進を目的にジビエに対する印象などのアンケートを実施。								
有害鳥獣捕獲事業及び鳥獣被害防止総合支援事業の実施により、農作物等の被害低減が図られた。								
成 果	有害鳥獣（ニホンジカ）による被害額							
	年度	成果指標				目標達成率		
		目標値	実績値	農作物被害	交通事故被害			
	R4	46,000千円	41,101千円	17,101千円	24,000千円	111.9%		
R5	44,000千円	34,844千円	13,844千円	21,000千円	126.2%			
R6	41,000千円	37,817千円	12,317千円	25,500千円	108.4%			
※交通事故被害は1件当たり300千円として算出。								
ジビエ活用拡大事業により、ジビエの需要拡大や処理加工施設における販路開拓に寄与した。								
ニホンジカによる農作物等の被害低減を図るため、捕獲及び侵入防止柵の設置を推進した結果、成果指標における令和6年度目標値の達成に至ったが、まだ高い水準で被害が発生していることから事業を継続する必要がある。宮城県の調査では本市におけるニホンジカの生息密度が依然として高いことから引き続き地域ぐるみの被害防止対策を推進するとともに、令和5年度及び令和6年度に導入した捕獲用 I C T 機器の活用拡大など、捕獲実施者の負担軽減を図りながら効率的な捕獲を推進していく必要がある。								
捕獲した個体については、ジビエ料理への活用のほか、減容化施設等の調査や視察結果も踏まえながら、本市の実情に沿った処理方法を検討する。								
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源		
	33,700,000	30,099,976				30,099,976		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	優良肉用牛生産振興対策事業																																	
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																
	4 目	畜産費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																																
	事業	畜産振興費		( 4 )	石巻産農畜産物のブランド化を推進する																																
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P 75																																	
目的及び事業内容	宮城県基幹種雄牛を活用した石巻地域の和牛ブランド化と、優良な和牛生産地としての地位を維持するため、保留対象牛導入者に対して経費の一部を助成することにより、子牛生産現場における生産意欲の高揚を促す。 対象牛導入者に対し、その経費の一部を予算の範囲内で助成する。 1 石巻市産の宮城県基幹種雄牛：繁殖牛、肥育牛共に、1頭当たり 80,000円以内 2 その他の宮城県基幹種雄牛：繁殖牛、肥育牛共に、1頭当たり 50,000円以内																																				
取組実績	当事業について、上期、下期の2期に分けて申請受理及び交付決定を実施した。																																				
	1 上期（対象期間：令和6年4月1日～令和6年9月30日）																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>産地別</th> <th>単価</th> <th>繁殖牛</th> <th>肥育牛</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻市産</td> <td>80,000円</td> <td>0頭</td> <td>0頭</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>その他（市外産）</td> <td>50,000円</td> <td>9頭</td> <td>16頭</td> <td>1,250,000円</td> </tr> </tbody> </table>						産地別	単価	繁殖牛	肥育牛	助成額	石巻市産	80,000円	0頭	0頭	0円	その他（市外産）	50,000円	9頭	16頭	1,250,000円																
	産地別	単価	繁殖牛	肥育牛	助成額																																
石巻市産	80,000円	0頭	0頭	0円																																	
その他（市外産）	50,000円	9頭	16頭	1,250,000円																																	
2 下期（対象期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日）																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>産地別</th> <th>単価</th> <th>繁殖牛</th> <th>肥育牛</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻市産</td> <td>80,000円</td> <td>0頭</td> <td>0頭</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>その他（市外産）</td> <td>50,000円</td> <td>6頭</td> <td>24頭</td> <td>1,500,000円</td> </tr> </tbody> </table>						産地別	単価	繁殖牛	肥育牛	助成額	石巻市産	80,000円	0頭	0頭	0円	その他（市外産）	50,000円	6頭	24頭	1,500,000円																	
産地別	単価	繁殖牛	肥育牛	助成額																																	
石巻市産	80,000円	0頭	0頭	0円																																	
その他（市外産）	50,000円	6頭	24頭	1,500,000円																																	
3 上期＋下期																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>産地別</th> <th>単価</th> <th>繁殖牛</th> <th>肥育牛</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻市産</td> <td>80,000円</td> <td>0頭</td> <td>0頭</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>その他（市外産）</td> <td>50,000円</td> <td>15頭</td> <td>40頭</td> <td>2,750,000円</td> </tr> </tbody> </table>						産地別	単価	繁殖牛	肥育牛	助成額	石巻市産	80,000円	0頭	0頭	0円	その他（市外産）	50,000円	15頭	40頭	2,750,000円																	
産地別	単価	繁殖牛	肥育牛	助成額																																	
石巻市産	80,000円	0頭	0頭	0円																																	
その他（市外産）	50,000円	15頭	40頭	2,750,000円																																	
4 年度別実績																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繁殖牛</td> <td>13頭</td> <td>15頭</td> <td>15頭</td> <td>17頭</td> <td>15頭</td> </tr> <tr> <td>肥育牛</td> <td>46頭</td> <td>44頭</td> <td>46頭</td> <td>46頭</td> <td>40頭</td> </tr> <tr> <td>頭数合計</td> <td>59頭</td> <td>59頭</td> <td>61頭</td> <td>63頭</td> <td>55頭</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>3,400,000円</td> <td>3,160,000円</td> <td>3,230,000円</td> <td>3,270,000円</td> <td>2,750,000円</td> </tr> </tbody> </table>						項目	R2	R3	R4	R5	R6	繁殖牛	13頭	15頭	15頭	17頭	15頭	肥育牛	46頭	44頭	46頭	46頭	40頭	頭数合計	59頭	59頭	61頭	63頭	55頭	助成額	3,400,000円	3,160,000円	3,230,000円	3,270,000円	2,750,000円		
項目	R2	R3	R4	R5	R6																																
繁殖牛	13頭	15頭	15頭	17頭	15頭																																
肥育牛	46頭	44頭	46頭	46頭	40頭																																
頭数合計	59頭	59頭	61頭	63頭	55頭																																
助成額	3,400,000円	3,160,000円	3,230,000円	3,270,000円	2,750,000円																																
成果	優良血統肉用牛の地域内保留が図られた。 優良肉用牛生産地としての和牛ブランド化を推進し、生産意欲の高揚が図られた。 肉用牛使用経営体数、飼養頭数の推移																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">繁殖</td> <td>経営体数</td> <td>100戸</td> <td>94戸</td> <td>96戸</td> <td>89戸</td> <td>83戸</td> </tr> <tr> <td>飼養頭数</td> <td>1,971頭</td> <td>1,940頭</td> <td>1,970頭</td> <td>1,878頭</td> <td>1,818頭</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">肥育</td> <td>経営体数</td> <td>29戸</td> <td>29戸</td> <td>25戸</td> <td>27戸</td> <td>27戸</td> </tr> <tr> <td>飼養頭数</td> <td>2,448頭</td> <td>2,333頭</td> <td>2,201頭</td> <td>2,513頭</td> <td>2,469頭</td> </tr> </tbody> </table>						種別	R1	R2	R3	R4	R5	繁殖	経営体数	100戸	94戸	96戸	89戸	83戸	飼養頭数	1,971頭	1,940頭	1,970頭	1,878頭	1,818頭	肥育	経営体数	29戸	29戸	25戸	27戸	27戸	飼養頭数	2,448頭	2,333頭	2,201頭	2,513頭
種別	R1	R2	R3	R4	R5																																
繁殖	経営体数	100戸	94戸	96戸	89戸	83戸																															
	飼養頭数	1,971頭	1,940頭	1,970頭	1,878頭	1,818頭																															
肥育	経営体数	29戸	29戸	25戸	27戸	27戸																															
	飼養頭数	2,448頭	2,333頭	2,201頭	2,513頭	2,469頭																															
成果に係る評価	※R6については、県の集計が完了していないため、R5までの記載となる。 ブランド化の確立・維持には優れた血統の導入が必要であり、優良牛の保留や安定した出荷頭数の確保に寄与すること、また現在値域で生産されている和牛の肉質等を向上させることにも繋がるため、助成事業を継続する必要がある。																																				
予算の執行状況	（単位：円）																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																															
	4,000,000	2,750,000			2,750,000																																

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	有機センター施設整備事業			
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	4 目	畜産費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興		
	事業	堆肥センター費		( 5 )	安全で高品質な農畜産物の安定供給体制を構築する		
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		-			
目的及び事業内容	市内畜産農家からの畜産廃棄物を適正に処理を行うために有機センター施設の修繕や車両等機器更新を実施し、良質な堆肥の生産と需要拡大を図りながら地域内での資源循環型農業を構築するもの。 ①家畜尿の汲取り及び処理 ②家畜排せつ処理施設及び作業車両の維持管理 ③家畜尿処理施設の点検及び維持管理 ④家畜糞の受入及び処理 ⑤完熟堆肥の生産及び販売並びに成分検査等						
取組実績	市内の有機センターの安定した稼働を維持するため、以下の箇所の修繕を実施した。						
	<p>【かなん有機センター】3,905,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攪拌機キャリアチェーン交換</li> <li>・攪拌機ガイドレール交換</li> </ul> <p>【桃生堆肥処理センター】207,200円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強制発酵処理施設攪拌機走行異常動作補修</li> <li>・強制発酵処理施設攪拌機レール基礎修繕</li> </ul>						
成果	設備や機械（攪拌機）の修繕により、施設の適正な稼働を維持でき、畜産排せつ物等の適正な処理及び資源循環型の安定した堆肥生産、販売を行うことができた。						
	○各堆肥センター利用実績（令和6年度）						
		地区名	施設名	開館日数	延べ利用者	実績	利用料金実績
河北	大谷地堆肥センター	42日	12人 (423台)	搬入	846.00 t	搬入額	253,800円
				販売	621.00 t	販売額	310,500円
						その他	311,800円
						合計	876,100円
河南	かなん有機センター	300日	691人	搬入	1,770.70 t	搬入額	2,921,681円
				販売	701.51 t	販売額	3,089,720円
						その他	204,160円
						合計	6,215,561円
桃生	桃生堆肥処理センター	358日	2,377人	搬入	4,081.40 t	搬入額	3,374,120円
				販売	1,608.98 t	販売額	6,426,800円
						その他	810,000円
						合計	10,610,920円
北上	北上堆肥センター	253日	628人	搬入	1,064.90 t	搬入額	818,242円
				販売	413.30 t	販売額	3,690,643円
						その他	0円
						合計	4,508,885円
成果に係る評価	施設の老朽化により、修繕箇所が多くなっている状況にある。緊急的な修繕が発生した場合も迅速に対応し、安定した稼働に繋げることができた。 家畜の排せつ物を堆肥化し、農家に販売することで土壌改良や有機農業の促進に寄与し、化学肥料の使用を減らす効果がある。 本市の有機農業の推進に向けた取組においても、化学的に合成した肥料の使用の低減による環境への負荷低減と資源循環型農業の構築は両輪となるものであるため、事業の継続が必要である。						
予算の執行状況	（単位：円）						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
	4,112,200	4,112,200				4,112,200	

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	防災重点農業用ため池緊急整備事業																								
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																							
	5 目	農地費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																							
	事業	水利事業費		( 1 )	豊かな農村環境の再生と農業基盤整備を推進する																							
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P73																								
目的及び事業内容		農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法に基づき、防災重点農業用ため池の緊急的な整備を集中的かつ計画的に行う。 また、農業用ため池において、必要に応じた安全対策施設の整備を推進する。																										
取組実績		<p>令和6年度事業実施状況</p> <p>○大吉野溜池廃止工事等（令和5年度繰越） ・事業費・・・30,120,101円</p> <p>○本地第1溜池基本計画策定業務（令和6年度現年） ・事業費・・・9,957,200円 総事業費・・・40,077,301円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な事業内容</th> <th>事業費</th> <th>予算区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大吉野溜池廃止工事に係る電柱等移転補償</td> <td>990,101円</td> <td>令和5年度繰越</td> </tr> <tr> <td>大吉野溜池廃止工事実施設計書作成及び現場技術補助（完了支払い）</td> <td>2,310,000円</td> <td>令和5年度繰越</td> </tr> <tr> <td>大吉野溜池附带工事</td> <td>1,013,100円</td> <td>令和5年度繰越</td> </tr> <tr> <td>大吉野溜池廃止工事</td> <td>25,806,900円</td> <td>令和5年度繰越</td> </tr> <tr> <td>本地第1溜池基本計画策定業務 溜池廃止基本設計 一式</td> <td>9,957,200円</td> <td>令和6年度現年</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40,077,301円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						主な事業内容	事業費	予算区分	大吉野溜池廃止工事に係る電柱等移転補償	990,101円	令和5年度繰越	大吉野溜池廃止工事実施設計書作成及び現場技術補助（完了支払い）	2,310,000円	令和5年度繰越	大吉野溜池附带工事	1,013,100円	令和5年度繰越	大吉野溜池廃止工事	25,806,900円	令和5年度繰越	本地第1溜池基本計画策定業務 溜池廃止基本設計 一式	9,957,200円	令和6年度現年	計	40,077,301円	
主な事業内容	事業費	予算区分																										
大吉野溜池廃止工事に係る電柱等移転補償	990,101円	令和5年度繰越																										
大吉野溜池廃止工事実施設計書作成及び現場技術補助（完了支払い）	2,310,000円	令和5年度繰越																										
大吉野溜池附带工事	1,013,100円	令和5年度繰越																										
大吉野溜池廃止工事	25,806,900円	令和5年度繰越																										
本地第1溜池基本計画策定業務 溜池廃止基本設計 一式	9,957,200円	令和6年度現年																										
計	40,077,301円																											
成果		河北地区大吉野溜池について、廃止工事により埋立したことで、堤防決壊の危険性が軽減され、安全性を高めることができた。 また、河北地区本地第1溜池についても、溜池廃止に向けて基本設計を完了しており、今後、実施設計及び廃止工事を実施予定である。																										
成果に係る評価		防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法（令和2年10月1日施行）に基づき、全ての防災重点農業用ため池の安全対策等の実施が求められているが、本市には、防災重点農業用ため池が20箇所（令和7年3月31日現在）登録されていることから、計画的な対策実施が必要である。																										
（単位：円）																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																						
	40,270,101	40,077,301	23,580,000	16,400,000		97,301																						

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	多面的機能支払交付金事業																																																																																															
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																																																														
	5 目	農地費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																																																																																														
	事業	土地改良事業関係助成費		( 1 )	豊かな農村環境の再生と農業基盤整備を推進する																																																																																														
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P72																																																																																															
目的及び事業内容		農業農村の有する多面的機能（国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等）の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に支援を行い、地域資源の適切な保全管理を実施する。 ・対象区域（管内一円）763,677 a、交付先 蛇田保全隊ほか17活動組織 ・事業期間 令和6年度～令和10年度（活動期間5年毎に再認定）																																																																																																	
取組実績		<p>以下の活動組織において次の活動を実施した。</p> <p>1 農地維持活動（畦畔・農用地法面及び水路の草刈、水路の泥上げ、農道の路面維持等） 2 資源向上活動（水路、農道等の軽微な補修、花木の植栽活動等）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">組織名</th> <th>R6</th> <th>R5</th> <th rowspan="2">R6 対象 農地面積</th> <th rowspan="2">組織名</th> <th>R6</th> <th>R5</th> <th rowspan="2">R6 対象 農地面積</th> </tr> <tr> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蛇田</td> <td>850人</td> <td>895人</td> <td>17,797 a</td> <td>広淵</td> <td>2,449人</td> <td>2,556人</td> <td>65,418 a</td> </tr> <tr> <td>稲井</td> <td>899人</td> <td>893人</td> <td>66,095 a</td> <td>須江</td> <td>2,498人</td> <td>2,582人</td> <td>39,087 a</td> </tr> <tr> <td>小船越</td> <td>3,177人</td> <td>3,043人</td> <td>53,806 a</td> <td>北村</td> <td>2,476人</td> <td>2,337人</td> <td>30,213 a</td> </tr> <tr> <td>飯野・成田</td> <td>1,365人</td> <td>1,356人</td> <td>35,232 a</td> <td>中津山1</td> <td>3,234人</td> <td>3,048人</td> <td>57,306 a</td> </tr> <tr> <td>二俣</td> <td>1,980人</td> <td>2,029人</td> <td>36,535 a</td> <td>中津山2</td> <td>1,953人</td> <td>1,965人</td> <td>29,995 a</td> </tr> <tr> <td>飯野川</td> <td>2,093人</td> <td>2,179人</td> <td>29,450 a</td> <td>桃生1</td> <td>1,281人</td> <td>1,025人</td> <td>31,536 a</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>787人</td> <td>792人</td> <td>27,772 a</td> <td>太田</td> <td>1,439人</td> <td>1,320人</td> <td>30,803 a</td> </tr> <tr> <td>前谷地</td> <td>2,932人</td> <td>2,971人</td> <td>48,862 a</td> <td>大川</td> <td>939人</td> <td>727人</td> <td>41,584 a</td> </tr> <tr> <td>和渕</td> <td>2,600人</td> <td>2,605人</td> <td>48,805 a</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鹿又</td> <td>2,905人</td> <td>3,097人</td> <td>73,381 a</td> <td>合計 延べ人数</td> <td>35,857人</td> <td>35,420人</td> <td>763,677 a</td> </tr> </tbody> </table>						組織名	R6	R5	R6 対象 農地面積	組織名	R6	R5	R6 対象 農地面積	参加人数	参加人数	参加人数	参加人数	蛇田	850人	895人	17,797 a	広淵	2,449人	2,556人	65,418 a	稲井	899人	893人	66,095 a	須江	2,498人	2,582人	39,087 a	小船越	3,177人	3,043人	53,806 a	北村	2,476人	2,337人	30,213 a	飯野・成田	1,365人	1,356人	35,232 a	中津山1	3,234人	3,048人	57,306 a	二俣	1,980人	2,029人	36,535 a	中津山2	1,953人	1,965人	29,995 a	飯野川	2,093人	2,179人	29,450 a	桃生1	1,281人	1,025人	31,536 a	北上	787人	792人	27,772 a	太田	1,439人	1,320人	30,803 a	前谷地	2,932人	2,971人	48,862 a	大川	939人	727人	41,584 a	和渕	2,600人	2,605人	48,805 a					鹿又	2,905人	3,097人	73,381 a	合計 延べ人数	35,857人	35,420人	763,677 a
組織名	R6	R5	R6 対象 農地面積	組織名	R6	R5	R6 対象 農地面積																																																																																												
	参加人数	参加人数			参加人数	参加人数																																																																																													
蛇田	850人	895人	17,797 a	広淵	2,449人	2,556人	65,418 a																																																																																												
稲井	899人	893人	66,095 a	須江	2,498人	2,582人	39,087 a																																																																																												
小船越	3,177人	3,043人	53,806 a	北村	2,476人	2,337人	30,213 a																																																																																												
飯野・成田	1,365人	1,356人	35,232 a	中津山1	3,234人	3,048人	57,306 a																																																																																												
二俣	1,980人	2,029人	36,535 a	中津山2	1,953人	1,965人	29,995 a																																																																																												
飯野川	2,093人	2,179人	29,450 a	桃生1	1,281人	1,025人	31,536 a																																																																																												
北上	787人	792人	27,772 a	太田	1,439人	1,320人	30,803 a																																																																																												
前谷地	2,932人	2,971人	48,862 a	大川	939人	727人	41,584 a																																																																																												
和渕	2,600人	2,605人	48,805 a																																																																																																
鹿又	2,905人	3,097人	73,381 a	合計 延べ人数	35,857人	35,420人	763,677 a																																																																																												
成果		各活動組織による継続的な地域ぐるみの共同活動により、農用地、水路、農道等の地域資源が良好に保全され、地域コミュニティの活性化につながったほか、農業農村の持続的な発展と多面的機能の維持発揮が図られた。 令和5年度と比較すると参加人数が437人増加しており、保全活動の周知が図られ課題である活動の継続維持への対策を取りながら保全活動が実施された。																																																																																																	
成果に係る評価		令和6年度から令和10年度までの保全活動計画の認定により、全ての組織（18組織）が活動を継続することから、地域の共同活動である農用地の保全管理、水路・農道等施設の軽微な補修に係る支援を行うことで、引続き良好な地域資源の保全管理が行われ、農業農村の有する多面的機能の維持・発揮が安定的に図られる。 また、向上活動の取組みとして、小学生向けに行われているポスターコンクールや生き物調査、田植えや稲刈り体験学習等により、ふるさとの地域環境の素晴らしさを伝え地域農業についての啓発に寄与しており、身近な地域資源を適切に保全管理し良好に守って行くためにも、本交付金事業の活用により、各構成団体との連携や後継者、担い手の育成等、地域全体での持続的な活動が重要であり、事業を継続する必要がある。																																																																																																	
（単位：円）																																																																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																													
	202,293,000	202,292,110	151,719,076			50,573,034																																																																																													

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名		ため池等整備事業（用排水施設整備工事）																												
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																												
	5 目	農地費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																												
	事業	県営事業負担金		( 1 )	豊かな農村環境の再生と農業基盤整備を推進する																												
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P72																													
目的及び事業内容																																	
東日本大震災により排水機能が低下しているため、湛水被害を最小限とすることを目的とし、ため池等整備事業（石巻中部二期事業）について、宮城県が実施するもの。																																	
取組実績	宮城県の請求により、法令で定められた割合の県営事業費負担金を支出した。																																
	1 石巻中部二期地区（事業期間：令和4年度～令和8年度）																																
	(1) 総事業費 1,000,000 千円（負担割合：国 55%、県28%、市17%） ※市負担額 170,000 千円																																
	(2) 令和6年度事業費予算 200,000 千円 ※市負担額 34,000 千円 ※市負担額は、県の計画予算額で負担している。事業終了後に事業費の精算を実施する。																																
(3) 令和6年度事業費の実施内容（決算）（千円）																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な事業内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮沢堀排水路外工事</td> <td>8,297</td> </tr> <tr> <td>宮沢堀排水路 131m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>嘉右衛門堀機械排水路外工事</td> <td>99,083</td> </tr> <tr> <td>水路工 1,232m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>嘉右衛門堀排水路付帯工事</td> <td>65,197</td> </tr> <tr> <td>排水路工 929m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>付帯工測量設計業務</td> <td>8,560</td> </tr> <tr> <td>曾波神排水機場場内整備工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建物事後調査業務</td> <td>7,181</td> </tr> <tr> <td>事後調査 6棟</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地買収補償費</td> <td>2,788</td> </tr> <tr> <td>建物損失補償、水道管移設補償等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>191,106</td> </tr> </tbody> </table>						主な事業内容	事業費	宮沢堀排水路外工事	8,297	宮沢堀排水路 131m		嘉右衛門堀機械排水路外工事	99,083	水路工 1,232m		嘉右衛門堀排水路付帯工事	65,197	排水路工 929m		付帯工測量設計業務	8,560	曾波神排水機場場内整備工		建物事後調査業務	7,181	事後調査 6棟		用地買収補償費	2,788	建物損失補償、水道管移設補償等		計	191,106
主な事業内容	事業費																																
宮沢堀排水路外工事	8,297																																
宮沢堀排水路 131m																																	
嘉右衛門堀機械排水路外工事	99,083																																
水路工 1,232m																																	
嘉右衛門堀排水路付帯工事	65,197																																
排水路工 929m																																	
付帯工測量設計業務	8,560																																
曾波神排水機場場内整備工																																	
建物事後調査業務	7,181																																
事後調査 6棟																																	
用地買収補償費	2,788																																
建物損失補償、水道管移設補償等																																	
計	191,106																																
成果																																	
令和6年度における事業の実施内容の工事については、宮沢堀排水路及び嘉右衛門堀自然排水路埋立工に付随する水路工事等を実施した。付帯工測量設計業務は、曾波神排水機場場内整備工等の設計を実施した。用地買収補償費では、過年度工事での建物補償及び水道管の移設補償等を実施した。なお、一部の工事、業務については、令和7年度に明許繰越している。事業進捗率は、約70%となっている。																																	
成果に係る評価																																	
当該事業において排水機場の排水量増量や排水路の改修が行われることにより、施設周辺の災害を未然に防止する効果や自然排水が機能しないことによる生活環境悪化を防止する効果が高まる。令和8年度完工に向け、引き続き県と連携し、事業を進めていく。																																	
（単位：円）																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																											
	34,000,000	34,000,000		30,600,000		3,400,000																											

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名		農業用河川工作物応急対応事業	
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち	
	5 目	農地費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興	
	事業	県営事業負担金		( 1 )	豊かな農村環境の再生と農業基盤整備を推進する	
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P72		
目的及び事業内容						
農村地域防災減災事業（農業用河川工作物等応急対策事業）を活用して、農業用施設の改修等を行うことを目的とし宮城県が実施するもの。						
取組実績	宮城県の請求により、法令で定められた割合の県営事業費負担金を支出した。					
	1 檜崎地区（事業期間：令和4年度～令和11年度）					
	(1) 令和6年度事業費の実施内容 ・大網用水樋管補修・補強調査設計 一式 ※国の2月補正予算であるため全額未契約繰越しとし、令和7年度通常予算と合わせて令和7年度施工予定					
	(2) 総事業費 1,431,000千円（負担割合：国55%、県37%、市8%） ※市負担分 114,480千円 (3) 令和6年度事業費 50,000千円 ※令和6年度市負担分 4,000千円					
2 真野・高木地区（事業期間：令和3年度～令和7年度）※調査計画事業						
(1) 令和6年度事業費の実施内容 ※令和5年度2月補正予算を令和6年度に繰越し実施した。（事務費：187千円） ・真野高木地区事業計画概要書作成 一式						
(2) 総事業費 53,000千円（負担割合：国100%（定額）） 事務経費 2,600千円（負担割合：県50%、市50%）						
(3) 令和6年度事業費 0千円 ※令和6年度市負担分 0千円（令和5年度補正予算により全額執行）						
成果						
1 檜崎地区については、宮城県と詳細設計協議を実施した。また、令和7年第2四半期末までに樋管補修・補強調査設計が完成予定。						
2 真野・高木地区については、ハード事業の採択を受けるために必要となる事業計画を策定中で、令和8年度の事業採択を目指している。						
成果に係る評価						
檜崎地区の大網用水樋管については、経年劣化により樋管の強度が低下しているため補修工事することにより、安全性を確保することとなる。真野・高木排水樋管については、令和8年度以降に実施予定の修繕工事が行われることにより、本来の機能回復が図られ、周辺農地等の湛水被害を未然に防止する効果が高まる。						
（単位：円）						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	4,000,000	4,000,000		4,000,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業）				
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち			
	5 目	農地費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興			
	事業	県営事業負担金		( 1 )	豊かな農村環境の再生と農業基盤整備を推進する			
担当部課	産産部農林課	実施計画掲載ページ		P73				
目的及び事業内容	<p>将来の農業生産を担う経営体の育成を図りながら、生産性の高い農業の展開に必要な生産基盤を整備するとともに、農地利用の効率化を進めることにより、食料自給率の向上に資することを目的とする。</p> <p>事業内容は、ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・農道・暗渠排水等を一体的に整備し、ほ場の汎用化を図る。</p>							
取組実績	1 農地整備事業に係る負担金 (単位：円)							
	地区	事業費	国 (50%)	県 (27.5%)	市 (10%)	地元 (12.5%)		
	深谷東地区	15,000,000	7,500,000	4,125,000	1,500,000	1,875,000		
	深谷東地区 (追加)	190,000,000	95,000,000	52,250,000	19,000,000	23,750,000		
深谷西地区	101,984,862	50,992,431	28,046,087	10,198,000	12,748,344			
深谷西地区 (追加)	208,811,215	104,405,607	57,423,784	20,881,000	26,100,824			
小計	515,796,077	257,898,038	141,844,871	51,579,000	64,474,168			
福地地区 (単位：円)								
地区	事業費	国 (55%)	県 (27.5%)	市 (10%)	地元 (7.5%)			
福地地区	16,600,000	9,130,000	4,565,000	1,660,000	1,245,000			
福地地区 (追加)	165,900,000	91,245,000	45,623,000	16,590,000	12,442,000			
大森地区	537,800,000	295,790,000	147,895,000	53,780,000	40,335,000			
小計	720,300,000	396,165,000	198,083,000	72,030,000	54,022,000			
合計 (単位：円)								
合計	事業費	国	県	市	地元			
	1,236,096,077	654,063,038	339,927,871	123,609,000	118,496,168			
※ 深谷西地区は、受益地が石巻市と東松島市に跨るため、受益面積に応じた事業費となる。								
成 果	1 農地整備事業費及び整備率（測量等、工事に関する事業） (単位：円)							
	地区	事業年度	農用地面積	総事業費	R6までの事業費	進捗率		
	深谷東地区	R3～R11	124.1ha	3,442,000,000	920,652,000	26.7%		
	深谷西地区	R4～R12	265.6ha	8,395,000,000	263,674,000	3.1%		
福地地区	R2～R9	37.6ha	1,388,000,000	886,062,000	63.8%			
大森地区	R3～R11	178.5ha	4,085,000,000	1,015,080,000	24.8%			
合計		605.8ha	17,310,000,000	3,085,468,000	17.8%			
2 面的整備面積及び整備率（ほ場に客土等を入れる等の実工事）								
地区	面的整備年度	農用地面積	整備面積	進捗率				
深谷東地区	R5～R11	124.1ha	57.7ha	46.5%				
深谷西地区	R6～R12	265.6ha	5.8ha	2.2%				
福地地区	R4～R9	37.6ha	31.2ha	83.0%				
大森地区	R5～R11	178.5ha	61.2ha	34.3%				
合計		605.8ha	155.9ha	25.7%				
成果に係る評価	1 農地整備事業 農地整備事業により、ほ場の区画を拡大し耕作農地の集約化及び農作業の効率性を高め、高収益作物の導入・拡大等を図ることにより農地の汎用化を推進する。							
	2 面的整備事業 令和6年度に深谷西地区がほ場の区画整理工事に着工し、令和5年度から整備している深谷東、大森地区及び令和4年度から整備している福地地区を含めた4地区でほ場の汎用化が図られた。							
予算の執行状況	(単位：円)							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	123,609,000	123,609,000	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
				116,800,000		6,809,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	農業経営高度化支援事業（調査・調整事業）				
	1 項	農業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち			
	5 目	農地費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興			
	事業	ほ場整備事業費		( 1 )	豊かな農村環境の再生と農業基盤整備を推進する			
担当部課	産産部農林課	実施計画掲載ページ		P73				
目的及び事業内容	<p>農地の利用集積を促進するとともに、経営体の大規模化を図り、生産性の高い水田農業を促進する。また、農地集約の目標値を達成することにより、ほ場整備に係る事業費の農家負担が軽減される。農地整備事業に係るソフト事業として、農家の意向調査・土地利用調整活動等を実施する。</p>							
取組実績	1 調査調整事業委託料 (単位：円)							
	地区	事業費	国 (50%)	県 (25%)	市 (25%)	委託先		
	深谷東地区	2,000,000	1,000,000	500,000	500,000	河南矢本土地改良区		
	深谷西地区	2,000,000	1,000,000	500,000	500,000	河南矢本土地改良区		
小計	4,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000				
福地地区 (単位：円)								
地区	事業費	国 (55%)	県 (22.5%)	市 (22.5%)	委託先			
福地地区	1,000,000	550,000	225,000	225,000	北上川沿岸土地改良区			
大森地区	2,000,000	1,100,000	450,000	450,000	石巻市北方土地改良区			
小計	3,000,000	1,650,000	675,000	675,000				
合計 (単位：円)								
合計	事業費	国	県	市	委託先			
	7,000,000	3,650,000	1,675,000	1,675,000	3土地改良区			
深谷西地区の市負担率 (単位：円)								
市負担額	石巻市分 (68.46%)	東松島市分 (31.54%)						
500,000	342,300	157,700						
※深谷西地区は、受益地が石巻市と東松島市に跨るため、受益面積に応じた負担額となる。								
成 果	2 対象農家数（採択時） (単位：戸)							
	地区	深谷西地区	深谷東地区	大森地区	福地地区	合計		
農家数	376	274	221	76	947			
成 果	調査・調整事業により、農地の利用集積及び作付け計画が耕作者間で行われ、中心経営体への集約が図られるとともに、生産性の高い水田農業を行うための調整が図られた。							
	1 令和6年度 面的集積(集約)状況							
地区	農用地面積	R6集約目標面積	集約面積	集約率				
深谷東地区	124.1ha	13.3ha	49.8ha	40.13%				
深谷西地区	265.6ha	23.3ha	25.0ha	9.41%				
福地地区	37.6ha	15.2ha	20.4ha	54.26%				
大森地区	178.5ha	11.6ha	56.9ha	31.88%				
合計	605.8ha	63.4ha	152.1ha	25.11%				
成果に係る評価	令和6年度の集約目標面積に対する集約された実績面積については、4地区全て目標とする面積を超える成果となった。							
	(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
	7,000,000	7,000,000	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
			5,325,000		157,700	1,517,300		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	松くい虫対策事業																																											
	2 項	林業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																										
	2 目	林業振興費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																																										
	事業	松くい虫対策事業費		( 3 )	豊かで身近な森林を再生する																																										
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P74																																											
目的及び事業内容	<p>昭和50年に県内初の松くい虫被害が本市の大門崎地区で確認され、21年後、平成8年度のピーク時点で、石巻圏域で14,000㎡の被害量が確認された。  その後の被害量は、東日本大震災の影響による防除不足から、平成24年度で一時的に被害量が増加したものの、全体的に減少傾向となり、平成28年以降の石巻圏域においての年間被害量は、約5,000㎡で推移することができている。  松くい虫からの被害拡大を防止し、景観の保全と森林資源の確保を図るため、被害木の伐倒駆除や薬剤の樹幹注入・空中散布による予防を実施する。</p>																																														
取組実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業量</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松くい虫被害木等調査業務</td> <td>2,609本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石巻、河北、桃生、牡鹿地区、田代島、網地島</td> <td>92.50ha</td> <td>1,365,100円</td> </tr> <tr> <td>松くい虫伐倒駆除事業</td> <td>98本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石巻、河北、桃生、牡鹿地区</td> <td>118.277㎡</td> <td>3,161,148円</td> </tr> <tr> <td>樹幹注入による松林保全対策事業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>石巻地区</td> <td>551本</td> <td>6,160,000円</td> </tr> <tr> <td>松くい虫防除事業（空中散布）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>田代島、網地島</td> <td>181.56ha</td> <td>13,520,699円</td> </tr> <tr> <td>森林育成事業衛生伐（内地）伐倒駆除</td> <td>799本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石巻、河北、河南、北上、牡鹿地区</td> <td>834.541㎡</td> <td>24,200,000円</td> </tr> <tr> <td>森林育成事業衛生伐（離島）伐倒駆除</td> <td>162本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>田代島</td> <td>184.562㎡</td> <td>6,930,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>55,336,947円</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	事業量	事業費	松くい虫被害木等調査業務	2,609本		石巻、河北、桃生、牡鹿地区、田代島、網地島	92.50ha	1,365,100円	松くい虫伐倒駆除事業	98本		石巻、河北、桃生、牡鹿地区	118.277㎡	3,161,148円	樹幹注入による松林保全対策事業			石巻地区	551本	6,160,000円	松くい虫防除事業（空中散布）			田代島、網地島	181.56ha	13,520,699円	森林育成事業衛生伐（内地）伐倒駆除	799本		石巻、河北、河南、北上、牡鹿地区	834.541㎡	24,200,000円	森林育成事業衛生伐（離島）伐倒駆除	162本		田代島	184.562㎡	6,930,000円		計	55,336,947円
事業名	事業量	事業費																																													
松くい虫被害木等調査業務	2,609本																																														
石巻、河北、桃生、牡鹿地区、田代島、網地島	92.50ha	1,365,100円																																													
松くい虫伐倒駆除事業	98本																																														
石巻、河北、桃生、牡鹿地区	118.277㎡	3,161,148円																																													
樹幹注入による松林保全対策事業																																															
石巻地区	551本	6,160,000円																																													
松くい虫防除事業（空中散布）																																															
田代島、網地島	181.56ha	13,520,699円																																													
森林育成事業衛生伐（内地）伐倒駆除	799本																																														
石巻、河北、河南、北上、牡鹿地区	834.541㎡	24,200,000円																																													
森林育成事業衛生伐（離島）伐倒駆除	162本																																														
田代島	184.562㎡	6,930,000円																																													
	計	55,336,947円																																													
成果	<p>令和6年度は、1,137.38㎡の伐倒駆除を行い、被害量の拡大防止を図ることができた。</p> <p>松くい虫被害木の駆除量の推移（対象樹種：アカマツ・クロマツ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業務実施量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>1,415.40㎡</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>1,665.93㎡</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>1,846.71㎡</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>1,448.31㎡</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>1,137.38㎡</td> </tr> </tbody> </table>					年度	業務実施量	R2	1,415.40㎡	R3	1,665.93㎡	R4	1,846.71㎡	R5	1,448.31㎡	R6	1,137.38㎡																														
年度	業務実施量																																														
R2	1,415.40㎡																																														
R3	1,665.93㎡																																														
R4	1,846.71㎡																																														
R5	1,448.31㎡																																														
R6	1,137.38㎡																																														
成果に係る評価	<p>これまでの継続的な対策により、松くい虫被害の拡大防止が図られているが、令和6年度では、補助金の減額査定があり、業務実施量が減少した。  また、近年の高温少雨により、松枯れの原因となるマツノザイセンチュウを媒介する、マツノマダラカミキリの羽化までの期間が短くなってきている傾向もあるため、今後の被害量を注視し、被害拡大への予防と駆除を継続的に行っていく必要がある。</p>																																														
予算の執行状況	(単位：円)																																														
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
58,500,000	55,336,947	36,591,280		6,026,248	12,719,419																																										

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	造林事業																													
	2 項	林業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																												
	3 目	造林費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																												
	事業	造林事業費		( 3 )	豊かで身近な森林を再生する																												
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P74																													
目的及び事業内容	<p>国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、林産物の供給等の多面的機能を有し、これらの機能を持続的に発揮させ、林業経営の指針となるため、市有林の適正な管理を行う。</p>																																
取組実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>地区</th> <th>事業量</th> <th>委託業者</th> <th>履行期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①下刈り</td> <td>石巻（河北 東福田）</td> <td>4.90ha</td> <td>石巻地区森林組合</td> <td>R6年7月22日 ～R6年9月30日</td> </tr> <tr> <td>②保育間伐</td> <td>石巻（渡波字屋敷浜ほか）</td> <td>42.87ha</td> <td>石巻地区森林組合</td> <td>R6年6月20日 ～R7年1月31日</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>①下刈り</th> <th>②保育間伐</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計</td> <td>1,870,000円</td> <td>12,069,200円</td> <td>13,939,200円</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>					取組内容	地区	事業量	委託業者	履行期間	①下刈り	石巻（河北 東福田）	4.90ha	石巻地区森林組合	R6年7月22日 ～R6年9月30日	②保育間伐	石巻（渡波字屋敷浜ほか）	42.87ha	石巻地区森林組合	R6年6月20日 ～R7年1月31日	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>①下刈り</th> <th>②保育間伐</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計</td> <td>1,870,000円</td> <td>12,069,200円</td> <td>13,939,200円</td> </tr> </tbody> </table>					取組内容	①下刈り	②保育間伐	計	計	1,870,000円	12,069,200円	13,939,200円
取組内容	地区	事業量	委託業者	履行期間																													
①下刈り	石巻（河北 東福田）	4.90ha	石巻地区森林組合	R6年7月22日 ～R6年9月30日																													
②保育間伐	石巻（渡波字屋敷浜ほか）	42.87ha	石巻地区森林組合	R6年6月20日 ～R7年1月31日																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>①下刈り</th> <th>②保育間伐</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計</td> <td>1,870,000円</td> <td>12,069,200円</td> <td>13,939,200円</td> </tr> </tbody> </table>					取組内容	①下刈り	②保育間伐	計	計	1,870,000円	12,069,200円	13,939,200円																					
取組内容	①下刈り	②保育間伐	計																														
計	1,870,000円	12,069,200円	13,939,200円																														
成果	<p>間伐区域の現地調査の結果、県道石巻鮎川線の道路改良工事に伴い、土地を整形し現地が無立木化箇所があり、間伐面積が減工したことから、成果指標を達成することができなかったが、市有林の環境改善と森林資源の育成を図ることができた。</p> <p>事業面積（間伐）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>30ha</td> <td>21.74ha</td> <td>72.4%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>19ha</td> <td>21.89ha</td> <td>115.2%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>19ha</td> <td>64.94ha</td> <td>341.7%</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>45ha</td> <td>36.51ha</td> <td>81.1%</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>47ha</td> <td>42.87ha</td> <td>91.2%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	成果指標		達成率	目標値	実績値	R2	30ha	21.74ha	72.4%	R3	19ha	21.89ha	115.2%	R4	19ha	64.94ha	341.7%	R5	45ha	36.51ha	81.1%	R6	47ha	42.87ha	91.2%		
年度	成果指標		達成率																														
	目標値	実績値																															
R2	30ha	21.74ha	72.4%																														
R3	19ha	21.89ha	115.2%																														
R4	19ha	64.94ha	341.7%																														
R5	45ha	36.51ha	81.1%																														
R6	47ha	42.87ha	91.2%																														
成果に係る評価	<p>山地災害の低減や市場への木材流通を図るため、市有林の適正な管理を実施し、林業経営の指針となるよう事業を継続する必要がある。</p>																																
予算の執行状況	(単位：円)																																
予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
14,118,000	13,939,200	5,795,652			8,143,548																												

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	森林環境保全整備（間伐）事業																												
	2 項	林業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																											
	3 目	造林費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																											
	事業	次世代森林づくり支援事業費		( 3 )	豊かで身近な森林を再生する																											
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P74																												
目的及び事業内容		良質な木材の生産・水源涵養・山地災害防止を促進するため、成熟しつつある森林資源を有する森林経営計画認定の私有林人工林間伐へ補助を行い推進を図るもの。																														
取組実績		<table border="1"> <tr> <th>取組内容</th> <th>事業量</th> </tr> <tr> <td>森林経営計画認定者が実施する私有林人工林の間伐</td> <td>11.87 h a</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(大瓜八津山地区)</p> <p>事業主体：石巻地区森林組合          実施期間：令和7年3月12日～令和7年3月25日          交付先：石巻地区森林組合（業務受注者）          ※補助金は、森林組合が受領し、精算後の不足額を山林所有者が負担する。          事業費：21,289,000円</p>					取組内容	事業量	森林経営計画認定者が実施する私有林人工林の間伐	11.87 h a																						
取組内容	事業量																															
森林経営計画認定者が実施する私有林人工林の間伐	11.87 h a																															
成果		<p>私有林人工林の間伐への支援を行うことにより、多様な機能を有する森林資源の造成と山地災害の発生リスクが低減された。</p> <p>私有林人工林の間伐の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>20 h a</td> <td>13.98 h a</td> <td>69.9 %</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>15 h a</td> <td>11.26 h a</td> <td>75.1 %</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>15 h a</td> <td>4.00 h a</td> <td>26.7 %</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>15 h a</td> <td>12.48 h a</td> <td>83.2 %</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>15 h a</td> <td>11.87 h a</td> <td>79.1 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>11.87 h a の所有者：15人 林小班件数：34件</p>					年度	成果指標		達成率	目標値	実績値	R2	20 h a	13.98 h a	69.9 %	R3	15 h a	11.26 h a	75.1 %	R4	15 h a	4.00 h a	26.7 %	R5	15 h a	12.48 h a	83.2 %	R6	15 h a	11.87 h a	79.1 %
年度	成果指標		達成率																													
	目標値	実績値																														
R2	20 h a	13.98 h a	69.9 %																													
R3	15 h a	11.26 h a	75.1 %																													
R4	15 h a	4.00 h a	26.7 %																													
R5	15 h a	12.48 h a	83.2 %																													
R6	15 h a	11.87 h a	79.1 %																													
成果に係る評価		<p>本事業を活用した私有林人工林の間伐が継続的に行われることにより、山林環境が改善され、樹木の適正な育成に寄与できた。</p> <p>人件費や物価高騰の影響により達成率は79%となったが、小規模な森林の保育間伐を促進し、市内の森林の機能維持と市場への木材供給を安定的に行うため、今後も目標値の15 h a を維持して事業を継続する必要がある。</p>																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
	1,064,000	1,064,000	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
						1,064,000																										

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	みやぎの豊かな森林づくり支援事業																												
	2 項	林業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																											
	3 目	造林費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																											
	事業	次世代森林づくり支援事業費		( 3 )	豊かで身近な森林を再生する																											
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P74																												
目的及び事業内容		森林資源として成熟しつつある私有林人工林の適正な保育のため、間伐を推進し、森林整備を着実かつ合理的に推進する。国庫補助の要件に満たない小規模な私有林人工林の間伐が対象。																														
取組実績		<table border="1"> <tr> <th>取組内容</th> <th>事業量</th> </tr> <tr> <td>36年生以上の私有林人工林間伐（間伐率20%以上・搬出なし）</td> <td>7.74 h a</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(河北 福地山下地区)</p> <p>事業主体：石巻地区森林組合          実施期間：令和6年7月22日～令和7年3月14日          交付先：石巻地区森林組合（業務受注者）          ※補助金は、森林組合が受領し、精算後の不足額を山林所有者が負担する。          事業費：2,937,000円</p>					取組内容	事業量	36年生以上の私有林人工林間伐（間伐率20%以上・搬出なし）	7.74 h a																						
取組内容	事業量																															
36年生以上の私有林人工林間伐（間伐率20%以上・搬出なし）	7.74 h a																															
成果		<p>高齢級人工林や0.1 h a 未満の小規模な私有林人工林の間伐を促進することにより、森林整備が進み、良質な木材の生産及び森林環境の保全が図られた。</p> <p>人工林間伐の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>8 h a</td> <td>5.30 h a</td> <td>66.2 %</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>8 h a</td> <td>6.67 h a</td> <td>83.3 %</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>8 h a</td> <td>6.58 h a</td> <td>82.2 %</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>8 h a</td> <td>6.17 h a</td> <td>77.1 %</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>8 h a</td> <td>7.74 h a</td> <td>96.7 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>7.74 h a の所有者：1人 林小班件数：2件</p>					年度	成果指標		達成率	目標値	実績値	R2	8 h a	5.30 h a	66.2 %	R3	8 h a	6.67 h a	83.3 %	R4	8 h a	6.58 h a	82.2 %	R5	8 h a	6.17 h a	77.1 %	R6	8 h a	7.74 h a	96.7 %
年度	成果指標		達成率																													
	目標値	実績値																														
R2	8 h a	5.30 h a	66.2 %																													
R3	8 h a	6.67 h a	83.3 %																													
R4	8 h a	6.58 h a	82.2 %																													
R5	8 h a	6.17 h a	77.1 %																													
R6	8 h a	7.74 h a	96.7 %																													
成果に係る評価		<p>予算内で補助金執行に努め、令和6年度は目標に対して達成率が97%となり、多様な機能を有する森林資源の充実と間伐の推進及び森林整備が図られた。</p> <p>国庫補助要件に該当しない26年生（切捨て間伐は36年生以上）の私有人工林の小規模間伐における森林整備を着実かつ合理的に推進する為に必要不可欠な補助事業であり、国土の保全、水源涵養及び地球温暖化抑制に寄与するため、今後も事業を継続する必要がある。</p>																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
	1,613,000	1,613,000	国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
			1,467,000		100,000	46,000																										

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	森林環境整備事業																																								
	2 項	林業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																							
	5 目	森林環境整備費		第 3 節	魅力的な農林畜産業の振興																																							
	事業	森林環境整備事業費		( 3 )	豊かで身近な森林を再生する																																							
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P 75																																								
目的及び事業内容	パリ協定の枠組みの下における日本の温室効果ガス排出削減目標の達成や森林の災害防止等を図るため、森林整備等に必要の施策を行う。																																											
取組実績	<p>災害リスクが高い山地災害危険地区Aに指定され、過去10年で森林整備が行われず、荒廃した私有林を対象に市へ森林経営管理権を委託するかを土地所有者へ確認し、希望された山林において、市が森林所有者に替わって、間伐業務を行う森林環境整備事業の進捗を図るため、以下の業務を実施した。</p> <p>1 令和6年度の取組（令和5年度から明許繰越）（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>事業量</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>意向調査（過去の間伐履歴の調査）</td> <td>929.34ha</td> <td>9,072,000</td> </tr> <tr> <td>意向調査（市への森林経営管理権委託に対する意向確認）</td> <td>1,802.92ha</td> <td>14,448,000</td> </tr> <tr> <td>集積計画（森林経営に適した森林を判定するための計画）</td> <td>44.66ha</td> <td>14,791,000</td> </tr> <tr> <td>間伐業務（荒廃した私有林の保育間伐を所有者に替わり市が実施）</td> <td>33.15ha</td> <td>17,789,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>56,100,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 令和6年度の取組（令和6年度現年）（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組内容</th> <th>事業量</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>意向調査（過去の間伐履歴の調査）</td> <td>370.11ha</td> <td>4,081,500</td> </tr> <tr> <td>集積計画（森林経営に適した森林を判定するための計画）</td> <td>4.29ha</td> <td>3,635,000</td> </tr> <tr> <td>間伐業務（荒廃した私有林の保育間伐を所有者に替わり市が実施）</td> <td>12.23ha</td> <td>7,007,000</td> </tr> <tr> <td>宮城県森林クラウドシステム運用業務</td> <td>1業務</td> <td>396,000</td> </tr> <tr> <td>湊字草刈山地内私有林危険木伐採業務ほか1業務</td> <td>109本</td> <td>4,444,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>19,563,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>合計 75,663,500</p>					取組内容	事業量	決算額	意向調査（過去の間伐履歴の調査）	929.34ha	9,072,000	意向調査（市への森林経営管理権委託に対する意向確認）	1,802.92ha	14,448,000	集積計画（森林経営に適した森林を判定するための計画）	44.66ha	14,791,000	間伐業務（荒廃した私有林の保育間伐を所有者に替わり市が実施）	33.15ha	17,789,000	計		56,100,000	取組内容	事業量	決算額	意向調査（過去の間伐履歴の調査）	370.11ha	4,081,500	集積計画（森林経営に適した森林を判定するための計画）	4.29ha	3,635,000	間伐業務（荒廃した私有林の保育間伐を所有者に替わり市が実施）	12.23ha	7,007,000	宮城県森林クラウドシステム運用業務	1業務	396,000	湊字草刈山地内私有林危険木伐採業務ほか1業務	109本	4,444,000	計		19,563,500
取組内容	事業量	決算額																																										
意向調査（過去の間伐履歴の調査）	929.34ha	9,072,000																																										
意向調査（市への森林経営管理権委託に対する意向確認）	1,802.92ha	14,448,000																																										
集積計画（森林経営に適した森林を判定するための計画）	44.66ha	14,791,000																																										
間伐業務（荒廃した私有林の保育間伐を所有者に替わり市が実施）	33.15ha	17,789,000																																										
計		56,100,000																																										
取組内容	事業量	決算額																																										
意向調査（過去の間伐履歴の調査）	370.11ha	4,081,500																																										
集積計画（森林経営に適した森林を判定するための計画）	4.29ha	3,635,000																																										
間伐業務（荒廃した私有林の保育間伐を所有者に替わり市が実施）	12.23ha	7,007,000																																										
宮城県森林クラウドシステム運用業務	1業務	396,000																																										
湊字草刈山地内私有林危険木伐採業務ほか1業務	109本	4,444,000																																										
計		19,563,500																																										
成果	<p>森林経営管理制度を活用し、10年以上森林整備が行われていなかった荒廃した私有林人工林の間伐を行うことにより、山地災害のリスク低減を図った。</p> <p>また、宮城県森林クラウドシステム運用業務において、宮城県と本市が森林情報をクラウドシステムによる情報共有を図ったことにより森林情報を適宜把握でき適切な森林管理に役立てることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>間伐面積の実績</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3年度</td> <td>0.00ha</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>13.09ha</td> <td>前年度から繰越</td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td>17.63ha</td> <td>前年度から繰越</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R6年度</td> <td>33.15ha</td> <td>前年度から繰越</td> </tr> <tr> <td>12.23ha</td> <td>当該年度分</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>76.10ha</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					年度	間伐面積の実績	備考	R3年度	0.00ha		R4年度	13.09ha	前年度から繰越	R5年度	17.63ha	前年度から繰越	R6年度	33.15ha	前年度から繰越	12.23ha	当該年度分	合計	76.10ha																				
年度	間伐面積の実績	備考																																										
R3年度	0.00ha																																											
R4年度	13.09ha	前年度から繰越																																										
R5年度	17.63ha	前年度から繰越																																										
R6年度	33.15ha	前年度から繰越																																										
	12.23ha	当該年度分																																										
合計	76.10ha																																											
成果に係る評価	<p>令和5年度に契約し、令和6年度に繰り越した、意向調査、集積計画及び間伐と令和6年度に契約した意向調査、集積計画及び間伐が完了した。</p> <p>間伐面積の実績は、令和5年度からの繰り越して33.15ha、令和6年度事業で12.23haの合計45.38haの間伐を実施した。</p> <p>目標値に設定した間伐面積58haに対し、実績は45.38haで達成率は78.2%となった。</p> <p>今後も、間伐面積を確保するために、年間意向調査面積を増やし、間伐面積目標値の達成を目指す。</p>																																											
予算の執行状況	（単位：円）																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																						
	75,664,000	75,663,500			75,663,500																																							

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	密漁対策助成事業																																																					
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																				
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																																																				
	事業	水産振興事業費		( 1 )	漁場環境の保全を推進する																																																				
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 68																																																					
目的及び事業内容	<p>広域的・組織的に行われているアワビ・ウニの密漁を防止するため、宮城県中部東海区（雄勝・牡鹿地区、女川町）に位置する宮城県漁業協同組合各支所及び牡鹿漁業協同組合で宮城県中部東海区密漁対策委員会を組織。</p> <p>同委員会に対し、共同監視事業に従事する監視船及び陸上監視所の活動経費の一部を補助し、沿岸水産資源の保護及び漁家経営の安定を図る。</p>																																																								
取組実績	<p>1 宮城県中部東海区密漁対策委員会による広域密漁監視活動実施状況（令和6年度）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">実施漁協（支所）名</th> <th colspan="2">年間監視実績</th> <th rowspan="2">監視に要した年間経費</th> <th rowspan="2">補助金配分額（金額：円）</th> </tr> <tr> <th>日数</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県漁協雄勝町東部支所 監視船</td> <td>3</td> <td>13.0</td> <td>585,947</td> <td>石巻市 65,691</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所</td> <td>132</td> <td>904.0</td> <td>3,260,443</td> <td>女川町 233,043</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所</td> <td>359</td> <td>3067.5</td> <td>13,965,052</td> <td>女川町 1,266,957</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協寄磯前網支所 監視船</td> <td>113</td> <td>225.0</td> <td>1,730,866</td> <td>石巻市 1,023,322</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁協 監視船</td> <td>38</td> <td>44.5</td> <td>6,549,358</td> <td>石巻市 1,610,987</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協谷川支所（泊浜）監視船</td> <td colspan="4">組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協網地島支所 監視船</td> <td colspan="4">組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協浜浜支所 監視船</td> <td colspan="4">組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>645</td> <td>4,254.0</td> <td>26,091,666</td> <td>石巻市 2,700,000 女川町 1,500,000</td> </tr> </tbody> </table>					実施漁協（支所）名	年間監視実績		監視に要した年間経費	補助金配分額（金額：円）	日数	時間	宮城県漁協雄勝町東部支所 監視船	3	13.0	585,947	石巻市 65,691	宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所	132	904.0	3,260,443	女川町 233,043	宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所	359	3067.5	13,965,052	女川町 1,266,957	宮城県漁協寄磯前網支所 監視船	113	225.0	1,730,866	石巻市 1,023,322	牡鹿漁協 監視船	38	44.5	6,549,358	石巻市 1,610,987	宮城県漁協谷川支所（泊浜）監視船	組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。				宮城県漁協網地島支所 監視船	組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。				宮城県漁協浜浜支所 監視船	組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。				合計	645	4,254.0	26,091,666	石巻市 2,700,000 女川町 1,500,000
実施漁協（支所）名	年間監視実績		監視に要した年間経費	補助金配分額（金額：円）																																																					
	日数	時間																																																							
宮城県漁協雄勝町東部支所 監視船	3	13.0	585,947	石巻市 65,691																																																					
宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所	132	904.0	3,260,443	女川町 233,043																																																					
宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所	359	3067.5	13,965,052	女川町 1,266,957																																																					
宮城県漁協寄磯前網支所 監視船	113	225.0	1,730,866	石巻市 1,023,322																																																					
牡鹿漁協 監視船	38	44.5	6,549,358	石巻市 1,610,987																																																					
宮城県漁協谷川支所（泊浜）監視船	組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。																																																								
宮城県漁協網地島支所 監視船	組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。																																																								
宮城県漁協浜浜支所 監視船	組合員の高齢化や運航経費等の問題から実施していない。																																																								
合計	645	4,254.0	26,091,666	石巻市 2,700,000 女川町 1,500,000																																																					
成果	<p>組合員の高齢化や運航経費の負担などにより監視活動を実施していない漁協支所があるが、実施可能な漁協支所による継続的な監視活動を行った。監視船が密漁行為を未然に防止し、沿岸漁業資源の保護に努めることができた。継続的な監視活動を実施した結果、密漁船は発見されなかった。</p> <p>○監視実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ監視日数</td> <td>687日</td> <td>717日</td> <td>645日</td> </tr> <tr> <td>延べ監視時間</td> <td>4,097.5時間</td> <td>4,302.5時間</td> <td>4,254.0時間</td> </tr> </tbody> </table>					年度	R4	R5	R6	延べ監視日数	687日	717日	645日	延べ監視時間	4,097.5時間	4,302.5時間	4,254.0時間																																								
年度	R4	R5	R6																																																						
延べ監視日数	687日	717日	645日																																																						
延べ監視時間	4,097.5時間	4,302.5時間	4,254.0時間																																																						
成果に係る評価	<p>三陸沿岸域で横行するウニ・アワビ等磯根資源の密漁防止に向けた取り組みは、震災前から行われていたが、震災後の住民の高台移転や防潮堤の整備等で夜間の浜は、漁業者の監視の目が届かない状況となっている。</p> <p>近年、密漁者の手口はより悪質・巧妙化しているため、継続的な夜間の密漁監視船の監視活動は不可欠であり、密漁船の出没減少に繋がっている。また、海水温の高温による藻場の減少も見られ水揚げ量が減少傾向にある中で、密漁行為を防止することが水揚げ量の増加に繋がる。監視活動に係る人件費、燃料費や監視船、監視施設の老朽化に伴う維持管理経費等の活動経費負担が実施主体の大きな負担となっているため、本事業を継続的に維持し、本市沿岸水産資源の保護、漁家経営の安定のためには継続して支援していく必要がある。</p>																																																								
予算の執行状況	（単位：円）																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																			
	2,700,000	2,700,000			2,000,000	700,000																																																			

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	種苗放流事業																																																				
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																			
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																																																			
	事業	水産振興事業費		( 1 )	漁場環境の保全を推進する																																																			
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 68																																																				
目的及び事業内容		沿岸漁業において、獲る漁業からつくり育てる漁業への移行を促進することにより漁家経営の安定化を図るため、漁業協同組合が行う地先資源アワビの種苗放流事業に対して助成金を交付し、水揚量の維持安定を図るもの。																																																						
取組実績		各漁業協同組合が有償で購入したアワビの稚貝に対して補助金を交付した。																																																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和6年度</th> <th rowspan="2">補助金交付先</th> <th rowspan="2">交付額</th> <th colspan="2">稚貝数</th> <th rowspan="2">合計放流数</th> </tr> <tr> <th>有償分</th> <th>無償分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">アワビ 稚貝購入</td> <td>県漁協網地島支所</td> <td rowspan="8">2,022,635円</td> <td>8,821個</td> <td>37,179個</td> <td>46,000個</td> </tr> <tr> <td>県漁協表浜支所</td> <td>4,328個</td> <td>17,422個</td> <td>21,750個</td> </tr> <tr> <td>県漁協雄勝町東部支所</td> <td>13,808個</td> <td>52,942個</td> <td>66,750個</td> </tr> <tr> <td>県漁協北上町十三浜支所</td> <td>13,089個</td> <td>56,661個</td> <td>69,750個</td> </tr> <tr> <td>県漁協石巻市東部支所</td> <td>2,866個</td> <td>11,134個</td> <td>14,000個</td> </tr> <tr> <td>県漁協谷川支所</td> <td>801個</td> <td>2,699個</td> <td>3,500個</td> </tr> <tr> <td>県漁協奇磯前網支所</td> <td>2,366個</td> <td>8,634個</td> <td>11,000個</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁協</td> <td>412,415円</td> <td>6,826個</td> <td>18,174個</td> <td>25,000個</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>2,435,050円</td> <td>52,905個</td> <td>204,845個</td> <td>257,750個</td> </tr> </tbody> </table>						令和6年度	補助金交付先	交付額	稚貝数		合計放流数	有償分	無償分	アワビ 稚貝購入	県漁協網地島支所	2,022,635円	8,821個	37,179個	46,000個	県漁協表浜支所	4,328個	17,422個	21,750個	県漁協雄勝町東部支所	13,808個	52,942個	66,750個	県漁協北上町十三浜支所	13,089個	56,661個	69,750個	県漁協石巻市東部支所	2,866個	11,134個	14,000個	県漁協谷川支所	801個	2,699個	3,500個	県漁協奇磯前網支所	2,366個	8,634個	11,000個	牡鹿漁協	412,415円	6,826個	18,174個	25,000個	合計		2,435,050円	52,905個	204,845個	257,750個
令和6年度	補助金交付先	交付額	稚貝数		合計放流数																																																			
			有償分	無償分																																																				
アワビ 稚貝購入	県漁協網地島支所	2,022,635円	8,821個	37,179個	46,000個																																																			
	県漁協表浜支所		4,328個	17,422個	21,750個																																																			
	県漁協雄勝町東部支所		13,808個	52,942個	66,750個																																																			
	県漁協北上町十三浜支所		13,089個	56,661個	69,750個																																																			
	県漁協石巻市東部支所		2,866個	11,134個	14,000個																																																			
	県漁協谷川支所		801個	2,699個	3,500個																																																			
	県漁協奇磯前網支所		2,366個	8,634個	11,000個																																																			
	牡鹿漁協		412,415円	6,826個	18,174個	25,000個																																																		
合計		2,435,050円	52,905個	204,845個	257,750個																																																			
成果		アワビは商品価値が高く、漁家経営を支える貴重な漁業収入となっているが、その漁獲は気象、海象の影響を受けやすく、不安定になりがちである。このため、種苗放流を継続して資源量を維持することで自然増殖の促進を図り、漁家経営の安定に繋げる取組であるが、令和6年度の水揚量は、海水温の記録的高温等の影響により令和5年度に比べ減量となり、13.9トンであった。																																																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">○アワビの水揚量</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水揚量</td> <td>19.2トン</td> <td>22.5トン</td> <td>29.1トン</td> <td>19.3トン</td> <td>13.9トン</td> </tr> </tbody> </table>						○アワビの水揚量						年度	R2	R3	R4	R5	R6	水揚量	19.2トン	22.5トン	29.1トン	19.3トン	13.9トン																															
○アワビの水揚量																																																								
年度	R2	R3	R4	R5	R6																																																			
水揚量	19.2トン	22.5トン	29.1トン	19.3トン	13.9トン																																																			
成果に係る評価		令和6年度は、海水温の高温の影響を受けて漁獲量が減少したが、資源量を維持するため、宮城県漁場ビジョンによる藻場造成と連携して取り組む必要がある。 毎年度漁獲サイズに達する資源を、長期的に一定量確保するため、当該事業を継続する必要がある。																																																						
(単位：円)																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
	3,000,000	2,435,050				2,435,050																																																		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	水産多面的機能発揮対策事業																															
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																														
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																														
	事業	水産振興事業費		( 1 )	漁場環境の保全を推進する																														
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 68																															
目的及び事業内容		多くの水生生物の生活を支え、産卵や幼稚仔魚に生育の場を提供する「藻場」が減少する「磯焼け」が本市の沿岸においても発生している。そのため、水産資源の維持培養と環境保全を図る磯焼け対策事業を実施する漁業協同組合が主体の活動組織に対し、宮城県水域保全地域協議会を通して負担金を交付する。 【事業内容】 藻場の保全、干潟の保全、種苗放流、漂着物堆積物処理、生態系の維持保全等を実施する市内の活動組織の取り組みに応じて、宮城県水域保全地域協議会に負担金を支出する。																																	
取組実績		1 令和6年度事業実績 令和6年度は4団体で活動を実施した。																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動組織</th> <th>実施内容</th> <th>実施場所</th> <th>負担金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">I S O P (宮城県漁協石巻地区支所)</td> <td rowspan="2">ウニの除去、ウニを移植する密度管理、母藻の設置及びモニタリングによる藻場の保全</td> <td>佐須浜 田代島周辺</td> <td rowspan="2">565,511円</td> </tr> <tr> <td>12 h a</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">継承 奥の海 万石浦 (宮城県漁協石巻湾支所)</td> <td rowspan="2">・アカモク等の保護区域の設定及びモニタリングによる藻場の保全 ・アサリを捕食する食害生物の除去及びモニタリングによるアサリ母貝の保護による干潟の保全</td> <td>万石浦</td> <td rowspan="2">225,661円</td> </tr> <tr> <td>13 h a</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">網地島振興協議会 磯焼け対策部会 (宮城県漁協網地島支所)</td> <td rowspan="2">潜水士及びタモ網等による船上からのウニ除去による藻場の保全</td> <td>網地浜 長渡浜</td> <td rowspan="2">720,000円</td> </tr> <tr> <td>10 h a</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">表浜藻場増殖場活動委員会 (宮城県漁協表浜支所)</td> <td rowspan="2">令和4年度に設置したブロック等着定基質への海藻類付着促進を図るための岩盤清掃及びモニタリングによる藻場の保全</td> <td>小網倉浜 西出当</td> <td rowspan="2">44,810円</td> </tr> <tr> <td>2 h a</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>37 h a</td> <td>1,555,982円</td> </tr> </tbody> </table>						活動組織	実施内容	実施場所	負担金額	I S O P (宮城県漁協石巻地区支所)	ウニの除去、ウニを移植する密度管理、母藻の設置及びモニタリングによる藻場の保全	佐須浜 田代島周辺	565,511円	12 h a	継承 奥の海 万石浦 (宮城県漁協石巻湾支所)	・アカモク等の保護区域の設定及びモニタリングによる藻場の保全 ・アサリを捕食する食害生物の除去及びモニタリングによるアサリ母貝の保護による干潟の保全	万石浦	225,661円	13 h a	網地島振興協議会 磯焼け対策部会 (宮城県漁協網地島支所)	潜水士及びタモ網等による船上からのウニ除去による藻場の保全	網地浜 長渡浜	720,000円	10 h a	表浜藻場増殖場活動委員会 (宮城県漁協表浜支所)	令和4年度に設置したブロック等着定基質への海藻類付着促進を図るための岩盤清掃及びモニタリングによる藻場の保全	小網倉浜 西出当	44,810円	2 h a	合計		37 h a	1,555,982円
活動組織	実施内容	実施場所	負担金額																																
I S O P (宮城県漁協石巻地区支所)	ウニの除去、ウニを移植する密度管理、母藻の設置及びモニタリングによる藻場の保全	佐須浜 田代島周辺	565,511円																																
		12 h a																																	
継承 奥の海 万石浦 (宮城県漁協石巻湾支所)	・アカモク等の保護区域の設定及びモニタリングによる藻場の保全 ・アサリを捕食する食害生物の除去及びモニタリングによるアサリ母貝の保護による干潟の保全	万石浦	225,661円																																
		13 h a																																	
網地島振興協議会 磯焼け対策部会 (宮城県漁協網地島支所)	潜水士及びタモ網等による船上からのウニ除去による藻場の保全	網地浜 長渡浜	720,000円																																
		10 h a																																	
表浜藻場増殖場活動委員会 (宮城県漁協表浜支所)	令和4年度に設置したブロック等着定基質への海藻類付着促進を図るための岩盤清掃及びモニタリングによる藻場の保全	小網倉浜 西出当	44,810円																																
		2 h a																																	
合計		37 h a	1,555,982円																																
成果		実施初年度となった令和2年度に3つの活動組織が発足し、令和5年度は表浜藻場増殖場活動委員会が活動を開始。令和6年度の活動では昨年度同様に合計37 h aの藻場の保全や干潟の保全に取り組んだ。藻場の保全では、磯焼けの原因と考えられるウニについては潜水・タモ網等による駆除がおおよそ14トンであった。海藻類の植被率は上昇しており、アラメやアカモクの新芽がみられた。干潟の保全活動では、アサリの食害をもたらずサキグロタマツメガイ(卵塊)については、高水温の影響で確認できなかったため、干潟内のアサリ母貝の保護に繋がった。表浜地区では、令和4年度に設置したブロック等着定基質への海藻類付着促進を図るための岩盤清掃を行い、良好な藻場環境の促進を図った。 こうした取り組みに、宮城県水域保全地域協議会を通して1,555,982円の負担金を支出した。																																	
成果による評価		近年の海洋環境の変化に伴い、「磯焼け」は一時的な対処では解決が難しい課題であり、継続的かつ計画的な事業の実施が必要である。 令和6年度は、海水温の上昇の影響によりウニの生育密度が低下し、藻場の面積も減少するなど、例年とは異なる気候変動の影響が顕著に見られた。 しかしその一方で、藻場を構成する海藻類に一定の変化も確認されており、今後の回復や繁茂が期待されることから、こうした環境変化に対応しながら事業を継続していくことが不可欠である。																																	
(単位：円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	2,184,000	1,555,982				1,555,982																													

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	海岸漂着物等地域対策推進事業																																					
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																				
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																																				
	事業	水産振興事業費		( 1 )	漁場環境の保全を推進する																																				
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 69																																					
目的及び事業内容	<p>昨今の海岸・沖合には、海洋プラスチックごみを含む多くのごみが漂流・漂着しているため、ごみの削減、減量化に向け漁業者等が取り組む清掃活動等に要する費用の負担を国の支援を受け、市が実施することで、漁港及び海洋環境の保全を図ることを目的とするもの。</p> <p>【事業内容】 市内各漁港に漂着した海洋ごみや、海岸・沖合に漂流している海洋ごみの回収・処理を漁業協同組合等に委託し、ごみの削減、減量化に取り組む。</p>																																								
取組実績	令和6年度事業実績 令和6年度は7団体が活動を実施した。																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委託先</th> <th>回収内容</th> <th>回収量</th> <th>市委託費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県漁協 石巻地区支所</td> <td>廃プラ</td> <td>30.8㎡</td> <td>1,450,000円</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協 石巻湾支所</td> <td>廃プラ、木くず等</td> <td>102.9㎡</td> <td>1,829,133円</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協 石巻市東部支所</td> <td>廃プラ等</td> <td>55.3㎡</td> <td>1,040,358円</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協 雄勝町東部支所</td> <td>廃プラ、木くず等</td> <td>15.0㎡</td> <td>890,000円</td> </tr> <tr> <td>渡波漁船協同組合</td> <td>廃プラ、木くず等</td> <td>16.4㎡</td> <td>6,550,000円</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協 北上町十三浜支所</td> <td>廃プラ、木くず等</td> <td>56.3㎡</td> <td>1,180,000円</td> </tr> <tr> <td>宮城県漁協 表浜支所</td> <td>廃プラ等</td> <td>30.5㎡</td> <td>1,799,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>307.2㎡</td> <td>14,739,091円</td> </tr> </tbody> </table>						委託先	回収内容	回収量	市委託費	宮城県漁協 石巻地区支所	廃プラ	30.8㎡	1,450,000円	宮城県漁協 石巻湾支所	廃プラ、木くず等	102.9㎡	1,829,133円	宮城県漁協 石巻市東部支所	廃プラ等	55.3㎡	1,040,358円	宮城県漁協 雄勝町東部支所	廃プラ、木くず等	15.0㎡	890,000円	渡波漁船協同組合	廃プラ、木くず等	16.4㎡	6,550,000円	宮城県漁協 北上町十三浜支所	廃プラ、木くず等	56.3㎡	1,180,000円	宮城県漁協 表浜支所	廃プラ等	30.5㎡	1,799,600円	合 計		307.2㎡
委託先	回収内容	回収量	市委託費																																						
宮城県漁協 石巻地区支所	廃プラ	30.8㎡	1,450,000円																																						
宮城県漁協 石巻湾支所	廃プラ、木くず等	102.9㎡	1,829,133円																																						
宮城県漁協 石巻市東部支所	廃プラ等	55.3㎡	1,040,358円																																						
宮城県漁協 雄勝町東部支所	廃プラ、木くず等	15.0㎡	890,000円																																						
渡波漁船協同組合	廃プラ、木くず等	16.4㎡	6,550,000円																																						
宮城県漁協 北上町十三浜支所	廃プラ、木くず等	56.3㎡	1,180,000円																																						
宮城県漁協 表浜支所	廃プラ等	30.5㎡	1,799,600円																																						
合 計		307.2㎡	14,739,091円																																						
成 果	<p>令和6年度は7団体が実施し、漁港・海洋環境の保全が図られた。  (令和2年度実施3団体：石巻地区支所・石巻湾支所・渡波漁船)  (令和3年度実施5団体：石巻地区支所・石巻湾支所・渡波漁船・石巻市東部支所・雄勝町東部支所)  (令和4年度実施6団体：石巻地区支所・石巻湾支所・渡波漁船・石巻市東部支所・雄勝町東部支所・北上町十三浜支所)  (令和5年度実施7団体：石巻地区支所・石巻湾支所・渡波漁船・石巻市東部支所・雄勝町東部支所・北上町十三浜支所・表浜支所)  (令和6年度実施7団体：石巻地区支所・石巻湾支所・渡波漁船・石巻市東部支所・雄勝町東部支所・北上町十三浜支所・表浜支所)</p>																																								
成果に係る評価	<p>令和6年度も、国及び県の補助金を活用することで、海洋ごみの回収及び処理を実施することができ、漁港や海洋環境の保全に寄与した。  例年取り組んでいる団体の中には、清掃場所を変更して活動した例も見られ、漁業者の海洋ごみに対する関心や意識の高さが伺えた。  今後も漁業者などによる海洋ごみの回収・処理の活動を継続して展開していくとともに、まだ活動に参加していない団体に対しては、その実施を促すことで、より一層の漁港・海洋環境の保全を進めていく必要がある。</p>																																								
(単位：円)																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	14,790,000	14,739,091	12,720,000			2,019,091																																			

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	水産環境整備事業																						
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																					
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																					
	事業	水産振興事業費		( 1 )	漁場環境の保全を推進する																					
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 69																						
目的及び事業内容	<p>近年、海水温の上昇に伴い食害生物となるウニ類が活性化する影響等から、藻場面積が縮小する磯焼けが進行し、その対策の一環として令和2年度に宮城県が策定した、「宮城県藻場ビジョン」に基づき、県が事業主体となり、海中へ着定基質と呼ばれる藻場を造成させるためのブロック等を整備するもの。</p>																									
取組実績	雄勝東部地区（葦浜）において、事業費120,000千円のうち、12,000千円を負担した。測量・設計及び着定基質の作成・設置工事は、令和6、7年度で実施している。																									
成 果	<p>〇本市における宮城県藻場ビジョン実施状況  ハード整備が完了した表浜地区においては、水産多面的機能発揮対策事業により、設置した着定基質の岩盤清掃及びモニタリング等藻場の保全活動を実施し、海藻類付着促進を図った。  現在は、雄勝東部地区（葦浜）において、ハード整備を進めている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5</th> <th>R6、7</th> <th colspan="2">整備内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td>・設計業務</td> <td>・設計業務 ・着定基質設置 工事</td> <td colspan="2">整備面積：約2.2ha うちハード整備面積 ：約0.8ha</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>30,000,000円</td> <td>120,000,000円</td> <td>計</td> <td>150,000,000円</td> </tr> <tr> <td>市負担金額</td> <td>3,000,000円</td> <td>12,000,000円</td> <td>計</td> <td>15,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R5	R6、7	整備内容		事業内容	・設計業務	・設計業務 ・着定基質設置 工事	整備面積：約2.2ha うちハード整備面積 ：約0.8ha		事業費	30,000,000円	120,000,000円	計	150,000,000円	市負担金額	3,000,000円	12,000,000円	計	15,000,000円
	年度	R5	R6、7	整備内容																						
事業内容	・設計業務	・設計業務 ・着定基質設置 工事	整備面積：約2.2ha うちハード整備面積 ：約0.8ha																							
事業費	30,000,000円	120,000,000円	計	150,000,000円																						
市負担金額	3,000,000円	12,000,000円	計	15,000,000円																						
成果に係る評価	<p>宮城県が実施している雄勝東部地区における着定基質の整備を行う事業に対し、本市が事業費の一部を負担した。令和5、6年度に同地区の測量・設計が行われ、令和7年度には着定基質の作成・設置を行う。</p> <p>本事業により、今後、核となる藻場が造成され、磯焼け対策事業の推進が図られることが期待される。</p>																									
(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	12,000,000	12,000,000		10,800,000		1,200,000																				

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	担い手育成総合支援事業（水産業）																																										
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																									
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																																									
	事業	水産振興事業費		( 2 )	操業体制の充実を図る																																									
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 69																																										
目的及び事業内容	本市の基幹産業である水産業は後継者不足等の理由により漁業就業数等の減少が続いていることから、移住者や若者を積極的に受け入れ、新たな担い手を確保するために、空き家等の未利用の建物を活用し、短・中期的に生活できるシェアハウス機能を持った「石巻市水産業担い手センター」を整備し、担い手育成のための事業運営を行う。令和3年度からは水産業一体的に取り組むこととし、水産加工業者の人材確保、幹部候補の育成に向けた事業も実施し、将来の石巻の漁業・水産加工業の担い手としての人材確保・育成を目的としている。また、漁業協同組合等が行う担い手対策に係る経費の一部を補助し、新規就業者の確保・育成を支援する。																																													
取組実績	<p>1 水産業担い手センター運営事業</p> <p>本事業は、新規就業者が気軽に漁業就業ができる環境を整えるため、漁業就業や漁業研修の住まい、拠点の場としての「水産業担い手センター」の整備・運営と、漁業研修の実施、求人活動、求人求職者間のマッチングを行う事業である。本事業は、地域や漁業者の理解が必要なことから、漁業協同組合との共同事業として実施しており、民間事業者へ事業を委託している。</p> <p>(1) 担い手センターの運営</p> <p>整備した担い手センター4か所（渡波地区、雄勝地区、北上地区、牡鹿地区）を運営。漁業に従事する新規就業者の研修期間中から定住先が決定するまでの住まいとして運営。</p> <p>(2) 研修等の実施</p> <p>ア 短期研修 就業希望者と受け入れ先のマッチングを行い、1週間を基本とした短期の研修を実施。</p> <p>イ 漁師学校 漁業に興味のある人が実際の漁業作業や浜での生活に触れ、漁師になるために学び、自らの将来を考えられるようなプログラム内容とした1泊2日の研修を実施。</p> <p>ウ すぎょいバイト 市内の高校生を対象とする水産業のアルバイト型1日職業体験を実施。</p> <p>(3) 求人活動の実施 求人サイト掲載、就業フェア出展（ふるさと帰郷フェア、全国漁業就業支援フェア）。</p> <p>2 担い手育成総合支援事業</p> <p>本事業は、漁業協同組合などを実施主体とし、漁業就業希望者が、漁労技術や知識の習得、現地の環境に順応することを目的とする研修等の活動、及び受入側漁業者が担い手育成に必要とする活動、新たに漁業に就業しようとする者が独立するために必要とする経費を支援。</p>																																													
成果	<p>令和6年度はWEBサイトや求人広告などから166件問い合わせがあり、短期研修41名、就労支援12名（うち漁業7名、加工5名）のサポートを行った。令和6年度末の現就業者数は54名。うち正組合員2名、准組合員が5名。令和6年度の担い手センター利用者35名（短期利用者29名、長期利用者6名）。また、漁師学校では14名が参加し、すぎょいバイトでは50名が参加した。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">1 水産業担い手センター運営事業</th> <th colspan="4">2 担い手育成総合支援事業（R6）</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>就業人数</th> <th>離職者</th> <th>年度末就業者</th> <th>担い手確保活動支援</th> <th>1件</th> <th>25,000円</th> <th></th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>12人</td> <td>5人</td> <td>36人</td> <td>担い手育成支援</td> <td>12件</td> <td>690,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>12人</td> <td>3人</td> <td>45人</td> <td>新規就業者独立支援</td> <td>3件</td> <td>1,018,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>12人</td> <td>3人</td> <td>54人</td> <td>計</td> <td>16件</td> <td>1,733,000円</td> <td></td> </tr> </table>						1 水産業担い手センター運営事業				2 担い手育成総合支援事業（R6）				区分	就業人数	離職者	年度末就業者	担い手確保活動支援	1件	25,000円		R4	12人	5人	36人	担い手育成支援	12件	690,000円		R5	12人	3人	45人	新規就業者独立支援	3件	1,018,000円		R6	12人	3人	54人	計	16件	1,733,000円	
1 水産業担い手センター運営事業				2 担い手育成総合支援事業（R6）																																										
区分	就業人数	離職者	年度末就業者	担い手確保活動支援	1件	25,000円																																								
R4	12人	5人	36人	担い手育成支援	12件	690,000円																																								
R5	12人	3人	45人	新規就業者独立支援	3件	1,018,000円																																								
R6	12人	3人	54人	計	16件	1,733,000円																																								
成果に係る評価	<p>新規水産業就業者数の増加を図るために、担い手センターの運営及び研修、求人活動支援を実施している。全国的に漁業就業数等は減少の一途をたどっており、水産業を選択する若者が少ないことから、新規就業者の獲得には地道な活動が必要である。</p> <p>現在、本市の事業は先進事業として他自治体から資料請求されることや視察を求められることが増えてきている。また、漁業・水産加工業を志す若者からの問合せも増えており、令和6年度は12名が就業。事業が始まって通算84名が就業し、着実に新規水産業就業者を創出している。</p> <p>本事業は、単に就労のマッチングに留まらず、就業後のフォローも実施しており、持続可能な水産業を実現するために重要な施策であるため、事業を継続する必要がある。</p>																																													
予算の執行状況	（単位：円）																																													
予算額	29,500,000	決算額	決算額の財源内訳																																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																								
		29,233,000			20,900,000	8,333,000																																								

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	石巻産食品輸出強化事業																	
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																
	事業	水産振興事業費		( 4 )	水産物の流通体制の強化を図る																
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 70																	
目的及び事業内容	石巻産食品（農産物・水産物・加工食品）の販路拡大、輸出振興に向けて、海外における石巻ブランドの販路の開拓や一層の輸出数量及び輸出品目の拡大を図るため、輸出に関する取組みへの支援や輸出に必要な衛生管理水準の向上に要する経費の一部助成する。																				
取組実績	<p>1 石巻食品輸出振興協議会</p> <p>(1) 共同輸出に向けた体制強化 幹事会・事業者会議の開催、輸出可能商品の拡充、欧州市場セミナーの開催、情報発信の強化、課題整理とスキルアップ、輸出専門機関・関連団体等との情報共有</p> <p>(2) 輸出拡大に向けた取り組み GFPグローバル産地づくり推進事業（輸出産地形成事業）、各種商談の実施 令和4年度から令和6年度にかけて、農林水産省補助金を活用したGFPグローバル産地づくり推進事業に取り組み、アメリカ現地パートナーとのミーティングや、現地スーパーでの石巻フェア開催等を通じた現地マーケティング調査によりニーズを把握し、それに対応できるような産地側の体制整備を実施した。 本事業における令和6年度の輸出額は88,872千円であった。</p> <p>2 水産加工業HACCP等導入支援事業 石巻食品輸出振興協議会事業として、会員事業者を対象に1回公募を行ったが、応募がなかった。</p>																				
成果	<p>石巻食品輸出振興協議会に加入している事業者へのアンケート調査の結果では、年々輸出額が増加しており、継続的な取り組みによる成果が出てきているように感じる。特に、令和4年度から令和6年度にかけて、農林水産省補助金を活用したGFPグローバル産地づくり推進事業を実施し、アメリカへの輸出額が増加した。</p> <p>また、水産加工業HACCP等導入支援事業については、平成27年度から継続的な取り組みを実施し、市内水産加工業者の衛生管理水準の向上に努めており、令和6年度においては1回公募を行ったが応募はなかった。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="5">年度別輸出額</th> </tr> <tr> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> <tr> <td>501,099,222円</td> <td>580,400,406円</td> <td>816,453,322円</td> <td>1,042,384,304円</td> <td>1,202,367,943円</td> </tr> </table> <p>※石巻食品輸出振興協議会参加事業者へのアンケート調査により把握している金額。</p>						年度別輸出額					R2	R3	R4	R5	R6	501,099,222円	580,400,406円	816,453,322円	1,042,384,304円	1,202,367,943円
年度別輸出額																					
R2	R3	R4	R5	R6																	
501,099,222円	580,400,406円	816,453,322円	1,042,384,304円	1,202,367,943円																	
成果に係る評価	<p>人口減少に伴い国内市場は縮小傾向にあるが、海外市場は消費者の所得向上、人口増加等により、市場が拡大している。また、近年の円安傾向も相まって、全国的に輸出への関心が高まっている。</p> <p>このような背景を踏まえ、政府は、2030年までに5兆円という輸出額目標を掲げ、意欲的に取り組んでいくこととしており、本市においても、本事業を通じて輸出量が年々増加していることから、市産食品の輸出販路獲得・拡大に向けた取り組みに対し、今後も継続的に支援を行っていく。</p> <p>支援策について、事業者より輸出に必要な栄養成分表示に係る検査費用が輸出への新たな負担となっているとの意見もあり、今後HACCP導入支援事業に代わる補助制度について研究していく。</p>																				
予算の執行状況	（単位：円）																				
予算額	13,000,000	決算額	決算額の財源内訳																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源															
		13,000,000			8,000,000	5,000,000															

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	漁船誘致及び原魚等確保対策事業																						
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																					
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																					
	事業	漁船誘致及び原魚確保対策費		( 3 )	新たな生産体制・原料確保を促進する																					
担当部課	産業部水産課水産物地方卸売市場管理事務所	実施計画掲載ページ		P 69																						
目的及び事業内容	<p>石巻魚市場における漁船誘致及び水産業界に供給する原魚等の確保を目的とした、石巻市漁船誘致及び原魚等確保推進委員会と協同し、各地の漁船を誘致する取り組みを推進する。地元・県内船を最重点としながら、広く各県外船、各種漁業の基地・船主・生産者組合等を積極的に訪問し漁船誘致として、石巻魚市場への水揚を請願する。また、水産物のブランド化に向けた取組を行い、新たなブランド創出を促進しながら、「金華ブランド」の知名度向上や販売力強化に向けた取組を促進する。市場関係者自らが、市場の流通機能や知名度を活用し、金華かつお、金華ぎん、金華サバをはじめ、石巻魚市場で水揚げされた魚を全国ブランド魚として周知していく。</p>																									
取組実績	<p>1 主な漁船誘致事業の実績</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>実施回数</th> <th>訪問件数</th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>13</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>11</td> <td>263</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>9</td> <td>231</td> </tr> </table> <p>船主への誘致活動のほか、水揚優秀漁船及び優良取引業者表彰、各種漁業漁船等の出漁見送り、他県への旋網・一本釣漁船誘致、関係者への誘致に係るＴシャツ配布、業界会議への出席等誘致活動を行った。</p> <p>2 ブランド認定シール活用登録事業者数</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>登録事業者数</th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>22</td> </tr> </table> <p>ブランド化に係る研究開発及びセミナー等も開催して事業者への活用を進めている。</p>						年度	実施回数	訪問件数	R4	13	272	R5	11	263	R6	9	231	年度	登録事業者数	R4	22	R5	22	R6	22
年度	実施回数	訪問件数																								
R4	13	272																								
R5	11	263																								
R6	9	231																								
年度	登録事業者数																									
R4	22																									
R5	22																									
R6	22																									
成 果	<p>1 漁船誘致</p> <p>全国的に水揚数量、水揚金額が減少となり、石巻市においても前年度を下回ったものの、卸売業者、問屋、買受人及び水産加工業者への原材料供給等は円滑に行われた。</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>水揚数量（トン）</th> <th>水揚金額（千円）</th> <th>隻数（隻）</th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>105,819</td> <td>20,049,163</td> <td>44,755</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>91,344</td> <td>19,710,494</td> <td>44,653</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>85,544</td> <td>18,870,343</td> <td>42,673</td> </tr> </table> <p>2 ブランド創出</p> <p>金華ブランドにおいては、産地の知名度・鮮度・ブランドイメージで、取引、商談等においてもその優位性が高められており、買受人等販売促進活動につながった。</p> <p>金華ブランドシール（金華かつお、金華ぎん、金華サバ）を活用する事業者において、ブランド認定シールを継続的に貼付することで、ブランド名の普及浸透が図られた。</p> <p>環境変化により水揚量が減少しており、状況に左右されるが、水産関係者及び一般消費者にも積極的にPRを行った。</p>						年度	水揚数量（トン）	水揚金額（千円）	隻数（隻）	R4	105,819	20,049,163	44,755	R5	91,344	19,710,494	44,653	R6	85,544	18,870,343	42,673				
年度	水揚数量（トン）	水揚金額（千円）	隻数（隻）																							
R4	105,819	20,049,163	44,755																							
R5	91,344	19,710,494	44,653																							
R6	85,544	18,870,343	42,673																							
成果に係る評価	<p>昨今の海洋の変化に伴う漁獲量の減少や漁船の大型化による隻数の減少傾向が続いているが、水産業界にある特有の漁船誘致の手法を継続することで成果は現れており、引き続き、石巻漁港においても競争力の強化が必要となってきた。</p> <p>船員へ漁船誘致用のＴシャツを3,000枚配布することで機運醸成に繋がっており、次年度以降も伝統手法と組み合わせた漁船誘致を継続する必要がある。</p> <p>また、環境変化による水揚量が減少していく中、他の産地との競争に打ち勝つためには、水産物の地元ブランド化は水産物の消費拡大のための有効な手段であることから、ブランド認定シールを活用しPR等を継続していく必要がある。</p>																									
予算の執行状況	（単位：円）																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																				
	5,700,000	5,700,000				5,700,000																				

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	捕鯨活動推進事業			
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興		
	事業	捕鯨活動推進事業費		( 4 )	水産物の流通体制の強化を図る		
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P 70			
目的及び事業内容	<p>全国の捕鯨や鯨食文化に縁のある自治体（33自治体）により「捕鯨を守る全国自治体連絡協議会」が構成され、商業捕鯨再開に向けた活動を行ってきた。本市は、全国でも数少ない基地式捕鯨を抱えていることから、副会長を務めている。平成30年12月、日本政府がIWCを脱退、およそ30年ぶりとなる商業捕鯨が令和元年7月から再開された。</p> <p>しかしながら、商業捕鯨禁止の期間の影響は大きく、捕鯨への理解の低迷、鯨食離れが進んでいることから、今後は、捕鯨産業を将来に渡って維持するための活動を「捕鯨を守る全国自治体連絡協議会」及び「石巻くじら振興協議会」と連携して実施していく。</p>						
取組実績	<p>「捕鯨を守る全国自治体連絡協議会」及び「石巻くじら振興協議会」と連携して捕鯨産業の推進及び鯨食文化の継承活動を実施した。</p> <p>1 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会に係る事業</p> <p>捕鯨を守る全国自治体連絡協議会総会における決議</p> <p>2 石巻くじら振興協議会に係る事業</p> <p>(1) くじらフェアの開催</p> <p>令和6年8月28日から10月31日まで開催し、参加店舗数は18店舗、クーポン使用枚数は1,758枚。</p> <p>(2) 企画展示「石巻と捕鯨」の開催</p> <p>令和6年9月3日から10月9日まで石巻市役所1階石巻観光協会前で開催。</p> <p>(3) くじら探訪ツアーの開催</p> <p>令和7年3月1日及び2日に開催し、参加者数は38名。</p> <p>(4) 保育所及び学校給食のための鯨肉調達</p> <p>令和6年11月及び令和7年1月の給食用に1,205kgの鯨肉を調達。</p>						
成 果	<p>1 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会に係る事業</p> <p>捕鯨を守る全国自治体連絡協議会総会へ出席したことで捕鯨産業関係団体との連携が図られた。</p> <p>2 石巻くじら振興協議会に係る事業</p> <p>(1) くじらフェアの開催</p> <p>市内飲食店が提供する鯨料理に対し、500円値引クーポンを発行するくじらフェアを開催することで、「くじらの街・石巻」の認知度を向上させるとともに、くじらに携わる関係者（生産者、飲食店、行政等）の連携を強化し、鯨食文化の継承が図られた。</p> <p>(2) 企画展示「石巻と捕鯨」の開催</p> <p>石巻市役所1階のスペースで、捕鯨基地「鮎川」の町と捕鯨の歴史、鯨肉の食材としての優位性（栄養価）等の展示を行い、捕鯨産業の推進が図られた。</p> <p>(3) くじら探訪ツアーの開催</p> <p>おしかホエールランド、解体場、捕鯨船の見学ツアーを開催することで、捕鯨産業の推進及び鯨食文化の継承が図られた。学芸員によるおしかホエールランドの解説、鯨のひげを加工した工芸品を作成するワークショップ、小型捕鯨船乗組員による解説と乗船体験、鯨の解体場での道具展示を実施した。</p> <p>(4) 保育所及び学校給食のための鯨肉調達</p> <p>市内の保育所及び学校の給食用に鯨肉を調達することで鯨食文化の継承が図られた。</p>						
成果に係る評価	<p>捕鯨産業の推進及び鯨食文化の継承を図るために、石巻くじら振興協議会に所属する団体と協力して事業を実施することができた。くじらフェアのクーポン使用枚数は年々増えており、市内飲食店での鯨肉消費は促進されている。併せて、企画展示や探訪ツアーを開催することで市民に対する捕鯨産業への理解を促すこともできている。</p> <p>捕鯨産業は、商業捕鯨が再開されたものの、捕鯨への理解低迷や鯨食離れという課題が残っている。本市伝統の鯨食文化を後世に継承していくこと、他の水産資源量の適正化を図るうえで重要とされる捕鯨産業を維持し、水産資源の持続可能な利用を実現していくことが本市にとって肝要であり、事業を継続する必要がある。</p>						
予算の執行状況	（単位：円）						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
	3,092,000	3,038,020				3,038,020	

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	水産物放射能検査事業																																												
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																											
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																																											
	事業	水産物放射性物質対策事業費（東日本大震災関係分）		( 4 )	水産物の流通体制の強化を図る																																											
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P70																																												
目的及び事業内容	<p>東京電力福島第一原発事故の影響に伴う放射能問題について、魚市場を流通する主要な魚種のスクリーニング検査を行い検査結果を迅速に公表することにより、魚市場等で水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定した流通を図る。</p> <p>放射性物質測定機器等の風評被害対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>簡易測定器による放射能検査の実施</li> </ul>																																															
取組実績	<p>1 放射能検査の実施及び情報発信</p> <p>本市では、各魚市場や水産業界と連携し「石巻から100ベクレル超えの水産物を流通させない。」を目標に掲げ検査体制を維持し、スクリーニング分析の強化に取り組んでいる。また、これまでの放射性物質検査で得られた測定結果や海域情報などの各種情報を石巻魚市場を利用する卸売人・買受人等の水産業界関係者で体系的に共有するとともに、放射能対策への意識向上と風評被害対策として、日々の測定結果速報について情報発信している。</p> <p>(1) 令和6年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間検査検体数 833検体検査済み（うち精密検査実施目安50ベクレル超過 0検体）</li> <li>委託料 14,584,600円 ・放射能検査機器購入費 6,787,000円</li> </ul> <p>※ 本市水産物の放射性物質検査体制（令和7年3月31日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>機器台数</th> <th>検査時間</th> <th>検査日</th> <th>検査能力</th> <th>検査人員</th> <th>検査対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻売場</td> <td>4台</td> <td>4:00～12:00</td> <td>市場開場日</td> <td>50検体/日</td> <td>2名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>牡鹿売場</td> <td>1台</td> <td>9:00～16:00</td> <td>月～金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> </tbody> </table> <p>新たに非破壊式放射能検査機器（AFT-ND A2）を購入し、石巻売場の破壊式放射能検査機器と入替えた。</p>							設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象	石巻売場	4台	4:00～12:00	市場開場日	50検体/日	2名	水揚げ水産物等	牡鹿売場	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																				
設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象																																										
石巻売場	4台	4:00～12:00	市場開場日	50検体/日	2名	水揚げ水産物等																																										
牡鹿売場	1台	9:00～16:00	月～金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																																										
成果	<p>本事業で放射性物質測定を実施することにより、宮城県内で最も充実した検査体制を備えた産地魚市場として水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定的な流通が図られた。</p> <p>1 市場流通数（魚種）及び年間検査検体数（検体）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">R2</td> <td>70魚種</td> <td>61魚種</td> <td>87%</td> </tr> <tr> <td>3,500検体</td> <td>1,196検体</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R3</td> <td>70魚種</td> <td>49魚種</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>1,500検体</td> <td>1,145検体</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R4</td> <td>70魚種</td> <td>54魚種</td> <td>77%</td> </tr> <tr> <td>2,000検体</td> <td>965検体</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R5</td> <td>70魚種</td> <td>49魚種</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>2,000検体</td> <td>795検体</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R6</td> <td>60魚種</td> <td>59魚種</td> <td>98%</td> </tr> <tr> <td>1,000検体</td> <td>833検体</td> <td>83%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	成果指標		達成率	目標値	実績	R2	70魚種	61魚種	87%	3,500検体	1,196検体	34%	R3	70魚種	49魚種	70%	1,500検体	1,145検体	76%	R4	70魚種	54魚種	77%	2,000検体	965検体	48%	R5	70魚種	49魚種	70%	2,000検体	795検体	40%	R6	60魚種	59魚種	98%	1,000検体	833検体	83%
区分	成果指標		達成率																																													
	目標値	実績																																														
R2	70魚種	61魚種	87%																																													
	3,500検体	1,196検体	34%																																													
R3	70魚種	49魚種	70%																																													
	1,500検体	1,145検体	76%																																													
R4	70魚種	54魚種	77%																																													
	2,000検体	965検体	48%																																													
R5	70魚種	49魚種	70%																																													
	2,000検体	795検体	40%																																													
R6	60魚種	59魚種	98%																																													
	1,000検体	833検体	83%																																													
成果に係る評価	<p>市内魚市場等から基準を超える水産物を流通させないための検査を実施することができた。さらに、石巻売場において新たに非破壊式放射能検査機器を導入したことにより、検査時間の短縮が可能になり業務の効率化が図られた。</p> <p>国の検査対象魚種は減少傾向にあるものの、国内や国外における風評被害は依然残存しており、さらにトリチウムなどを含む処理水の海洋放出を受け、風評被害が加速している。特に、国外においては現在も多くの地域で日本産食品の輸入規制を行っていることから、風評被害の払拭に努めるため、全ての検査機器を非破壊式放射能検査機器に更新しながら効率的に検査を実施していく必要がある。</p>																																															
予算の執行状況	（単位：円）																																															
予算額	23,160,000	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
		21,738,340				21,738,340																																										

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	魚町水産加工共同排水処理施設機能保全事業				
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち			
	2 目	水産業振興費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興			
	事業	水産加工団地汚水処理施設機能保全事業費		( 6 )	水産基盤の充実を図る			
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P71				
目的及び事業内容	<p>魚町水産加工共同排水処理施設の長寿命化を図るため、機能保全計画を策定し、計画的な設備等の修繕を行う。</p>							
取組実績	<p>下記のとおり魚町水産加工共同排水処理施設機能保全事業を実施した。</p> <p>1 魚町水産加工共同排水処理施設改修実施設計業務（補助）</p> <p>(1) 対象施設：原水槽設備、曝気槽設備、滅菌放流設備棟他25設備 内容：汚水処理施設の機械、電気及び建築の更新に係る設計 契約額: 42,350,000円 うち、工事前払金 12,700,000円 (※R7繰越額: 29,650,000円)</p> <p>ア 事業計画表の見直し 令和5年度に作成した事業計画表（R5～R9）について、排水処理施設の現状より、不具合が発生している電気機械設備が多々あり、優先して更新しなければならない機械が出てきており、各設備の更新時期の見直しを行った。</p> <p>イ 排水処理施設改修実施設計 排水処理施設更新の工事発注について、優先順位を決め、発注図書の作成に着手した。</p>							
成果	<p>魚町水産加工共同排水処理施設において、施設管理者の排水処理公社の意見及び施設の現状から設備更新の優先すべき順位を決定したことにより、効率の良い設備更新に向け工事設計に着手することができた。</p>							
成果に係る評価	<p>魚町水産加工共同排水処理施設において長寿命化計画の策定に伴う、施設の長寿命化・施設機能の保全計画に基づき、早急に施設の更新を進める必要がある。</p>							
予算の執行状況	（単位：円）							
予算額	12,700,000	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
		12,700,000	6,350,000	5,800,000		550,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	海岸堤防等老朽化対策事業		
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち	
	3 目	漁港管理費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興	
	事業	漁港管理費		( 6 )	水産基盤の充実を図る	
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P71		
目的及び事業内容	海岸保全基本計画に基づき、海岸堤防の復旧復興に係る整備実施により築造された水門等海岸保全施設の長寿命化を図るとともに、老朽化対策や維持管理を計画的に推進する。 長寿命化計画の策定及び計画に基づく工事の実施。					
取組実績	<p>下記のとおり海岸堤防等老朽化対策事業を実施した。</p> <p>1 業務</p> <p>(1) 名振漁港ほか陸閘機側操作盤制御装置更新業務（単独） 内容：陸閘機側操作盤制御装置更新（P L C 交換※） 契約額：3,939,100円 ※P L C：陸閘水門（稼働設備）を自動的に制御（操作）するための装置。 専門のプログラムによりさまざまな操作を自動化するもの。</p> <p>2 工事</p> <p>(1) 長面漁港海岸堤防老朽化対策工事（単独） 内容：防潮堤（長面地区）法面ブロックのひび割れ補修 防潮堤（尾崎地区）法面ブロックのひび割れ補修 契約額：851,400円</p> <p>(2) 荒漁港海岸堤防老朽化対策工事（単独） 内容：防潮堤法面ブロックのひび割れ補修 契約額：228,800円</p> <p>(3) 名振漁港海岸3号水門改良工事（単独） 内容：名振3号水門のゲート修理工事 契約額：7,150,000円 うち、工事前払金 2,860,000円 （R7繰越額： 4,290,000円）</p>					
成果	陸閘水門遠隔監視システムの制御装置部品P L Cを定期交換したことにより、システムの突発的なトラブルを未然に防ぐことができた。 また、防潮堤については、法面ブロックのひび割れ補修を行い防潮堤の長寿命化を図ることができた。					
成果に係る評価	津波災害からの減災に向けて整備した海岸保全施設を計画的に更新することにより、施設の長寿命化を図ることができるため事業を継続する必要がある。					
（単位：円）						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	15,600,000	7,879,300		4,000,000		3,879,300

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	県営漁港整備事業（県事業負担金）																				
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																			
	5 目	漁港建設費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興																			
	事業	県営事業負担金		( 6 )	水産基盤の充実を図る																			
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P71																				
目的及び事業内容	宮城県が管理する漁港において、県が事業主体となり漁港を整備する事業費の一部を負担するもの。																							
取組実績	渡波漁港、石巻漁港及び福貴浦漁港の水産物供給基盤機能保全事業に対し、事業費の一部を負担した。																							
成果	<p>令和6年度は、渡波漁港、石巻漁港及び福貴浦漁港に係る事業に対する負担金を支出することで、事業の推進が図られた。</p> <p>1 渡波漁港：事業費 20,000,000円×負担率 15% = 3,000,000円 2 石巻漁港：事業費 177,000,000円×負担率 15% = 26,550,000円 3 福貴浦漁港：事業費 300,000,000円×負担率 15% = 45,000,000円 計 74,550,000円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漁港名</td> <td>石巻 雄勝 鮎川</td> <td>石巻 桃ノ浦 鮎川 渡波</td> <td>桃ノ浦 福貴浦 渡波</td> <td>福貴浦 石巻地区（寄 磯・桃ノ浦・ 狐崎・福貴 浦・鮎川）</td> <td>渡波漁港 石巻漁港 福貴浦漁港</td> </tr> <tr> <td>負担金額</td> <td>7,050,000円</td> <td>105,000,000円</td> <td>12,600,000円</td> <td>34,950,000円</td> <td>74,550,000円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R2	R3	R4	R5	R6	漁港名	石巻 雄勝 鮎川	石巻 桃ノ浦 鮎川 渡波	桃ノ浦 福貴浦 渡波	福貴浦 石巻地区（寄 磯・桃ノ浦・ 狐崎・福貴 浦・鮎川）	渡波漁港 石巻漁港 福貴浦漁港	負担金額	7,050,000円	105,000,000円	12,600,000円	34,950,000円	74,550,000円
年度	R2	R3	R4	R5	R6																			
漁港名	石巻 雄勝 鮎川	石巻 桃ノ浦 鮎川 渡波	桃ノ浦 福貴浦 渡波	福貴浦 石巻地区（寄 磯・桃ノ浦・ 狐崎・福貴 浦・鮎川）	渡波漁港 石巻漁港 福貴浦漁港																			
負担金額	7,050,000円	105,000,000円	12,600,000円	34,950,000円	74,550,000円																			
成果に係る評価	石巻市内にある宮城県管理漁港で県が令和6年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業に対して、事業負担金として、事業費の15%を本市が負担したことにより、漁港施設の保全や就労環境の改善が図られた。																							
（単位：円）																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																		
	74,550,000	74,550,000		73,100,000		1,450,000																		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	水産物供給基盤機能保全事業（市事業分）			
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	5 目	漁港建設費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興		
	事業	水産物供給基盤機能保全事業費		( 6 )	水産基盤の充実を図る		
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P71			
目的及び事業内容	本市漁港施設の機能を保全するために必要な維持管理や保全・更新工事を盛り込んだ計画を策定し、効率的な維持管理や既存施設の長寿命化対策を行い、ライフサイクルコストの縮減及び対策コストの平準化を図る。 管理漁港施設の機能保全計画の策定及び計画に基づく保全工事の実施。						
取組実績	機能保全計画策定のための調査と保全計画に基づく工事を行った。 1 業務 (1) 月浦漁港月浦防波堤機能保全調査設計業務（補助） 内容：測量業務 鋼材調査（肉厚測定）、設計業務 契約額：14,902,800円（うち工事前払金4,470,000円）（※R7繰越額10,432,800円） 2 工事 (1) 鯨ノ浦漁港ほか2漁港泊地航路浚渫工事（補助） 内容：鯨ノ浦漁港及び小淵漁港 泊地浚渫 契約額：44,355,300円 (2) 新山漁港浚渫土運搬処分工事（補助） 内容：浚渫土運搬処分 契約額：21,155,200円 (3) 熊沢漁港船揚場ほか機能保全工事（補助） 内容：消波ブロック撤去、張ブロック撤去・再設置 契約額：14,570,600円 (4) 水浜分浜漁港水浜北防波堤機能保全（その6）工事（補助） 内容：水浜分浜漁港水浜北防波堤 カーテンウォール・鋼管杭補修 契約額：82,500,000円（うち工事前払金33,000,000円）（※R7繰越額49,500,000円） (5) 牧ノ浜漁港防波堤機能保全工事（補助） 内容：牧ノ浜防波堤 鋼管杭補修 契約額：24,178,000円（うち工事前払金9,670,000円）（※R7繰越額14,508,000円） (6) 折ノ浜漁港折ノ浜防波堤機能保全工事（補助） 内容：折ノ浜防波堤 鋼管杭補修 契約額：48,686,000円（うち工事前払金19,470,000円）（※R7繰越額29,216,000円）						
成果	市管理漁港の長寿命化を図るため機能保全計画に基づき、防波堤鋼管杭基礎に生じた孔食の補修や電気防食工を行い防波堤の耐用年数を向上させた。 また、砂の体積で水深が浅くなり漁船の往航行等、漁業活動に支障を来していたことから、泊地浚渫を行い水域施設の機能を確保し、就労環境の改善を図った。						
成果に係る評価	既設防波堤の機能が損なわれている施設や老朽化した施設の機能保全工事の実施により、防波堤施設の機能強化及び長寿命化につながり、ライフサイクルコストの縮減や対策コストの平準化となることから、事業を継続する必要がある。						
予算の執行状況	（単位：円）						
予算額	決算額	決算額の財源内訳					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
148,265,200	146,691,100	71,438,000	68,600,000		6,653,100		

予算科目	6 款	農林水産業費	事業名	漁港施設改良事業			
	3 項	水産業費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	5 目	漁港建設費		第 2 節	持続可能な漁業・水産加工業の振興		
	事業	漁港施設改良事業費		( 6 )	水産基盤の充実を図る		
担当部課	産業部水産課	実施計画掲載ページ		P71			
目的及び事業内容	復旧事業完了後の、漁港利用状況の変化及び自然条件の変化に対応した漁港施設の機能強化・改良・整備を行う事業。						
取組実績	下記のとおり漁港施設改良事業を実施した。 1 業務 (1) 前網漁港船揚場改良測量実施設計業務（補助） 内容：船揚場実施設計業務 契約額：7,992,600円うち、工事前払金 2,390,000円（※R7繰越額 5,602,600円） (2) 新山漁港防波堤・護岸測量設計業務（補助） 内容：防波堤延伸実施設計業務 契約額：8,949,600円うち、工事前払金 2,680,000円（※R7繰越額 6,269,600円） (3) 小網倉漁港船揚場用地測量業務（補助） 内容：用地測量業務 契約額：482,900円 2 工事 (1) 小網倉漁港船揚場整備工事（補助） 内容：船揚場整備 契約額：159,585,800円うち、工事完成払金 92,415,800円 (2) 北上漁港（2地区）物揚場嵩下げ工事（補助） 内容：物揚場嵩下げ（小滝、小指地区） 契約額：2,962,300円 (3) 長面漁港泊地航路浚渫工事（補助） 内容：泊地航路浚渫 契約額：39,050,000円うち、工事前払金 15,620,000円（※R7繰越額 23,430,000円） (4) 小淵漁港ほか4漁港漁港用梯子設置工事（補助） 内容：梯子増設、延伸（小淵、給分、大須、長面、泊、新山漁港） 契約額：30,888,000円うち、工事前払金 12,350,000円（※R7繰越額 18,538,000円）						
成果	船揚場新設や物揚場嵩下げの実施により、漁港機能の増進や漁港施設利用者の利便性が向上し漁業者の軽労化が図られたことから、就労環境改善に資することができた。						
成果に係る評価	船揚場整備工事、物揚場整備工事、泊地航路浚渫工事、漁港用梯子設置工事など機能強化・改良工事の実施に伴い、漁港施設利用者の施設使用の安全や就労環境改善に資するため事業を継続する必要がある。						
予算の執行状況	（単位：円）						
予算額	決算額	決算額の財源内訳					
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
149,223,000	128,901,000	64,301,000	63,000,000		1,600,000		

予算科目	7 款	商工費	事業名	石巻フード見本市開催事業																										
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																									
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																									
	事業	商工業振興事業費		( 3 )	地域ブランドを育成する																									
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 66																										
目的及び事業内容	優れた地域食材の販路開拓・販路拡大を図るとともに、食材供給地である石巻地域を全国に発信することを目的に開催される、「石巻フード見本市」を支援する。																													
取組実績	<p>1 石巻フード見本市2025事業概要</p> <p>(1)日 程 令和7年1月24日</p> <p>(2)会 場 石巻魚市場</p> <p>(3)主 催 石巻フード見本市実行委員会（石巻商工会議所）</p> <p>(4)対象者 （出展業者）石巻地域の食品製造加工業者等 （参加業者）県内外の量販店・百貨店・外食産業・ホテル関係・市場関係業者等の水産関連バイヤー・食品関連業者等</p> <p>2 参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>出展事業者数</th> <th>会社数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td colspan="3">中止</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td colspan="3">中止</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>29社</td> <td>160社</td> <td>380人</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>28社</td> <td>140社</td> <td>350人</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>22社</td> <td>120社</td> <td>264人</td> </tr> </tbody> </table>						年度	出展事業者数	会社数	人数	R2	中止			R3	中止			R4	29社	160社	380人	R5	28社	140社	350人	R6	22社	120社	264人
年度	出展事業者数	会社数	人数																											
R2	中止																													
R3	中止																													
R4	29社	160社	380人																											
R5	28社	140社	350人																											
R6	22社	120社	264人																											
成 果	<p>市内の水産加工会社を中心に22社が出展した結果、約60件の商談につながった。展示や試食会を通して各企業の主力商品のPRを行ったほか、個別商談スペースを活用して商談が行われ、販路拡大が図られた。</p> <p>また、特別企画コーナーでは、鯨プロテインみそ汁の試飲や金華山沖で漁獲された低利用魚類の紹介、北限オリープのPRを行うなど、商品の魅力を周知できた。</p> <p>◎商談数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>商談件数</th> <th>商談成立数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td colspan="2">中止</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td colspan="2">中止</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>100件</td> <td>23件</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>150件</td> <td>23件</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>62件</td> <td>5件</td> </tr> </tbody> </table>						年度	商談件数	商談成立数	R2	中止		R3	中止		R4	100件	23件	R5	150件	23件	R6	62件	5件						
年度	商談件数	商談成立数																												
R2	中止																													
R3	中止																													
R4	100件	23件																												
R5	150件	23件																												
R6	62件	5件																												
成果に係る評価	出展者、来場者ともに前年度よりも減少し、かつ来場者が固定されてきていることから、新規事業者の呼び込みが課題となっている。 石巻地域の特産品を全国へ発信するという目的は一定の効果があるものと思われることから、実施時期や開催場所も含め、実施内容や手法を検討し、より効果がある事業へと改善を図る必要がある。																													
予算の執行状況	(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	1,000,000	1,000,000			1,000,000																									

予算科目	7 款	商工費	事業名	商業団体支援事業																																												
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																											
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																											
	事業	商工業振興事業費		( 4 )	中心市街地活性化を推進する																																											
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 67																																												
目的及び事業内容	地方を取り巻く厳しい経済情勢の中、市内における地域商工業の総合的な改善・発達を図るために重要な組織である商工会議所、商工会に対し補助金を交付することで、市内商工業者の振興・育成、地域商工業の発展だけでなく、社会情勢の影響によって変動する地域経済への支援に資することを目的としている。																																															
取組実績	<p>1 商工業振興対策事業費補助金 3,000,000円 既存産業の振興育成、各種補助金制度及び法改正などの経営支援情報提供等に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>2 中小企業振興対策事業費補助金 3,000,000円 中小企業相談所における経営改善普及事業（経営指導員による巡回相談、窓口相談等による金融、経営等の指導育成事業）に対する石巻商工会議所への補助</p> <p>3 商工会事業費補助金 21,630,000円 各地域の小規模事業者の経営改善普及事業、一般指導事業に対する各商工会への補助</p> <p>(1) 石巻市牡鹿稲井商工会 4,920,000円</p> <p>(2) 石巻かほく商工会 9,040,000円</p> <p>(3) 河南桃生商工会 7,670,000円</p>																																															
成 果	<p>商工会議所及び3商工会では経営指導員による積極的な巡回指導を行い、経営分析や財務分析、事業計画策定の支援等を行った。加えて、事業承継を支援するため、事業者ニーズの掘り起しを実施し、後継者が取り組む経営計画の策定を支援を行った。</p> <p>※令和6年度の商工会議所・3商工会会員数及び指導件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>石巻商工会議所</th> <th>石巻市牡鹿稲井商工会</th> <th>石巻かほく商工会</th> <th>河南桃生商工会</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末会員数</td> <td>2,018人</td> <td>209人</td> <td>418人</td> <td>418人</td> <td>3,063人</td> </tr> <tr> <td>指導件数</td> <td>7,335件</td> <td>2,748件</td> <td>2,570件</td> <td>2,130件</td> <td>14,783件</td> </tr> <tr> <td>巡回指導件数</td> <td>1,404件</td> <td>1,103件</td> <td>965件</td> <td>1,621件</td> <td>5,093件</td> </tr> <tr> <td>窓口指導件数</td> <td>3,284件</td> <td>1,545件</td> <td>1,409件</td> <td>468件</td> <td>6,706件</td> </tr> <tr> <td>集団指導件数</td> <td>2,331件</td> <td>12件</td> <td>6件</td> <td>15件</td> <td>2,364件</td> </tr> <tr> <td>個別指導件数</td> <td>316件</td> <td>88件</td> <td>190件</td> <td>26件</td> <td>620件</td> </tr> </tbody> </table>							石巻商工会議所	石巻市牡鹿稲井商工会	石巻かほく商工会	河南桃生商工会	合計	年度末会員数	2,018人	209人	418人	418人	3,063人	指導件数	7,335件	2,748件	2,570件	2,130件	14,783件	巡回指導件数	1,404件	1,103件	965件	1,621件	5,093件	窓口指導件数	3,284件	1,545件	1,409件	468件	6,706件	集団指導件数	2,331件	12件	6件	15件	2,364件	個別指導件数	316件	88件	190件	26件	620件
	石巻商工会議所	石巻市牡鹿稲井商工会	石巻かほく商工会	河南桃生商工会	合計																																											
年度末会員数	2,018人	209人	418人	418人	3,063人																																											
指導件数	7,335件	2,748件	2,570件	2,130件	14,783件																																											
巡回指導件数	1,404件	1,103件	965件	1,621件	5,093件																																											
窓口指導件数	3,284件	1,545件	1,409件	468件	6,706件																																											
集団指導件数	2,331件	12件	6件	15件	2,364件																																											
個別指導件数	316件	88件	190件	26件	620件																																											
成果に係る評価	物価高や労働力不足により、地域事業者を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあるが、巡回指導や窓口指導を通して金融・経営等の指導育成を図る経営改善普及事業の実施や、限られた人的資源で持続可能な地域社会を構築するため、デジタル化やDXを促進する取組を行うことで、地域の商工業振興に資することができた。																																															
予算の執行状況	(単位：円)																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	27,630,000	27,630,000				27,630,000																																										

予算科目	7 款	商工費	事業名	物産PR・イベント事業																					
	1 項	商工費	総合計画	第 章																					
	2 目	商工業振興費		第 節																					
	事業	物産振興事業費		( )																					
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ																							
目的及び事業内容	各種物産イベント等において、本市の特産品やイベント等のPRを実施し、販売促進及び販路の拡大を促進し、地場産業の振興を図る。																								
取組実績	各種物産イベント等において、本市特産品のPR及び販売促進を実施した。 また、農泊・食文化推進の取組に対し、補助金を交付した。																								
	1 物産販売・PR等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>場所</th> <th>開催日</th> <th>入込数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東京フラフェスタ in 池袋2024</td> <td>東京都豊島区</td> <td>7月19日～21日</td> <td>150,000人</td> </tr> <tr> <td>2024太田スボレク祭</td> <td>群馬県太田市</td> <td>10月26日、27日</td> <td>200,000人</td> </tr> <tr> <td>ひたちなか産業交流フェア</td> <td>茨城県ひたちなか市</td> <td>11月2日、3日</td> <td>91,000人</td> </tr> <tr> <td>第48回上杉雪灯籠まつり</td> <td>山形県米沢市</td> <td>2月8日、9日</td> <td>108,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※水産加工品、石巻焼きそば等の販売・PRを行った。</p>					名称	場所	開催日	入込数等	東京フラフェスタ in 池袋2024	東京都豊島区	7月19日～21日	150,000人	2024太田スボレク祭	群馬県太田市	10月26日、27日	200,000人	ひたちなか産業交流フェア	茨城県ひたちなか市	11月2日、3日	91,000人	第48回上杉雪灯籠まつり	山形県米沢市	2月8日、9日
名称	場所	開催日	入込数等																						
東京フラフェスタ in 池袋2024	東京都豊島区	7月19日～21日	150,000人																						
2024太田スボレク祭	群馬県太田市	10月26日、27日	200,000人																						
ひたちなか産業交流フェア	茨城県ひたちなか市	11月2日、3日	91,000人																						
第48回上杉雪灯籠まつり	山形県米沢市	2月8日、9日	108,000人																						
2 石巻圏農泊・食文化推進事業（SAVOR JAPAN関係）	<p>(1) 各種イベント等でのほや雑煮、蒸しほやのPR、販売 桜坂高校家庭クラブと連携し、「ほやっほ一祭」及び石巻元気食堂でのほや雑煮提供（販売）</p> <p>(2) 体験・宿泊周遊ルートの開発 宮城県と連携し、ほや雑煮の試食及びアンケート調査を含む「石巻圏域の観光資源発掘モニターツアー」の開催</p> <p>(3) 伝統食等を活かした農泊（渚泊）推進のための連携組織（コンソーシアム）の設立</p> <p>(4) 伝統食等の認知度向上を図るための情報発信事業（ホームページ、ポスターの作製等）</p>																								
成果	関係団体と連携し、県内外で開催される物産展やイベント等に参加してPRを実施した。 本市の特産品やイベント等の効果的なPRにより、販売促進及び販路拡大の促進による地場産業の振興が図られるとともに、伝統食を活用した新たな食文化推進事業によりインバウンドを含めた観光誘客にもつながる取組として実施できた。																								
成果に係る評価	本市の特産品の販路拡大や販売促進が図られるとともに、産地間の交流を深める取組であり、一過性ではなく継続的に推進していくことで、さらなる本市の知名度向上及び地場産業の振興に資する取組である。 地場産品のブランド化や産地消の推進に向けて、引き続き積極的な物産PR等を実施していくとともに、「SAVOR JAPAN」ブランドを活かしたインバウンド誘致の推進を図ることで、地域産業の活性化につなげていく。																								
予算の執行状況	（単位：円）																								
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																			
1,751,000	1,429,226	87,000			1,342,226																				

予算科目	7 款	商工費	事業名	伝統技術継承支援事業（伝統工芸品支援事業）			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	2 目	商工業振興費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興		
	事業	物産振興事業費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する		
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		P77			
目的及び事業内容	雄勝硯生産販売協同組合が年次計画を基に実施する事業活動への支援を通じ、後継者に対する技術指導のほか、各種展示会や物産展に参加し国指定伝統的工芸品の販路拡大や開拓を図るなど、伝統的工芸品のPR事業を実施することにより、伝統技術の承継と地場産業の振興を図る。						
取組実績	1 伝統的工芸品振興計画に基づく事業（後継者育成事業、原材料調査事業、雄勝硯、雄勝石工芸品のPR、販路拡大を行うことによる振興事業） (1) 高度技術者育成事業・・・硯製作に従事している中級技術者に対し、高度技術者から伝統的な技術、技法を指導した。 (2) 初級技術者養成事業・・・新たな人材に対し、石の目利きや彫りの基礎技術の研修を実施した。 (3) 原材料採掘及び石質に関する調査、分析、検討事業・・・新たな採掘地点候補2カ所を試掘し、加工に適した石の層の調査を実施した。 (4) 需要開拓事業・・・文房四宝展、グッドライフフェアなどに出品し、雄勝硯、雄勝石、石巻市のPRを実施した。						
	2 教育情報提供による後継者育成事業 (1) 宮城県伝統的工芸品インターンシップ事業を実施した。 3 雄勝天然スレート工業工事技術保存会の発足 (1) 雄勝天然スレート生産及び天然スレート葺きに関する技術を継承し、技術の保存と向上を図ることを目的に雄勝天然スレート工業工事技術保存会を結成した。						
成果	令和6年度実績 ・需要開拓 関東3回 県内4回 延べ31日 参加者数 延べ74人 ・ワークショップ（M 硯製作体験） 2回 参加者数 106人 ・その他、硯製作技術研修会 18回 参加者数 延べ36人						
	物産展の出店やPR活動を実施したことにより、雄勝硯伝統産業会館において硯・石工芸品等とともに前年を上回る売上げとなったほか、東京都江東区へ青森県から移築された、旧渋沢栄一郎移築工事や山形県旧県庁舎「文翔館」の修復工事の屋根材に雄勝天然スレートが2,000枚以上使用されるなど、需要の開拓に大きな成果があった。 また、宮城県伝統的工芸品インターンシップ事業を実施した際、定員6名に対し、26名の申込みがあるなど、若年層への普及、認知度向上や伝統的技術への興味の醸成につなげることができた。 そのほか、国の伝統的工芸品産業支援補助金を活用し、原材料採掘及び石質に関する調査、分析、検討事業を実施したことにより、今後の原材料の確保や製品製作の効率化が図られ、事業の拡大が期待できる。						
成果に係る評価	観光名所の修復等に雄勝天然スレートが使用されていることから積極的なPRを展開し、雄勝硯や石工芸品等においてもさらなる需要拡大を目的とした展示、販売を強化していく必要がある。 また、工人確保のため雄勝石を使った体験やワークショップの開催において、参加者が年々増加している中、内定者は決まるものの採用には至っておらず、居住環境や交通網の整備が必要な状況である。 なお、今後は小中学生等の開催にだけでなく、技能実習生、留学生外国人観光客といった外国人を対象とした製作体験も開催するような取組も必要な状況である。さらに関係機関（工業大学等）と連携を図り、国の伝統的工芸品産業支援補助金を有効に活用し、経営基盤強化及び事業の拡大に努めることが必要である。						
予算の執行状況	（単位：円）						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
1,500,000	1,500,000			1,000,000	500,000		

予算科目	7 款	商工費	事業名	産業振興対策事業			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	2 目	商工業振興費		第 5 節	企業誘致の推進と新たな産業の創出		
	事業	産業振興事業費		( 2 )	新規創業や第二創業を促進する		
担当部課	産業部産業推進課	実施計画掲載ページ		P 82			
目的及び事業内容		金融機関等の支援事業者と連携しながら、本市独自の補助制度により創業にかかる経費を支援するとともに、創業に関する知識を学ぶための創業開成塾、市内事業者を対象とした各種相談会や中小企業セミナー、いしのまきトライアルマーケット等の開催により、新規創業の促進及び産業の振興を図る。					
取組実績	令和6年度は、本市独自の支援制度である「石巻市創業支援補助金制度」、業務委託先の石巻産業創造塾が実施する創業開成塾や無料の相談会、各種セミナーのほか、創業支援事業として市内の創業者を対象にテスト販売や事業PRの機会を設けるいしのまきトライアルマーケットを開催した。						
	1 石巻市創業支援補助金の交付 ・18件 8,839,715円（内訳：新規交付10件 4,803,679円 継続交付8件 4,036,036円）						
	2 相談会・セミナー等の実施						
			内容		参加者数		
		起業・経営相談会		36人			
		経営革新塾		12人			
		補助金・助成金活用セミナー		11人			
		Canvaで集客できるチラシ作成セミナー		12人			
		シニアアドバイザー等派遣		17人			
		創業開成塾		30人			
		創業フォローアップセミナー・相談会		17人			
		ワンストップ相談窓口、メール・電話相談		89人			
		独立開業セミナー		9人			
		アントレプレナーセミナー		370人			
3 いしのまきトライアルマーケットの実施							
		日時		3月22日(土)、23日(日)			
		開催場所		イオンモール石巻催事場			
		出店事業者		11者			
		来場者数		1,848人			
成果	KPIである「新規創業・第二創業件数(単年)」は、目標9件に対して実績11件であった。成果として、直近5年間に創業支援補助金の活用実績のある創業者のもとで働く従業員(雇用者)の人数は、令和7年3月末時点で125人であり、新規創業の促進と合わせて雇用創出が図られた。						
	令和6年度創業件数の内訳			令和2年度から令和6年度までに創業支援補助金を活用した者の令和6年度創業状況			
	業種		件数	売上高(決算額)		営業利益(決算額)	雇用者数
	卸売業、小売業		3件	538,600,489円		42,302,307円	125人
学術研究、専門・技術サービス業		2件					
宿泊業、飲食サービス業		3件					
生活関連サービス業、娯楽業		3件					
合計		11件	対象者42者のうち、37者から回答を徴収				
成果に係る評価	石巻市創業支援等事業計画に基づき、市内金融機関や産業支援機関等と連携を図りながら創業支援及び創業後のフォローアップを実施し、市内事業者の創業へと繋げることができた。また、市内事業者のテスト販売や事業PRの機会を設けるいしのまきトライアルマーケットを開催し、当日の対応や来場者アンケート調査を通して市内事業者が事業改善する機会を創出することができた。						
	引き続き市内事業者の創業支援を行うとともに、創業した事業者が事業継続するための更なる支援策を検討する。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	21,553,439	18,746,987			8,839,715	9,907,272	

予算科目	7 款	商工費	事業名	地域資源活用産業化促進事業			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	2 目	商工業振興費		第 5 節	企業誘致の推進と新たな産業の創出		
	事業	産業振興事業費		( 3 )	地域資源を活かした産業を強化する		
担当部課	産業部産業推進課	実施計画掲載ページ		P 82			
目的及び事業内容		CNF(セルロースナノファイバー)など、今後事業展開が見込まれる地元産業の地域資源の利活用を促進するため、セミナーの開催等を行い、新技術の導入、新規事業への進出等、経営基盤の強化や新たな事業展開を行う事業者への支援を行い、雇用創出や産業の活性化に努める。 また、令和6年4月に東北大学青葉山キャンパスで供用を開始した次世代放射光施設NanoTerasuの利活用を通じて、地元企業の研究開発・製造活動を後押しし、地域産業の競争力強化と活性化の推進に努める。					
取組実績	オンラインで開催されるCNFセミナー等に参加したほか、日本製紙(株)石巻工場の視察を通じて、市内企業におけるCNFの実用化に向けた情報の収集を行ったほか、令和2年度から加入している「ナノセルロースジャパン」主催の総会及びブレットフォームシンポジウムに参加し、情報の収集を行った。						
	また、石巻地域の産業振興・発展に寄与すべく、「産」「学」「官」が連携し様々な事業に取り組むべく設立された、「石巻地域産学官グループ交流会」にてセミナーを2回開催し、KPIである「地域資源利活用セミナー参加者数(単年)」の目標40人に対し、71人の参加実績があった。						
	さらに、次世代放射光施設NanoTerasuの活用について、市内の事業者へ普及啓発を図るべく、市内企業訪問を通じた周知活動を行った。						
	【石巻地域産学官グループ交流会におけるセミナーの開催概要】						
		回数	日付	内容		参加者数	
		1	令和6年9月30日	講師：石巻専修大学 梅山教授 「若者世代と一緒に未来の街を考える」		27人	
		2	令和7年1月30日	講師：東北大学 村松名誉教授、原田教授 「次世代放射光NanoTerasuの産業利用について」		44人	
		参加者合計				71人	
成果	CNFについて、令和6年度にCNFを活用し製品化した市内事業者はいなかったが、日本製紙(株)石巻工場では、CNF関連技術を活用することで、優れた消臭・抗菌・抗ウイルス効果を持つ「Cu-TOPアオ」と呼ばれるCNF関連製品の開発に成功しており、医療・介護・スポーツといった様々な分野での展開が期待されるため、引き続き日本製紙(株)石巻工場と連携し、石巻地域産学官グループ交流会でのセミナー等を通じた、市内事業者への普及啓発に努めていく。						
	次世代放射光施設NanoTerasuについて、市内企業訪問での周知活動や石巻地域産学官グループ交流会でのセミナー開催の結果、複数社が利用について関心を示したことから、東北大学とのマッチングを図った。						
成果に係る評価	CNF等の地域資源を活かした事業化推進のためには、地域資源に対する市内事業者の理解促進が必須であることから、引き続き各セミナー等の開催による情報発信や市内企業訪問等を通じた事業者のマッチング、先進事例の情報収集等に努める必要がある。						
	また、地域産業における次世代放射光施設NanoTerasuの活用に向けて、市内事業者が同施設を円滑に利用できるよう、必要な支援策の検討を重ねるほか、市内事業者への周知活動を行い、活用する事業者の発掘を進めるとともに、東北大学とのマッチングを支援する必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	278,840	99,640				99,640	

予算科目	7 款	商工費	事業名	融資あっせん制度事業（復興基金）																																														
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																													
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																													
	事業	中小企業等融資関係費		( 1 )	事業者への経営支援を行う																																													
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 65																																														
目的及び事業内容		事業資金を必要とする市内の中小企業者に対して、金融機関への預託により融資あっせんを行うとともに、制度利用者への信用保証料補給及び災害等の影響を受けた事業者への利子補給の実施により、事業者の安定及び振興発展を図る。																																																
取組実績		<p>融資あっせん制度事業及びそれに伴う信用保証料補給事業、利子補給事業を行った。</p> <p>1 融資あっせん制度事業、信用保証料補給事業 金融機関に対して預託を行い融資あっせん制度を実施するとともに、制度を利用した事業者に対して信用保証料の補給を行った。 また、融資あっせん制度による融資が返済不能となった際には、信用保証協会への損失補償を行っている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>預託額</th> <th>協調倍率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業融資（一般資金）</td> <td>330,000千円</td> <td>10倍</td> </tr> <tr> <td>小企業小口融資</td> <td>10,000千円</td> <td>5倍</td> </tr> <tr> <td>中小企業融資（災害関連枠）</td> <td>140,000千円</td> <td>10倍</td> </tr> </tbody> </table> <p>※災害関連枠については令和2年度末で受付を終了しているが債務残高に応じた預託を行っている。</p> <p>2 利子補給事業 (1) 石巻市中小企業融資災害関連利子補給金制度 石巻市の中小企業融資（災害関連枠）による融資を受けた事業者に対して、3年間の利子補給を実施した。なお、対象融資の新規受付は令和2年度末で終了している。 ※最終となる令和3年1～3月融資実行分の利子補給が令和6年度末で終了となる。 (2) 石巻市中小企業災害等資金利子補給金制度 宮城県や日本政策金融公庫などの災害等への対応を目的とした一部の融資制度（セーフティネット融資など）を利用した事業者に対して、3年間の利子補給を行った。</p>						区分	預託額	協調倍率	中小企業融資（一般資金）	330,000千円	10倍	小企業小口融資	10,000千円	5倍	中小企業融資（災害関連枠）	140,000千円	10倍																															
区分	預託額	協調倍率																																																
中小企業融資（一般資金）	330,000千円	10倍																																																
小企業小口融資	10,000千円	5倍																																																
中小企業融資（災害関連枠）	140,000千円	10倍																																																
成果		<p>制度の実施により、市内中小企業の経営の安定及び振興発展が図られた。</p> <p>1 融資あっせん制度、信用保証料補給事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">融資実績</th> <th rowspan="2">信用保証料 補給額</th> <th colspan="2">損失補償</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>融資金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中小企業融資（一般資金）</td> <td>298件</td> <td>2,504,305千円</td> <td>36,280千円</td> <td>5件</td> <td>3,423千円</td> </tr> <tr> <td>小企業小口融資</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>中小企業融資（災害関連枠）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>343千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>中小企業融資（災害対応資金）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※災害対応資金については、激甚災害等が発生していないため発動していない。</p> <p>2 利子補給事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻市中小企業融資災害関連利子補給金制度</td> <td>8件</td> <td>313千円</td> </tr> <tr> <td>石巻市中小企業災害等資金利子補給金制度</td> <td>11件</td> <td>1,032千円</td> </tr> </tbody> </table>						区分	融資実績		信用保証料 補給額	損失補償		件数	融資金額	件数	金額	中小企業融資（一般資金）	298件	2,504,305千円	36,280千円	5件	3,423千円	小企業小口融資	0件	0千円	0千円	0件	0千円	中小企業融資（災害関連枠）	—	—	343千円	0件	0千円	中小企業融資（災害対応資金）	—	—	—	—	—	区分	件数	金額	石巻市中小企業融資災害関連利子補給金制度	8件	313千円	石巻市中小企業災害等資金利子補給金制度	11件	1,032千円
区分	融資実績		信用保証料 補給額	損失補償																																														
	件数	融資金額		件数	金額																																													
中小企業融資（一般資金）	298件	2,504,305千円	36,280千円	5件	3,423千円																																													
小企業小口融資	0件	0千円	0千円	0件	0千円																																													
中小企業融資（災害関連枠）	—	—	343千円	0件	0千円																																													
中小企業融資（災害対応資金）	—	—	—	—	—																																													
区分	件数	金額																																																
石巻市中小企業融資災害関連利子補給金制度	8件	313千円																																																
石巻市中小企業災害等資金利子補給金制度	11件	1,032千円																																																
成果に係る評価		令和6年度の中企業融資（一般資金）の実績は298件となり、令和5年度の152件と比較すると大幅に増加した。 これは、原油価格・物価高騰対策として信用保証料支援事業補助金を実施したことにより、他の融資制度よりも低コストで資金調達が可能になったことによるものと考えられる。 今後も市内中小企業の実情に鑑み、条件等を検討しながら、引き続き事業を継続していく必要がある。																																																
（単位：円）																																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																															
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																												
	627,794,000	521,389,305			481,344,714	40,044,591																																												

予算科目	7 款	商工費	事業名	中心市街地賑わい創出事業																																																			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																		
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																																		
	事業	中心市街地活性化事業費		( 4 )	中心市街地活性化を推進する																																																		
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 67																																																			
目的及び事業内容		中心市街地において、イベント開催への支援や空き地・空き店舗を活用した新規出店を促すことで賑わいを創出するとともに、交流人口の拡大と来訪者の回遊性向上を図る。																																																					
取組実績		<p>中心市街地賑わい創出事業の実績</p> <p>1 街なかイベント開催助成金：助成件数 9件、助成額 1,448,000円 2 マンガロード新名物創出サポート業務委託料 990,000円 ：企画立案件数 7件、商品化件数 2件 3 マンガロード新名物創出事業補助金：助成件数 2件、助成額 79,000円 4 空き地・空き店舗活用助成金：助成件数 3件、助成額 2,776,000円</p>																																																					
成果		<p>事業の実施により、中心市街地の賑わい創出が図られた。</p> <p>1 街なかイベント開催助成金 助成金を活用したイベントが行われたことで、多くの市民や観光客が中心市街地を訪れるきっかけとなり、交流人口の拡大が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>3件</td> <td>10件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>537,982円</td> <td>1,709,600円</td> <td>1,448,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 マンガロード新名物創出サポート業務委託料 キャラクター等著作権者との交渉が必要となることから、(株)街づくりまっぽうに事業者へのサポート業務を委託している。相談の受付や商品の企画提案を実施した結果、2件商品化することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企画立案件数</td> <td>5件</td> <td>19件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>商品化件数</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 マンガロード新名物創出事業補助金 版権の課題等により商品化までつながった案件は2件となった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>94,000円</td> <td>33,000円</td> <td>79,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 空き地・空き店舗活用助成金 空き店舗を活用したスイーツショップやビール、雑貨などの小売店が誕生し、中心市街地の賑わい創出に寄与することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>5件</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>5,387,000円</td> <td>2,603,000円</td> <td>2,776,000円</td> </tr> </tbody> </table>							R4	R5	R6	助成件数	3件	10件	9件	助成額	537,982円	1,709,600円	1,448,000円		R4	R5	R6	企画立案件数	5件	19件	7件	商品化件数	1件	1件	2件		R4	R5	R6	助成件数	1件	1件	2件	助成額	94,000円	33,000円	79,000円		R4	R5	R6	助成件数	5件	3件	3件	助成額	5,387,000円	2,603,000円	2,776,000円
	R4	R5	R6																																																				
助成件数	3件	10件	9件																																																				
助成額	537,982円	1,709,600円	1,448,000円																																																				
	R4	R5	R6																																																				
企画立案件数	5件	19件	7件																																																				
商品化件数	1件	1件	2件																																																				
	R4	R5	R6																																																				
助成件数	1件	1件	2件																																																				
助成額	94,000円	33,000円	79,000円																																																				
	R4	R5	R6																																																				
助成件数	5件	3件	3件																																																				
助成額	5,387,000円	2,603,000円	2,776,000円																																																				
成果に係る評価		街なかイベント開催助成金の制度が認知されてきたこともあり、9件の申請助成件数となっているほか、空き地・空き店舗活用助成金を活用した新規出店も一定数見られ、街なかの賑わい創出につながった。今後も中心市街地の交流人口の拡大と回遊性の向上のため、事業を継続する必要がある。 一方、マンガロード新名物の創出については、近年の知的財産権の管理厳格化に伴い、マンガキャラクターを活用した商品開発が難しくなっていることから、令和6年度で事業を終了した。																																																					
（単位：円）																																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																	
	6,566,000	5,293,000				5,293,000																																																	

予算科目	7 款	商工費	事業名	地方創生RPGアプリにおける地域賑わい創出事業								
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち							
	2 目	商工業振興費		第4節	地域資源を活かした観光事業の振興							
	事業	中心市街地活性化事業		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する							
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P77								
目的及び事業内容	<p>本市を舞台にした、スマートフォン向けのRPG（ロールプレイングゲーム）アプリを活用し、観光施設や地場産品、史跡や歴史などの地域資源とともに、震災から復興を遂げた本市の姿を国内外へと広く発信する。</p> <p>アプリの内容は、ユーザーがゲームの世界の石巻を旅しながら、本市の民話・産業・史跡・施設・食文化などに触れられる内容とし、また、本市への来訪を誘引するため、市内観光施設等で使用できるクーポンの搭載やGPS通信スポットを設定し、地域経済の活性化を図っていく。</p>											
取組実績	<p>アプリの認知度向上や人気獲得に向けて、各種プロモーションを行った。</p> <p>また、観光客や交流人口の増加に向けて、クーポン協力店舗と連携し、ノベルティグッズの配布を行った。</p> <p>1 プロモーション</p> <p>本市の観光プロモーションと併せて各イベントにおいて、キズナファンタジアブースを設けアプリのプロモーションを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4月30日、5月2日 仙台ラーメンフェスタ タブレットでキズナファンタジアのプレイ体験会を実施</li> <li>7月14日 「仙台・宮城の魅力を再発見イベント！～どこ行く!?ここ行く!?心揺れ動く夏の宮城～」 抽選にてノベルティグッズを配布</li> <li>10月26日 まきコミ祭 アプリの紹介展示ブースを設置し、チラシを配布</li> <li>11月9日、10日 アニメ&amp;まんが聖地EXPO アプリの紹介展示ブースを設置し、チラシを配布</li> <li>2月22日、23日 姫路城マラソン2025 抽選にてノベルティグッズを配布</li> </ul> <p>2 クーポン協力店舗数 24店舗</p> <p>3 石巻専修大学との地域連携事業</p> <p>石巻専修大学と「RPGキズナファンタジアを活用した若者の郷土理解の促進と地域の賑わい創出」と題した共同研究を行い、アプリに登場する観光施設等の動画作成に加え、ゼミオリジナルのアプリによる動画配信を行うなど、ゲームに触れてもらう機会を創出し、プロモーションにつなげることができた。</p>											
成果	<p>令和7年3月末時点での各種数値は以下のとおりであり、GPSスポットへの訪問やクーポン利用を通じて、本市に来訪する機会が創出につながった。</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) ダウンロード数</td> <td>27,325件</td> </tr> <tr> <td>(2) GPSスポット別押下数（全20か所）</td> <td>4,326回</td> </tr> <tr> <td>(3) クーポン利用（グッズ提供）数</td> <td>534回（個）</td> </tr> </table>						(1) ダウンロード数	27,325件	(2) GPSスポット別押下数（全20か所）	4,326回	(3) クーポン利用（グッズ提供）数	534回（個）
(1) ダウンロード数	27,325件											
(2) GPSスポット別押下数（全20か所）	4,326回											
(3) クーポン利用（グッズ提供）数	534回（個）											
成果に係る評価	<p>配信開始から4年が経過し、配信開始直後と比べて話題性が低くなってきたことから、石巻専修大学との地域連携事業の結果を踏まえ、継続的に調査・研究を行うことでアプリのより効果的な利活用を検討し、アプリを活用した本市の認知や来訪者の増加につなげていきたい。</p>											
予算の執行状況	（単位：円）											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳									
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源						
	990,000	990,000				990,000						

予算科目	7 款	商工費	事業名	地域の宝研究開発事業																																						
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																					
	2 目	商工業振興費		第3節	魅力的な農林畜産業の振興																																					
	事業	地域の宝研究開発事業費		(4)	石巻産農畜産物のブランド化を推進する																																					
担当部課	産業部農林課	実施計画掲載ページ		P75																																						
目的及び事業内容	<p>本市の地域の宝となる新たな特産品の研究・開発を行い、基幹産業である農林水産業の振興を図るため、栽培技術の習得と生産体制の確立を目指していく。市のオーリーブ加工施設を市内の農業法人等が活用し、高品質且つ国産オーリーブ北限の地としての付加価値をプラスした特産品の創出をする。</p>																																									
取組実績	<p>1 新たな果樹「オーリーブ」栽培</p> <p>(1) 北上・河北地区において密植解消の改植が行われ栽培面積が概ね3.5haから7.0haへ拡大。</p> <p>(2) 先進地より指導者に来ていただき、管理並びに搾油技術の指導を受けた。</p> <p>(3) 宮城県農業改良普及センターと協力して、栽培暦の作成や土壌調査、現地での病害虫の予防・駆除方法について定期的な巡回指導に取り組んだ。</p> <p>(4) ファーストブランドとセカンドブランドのオーリーブオイルを製品化して販売を行った。</p> <p>2 オーリーブ加工施設の活用を図る</p> <p>(1) 搾油機械等を活用しオーリーブオイルの搾油を実施。</p> <p>3 新規果樹等作物育成事業助成金（苗木助成）の実施。</p> <p>(1) 実績：2件 補助金額：628,000円</p> <p>4 オーリーブ栽培事業経営安定化補助金</p> <p>(1) 実績：1件 補助金額：3,809,000円</p> <p>5 その他（旅費、需用費、役員費、委託料）</p> <p>(1) 実績：685,130円</p>																																									
成果	<p>1 新たな果樹「オーリーブ」栽培実績</p> <p>(1) 実施した栽培技術と管理作業の指導により、栽培技術や季節ごとの病害虫防除作業の習得ができた。</p> <p>(2) 県農業改良普及センターと協力して、ほ場の土壌の状況や生息する害虫や病気の確認ができ、それらへの対応が図られた。</p> <p>(3) 密植解消を図るため、改植を行い、樹木の適正間隔による栽培に取り組んだ。</p> <p>地区別収穫量（単位kg）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>北上</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>牡鹿</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>408.70</td> <td>46.35</td> <td>62.95</td> <td>1.30</td> <td>519.30</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>529.05</td> <td>137.05</td> <td>46.50</td> <td>12.50</td> <td>725.10</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>319.60</td> <td>91.25</td> <td>282.20</td> <td>21.70</td> <td>714.75</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>1,094.95</td> <td>547.50</td> <td>482.85</td> <td>94.90</td> <td>2,220.20</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>329.95</td> <td>1,599.25</td> <td>356.80</td> <td>49.85</td> <td>2,335.85</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 オーリーブ加工施設の活用を図る</p> <p>(1) 栽培しているオーリーブから2,335.85kg（対前年比+5.20%）の果実が収穫された。その中から選果し、「石巻産オーリーブオイル」約104.76Lが搾油できた。</p> <p>(2) オーリーブ加工施設で生産したオーリーブオイルを地域のイベント等に出品し、石巻産オーリーブとして販売した。</p> <p>3 石巻市新規果樹等作物育成事業費（苗木助成）を実施</p> <p>(1) 栽培本数及び栽培面積の拡大が図られた。</p>						年度	北上	河北	雄勝	牡鹿	合計	R2	408.70	46.35	62.95	1.30	519.30	R3	529.05	137.05	46.50	12.50	725.10	R4	319.60	91.25	282.20	21.70	714.75	R5	1,094.95	547.50	482.85	94.90	2,220.20	R6	329.95	1,599.25	356.80	49.85	2,335.85
年度	北上	河北	雄勝	牡鹿	合計																																					
R2	408.70	46.35	62.95	1.30	519.30																																					
R3	529.05	137.05	46.50	12.50	725.10																																					
R4	319.60	91.25	282.20	21.70	714.75																																					
R5	1,094.95	547.50	482.85	94.90	2,220.20																																					
R6	329.95	1,599.25	356.80	49.85	2,335.85																																					
成果に係る評価	<p>継続した技術指導により、病害虫の発生抑制対策が定着してきていること、低平地を活用した密植解消や病害虫発生が多く見られるほ場からの移植が完了し、移植した樹木の定着、生育が順調である。今後も収穫量の増加が期待できるが、既存の搾油機1台のみでは、収穫量に対し搾油が追い付かないこと及び故障した場合のリスク等を考慮すると、今後、搾油機の増台を検討する必要がある。</p> <p>苗木助成事業の活用による栽培面積の拡大も図られてきており、オーリーブ栽培の定着、地域産業の活性化及び産地化を図るため、事業を継続する必要がある。</p>																																									
予算の執行状況	（単位：円）																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	5,929,000	5,122,130			2,138,421	2,983,709																																				

予算科目	7 款	商工費	事業名		消費者行政対策事業																																																													
	1 項	商工費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																																													
	2 目	商工業振興費		第 5 節	みんなが共に支え合う地域共生社会の実現																																																													
	事業	消費者行政事業費		( 3 )	各種相談事業を充実させる																																																													
担当部課	産業部商工課 保健福祉部総合相談センター		実施計画掲載ページ	P61																																																														
目的及び事業内容	消費生活における安全・安心の確保のため、消費生活相談員を配置して消費者被害の未然防止と救済に取り組むほか、自立した消費者の育成を図るため、消費者教育と消費生活に関する啓発を推進する。 また、消費者行政の強化を図るため、消費生活相談体制の強化・充実を図っており、消費者被害の防止とともに、市民の消費生活に関する安心確保に努める。																																																																	
取組実績	<p>1 ラジオ石巻による啓発 週3回、2分程度の放送により多重債務や悪質商法の手口の紹介や被害防止の注意喚起を行った。</p> <p>2 地元紙「石巻かほく」への記事掲載 毎月第4土曜日、5段1/4スペースに様々な消費者被害の事例を掲載し注意喚起を行った。</p> <p>3 消費者講演会等の実施 (1) 一般市民を対象とした弁護士による「令和6年度消費生活講演会」の開催（1回、61人参加） (2) 市内小中学生を対象とした弁護士による消費者教育のための講演会（計12回開催、501人参加） ・大街道小学校・湊小学校・北上中学校・渡波小学校・万石浦小学校・稲井中学校・前谷地小学校・須江小学校・釜小学校・山下小学校・和洲小学校・中津山第一小学校 (3) 保育所幼児を対象とした消費啓発事業の実施（計3回、25人参加） ・前谷地保育所・水押保育所・北上こども園及び相川保育所合同開催 (4) 出前講座「消費者被害にあわないために」の開催（計8回、129人参加）</p> <p>4 啓発物品の作製 高齢者等の詐欺被害防止を目的とした啓発物品の作製 大判ハンカチ5,000枚、デスクメモ帳5,000冊、クリアファイル5,000枚、ポケットティッシュ5,000個、マスク2,000枚、モバイルクリナー2,000個、啓発用パンフレット1,000部、啓発ハンドブック300部</p>																																																																	
成果	<p>消費生活相談員を配置し、消費者からの相談に迅速かつ適切な対応を行うとともに、情報資料等の提供により消費者への啓発に寄与した。</p> <p>1 消費生活相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金融・保険</th> <th>通信・運輸</th> <th>リース・賃貸</th> <th>工事・建築</th> <th>その他</th> <th>相談件数合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>202件</td> <td>49件</td> <td>35件</td> <td>25件</td> <td>552件</td> <td>863件</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>245件</td> <td>61件</td> <td>53件</td> <td>20件</td> <td>521件</td> <td>900件</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>222件</td> <td>58件</td> <td>47件</td> <td>30件</td> <td>586件</td> <td>943件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 多重債務相談実績（年代別）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10～20代</td> <td>16人（9.3%）</td> <td>15人（7.9%）</td> <td>23人（11.7%）</td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>22人（12.8%）</td> <td>18人（9.5%）</td> <td>21人（10.7%）</td> </tr> <tr> <td>40代</td> <td>35人（20.4%）</td> <td>35人（18.4%）</td> <td>34人（17.2%）</td> </tr> <tr> <td>50代</td> <td>19人（11.0%）</td> <td>42人（22.1%）</td> <td>38人（19.3%）</td> </tr> <tr> <td>60代以上</td> <td>79人（45.9%）</td> <td>77人（40.5%）</td> <td>79人（40.1%）</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>1人（0.6%）</td> <td>3人（1.6%）</td> <td>2人（1.0%）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>172人</td> <td>190人</td> <td>197人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※（ ）内は割合</p>						年度	金融・保険	通信・運輸	リース・賃貸	工事・建築	その他	相談件数合計	R4	202件	49件	35件	25件	552件	863件	R5	245件	61件	53件	20件	521件	900件	R6	222件	58件	47件	30件	586件	943件	区分	R4	R5	R6	10～20代	16人（9.3%）	15人（7.9%）	23人（11.7%）	30代	22人（12.8%）	18人（9.5%）	21人（10.7%）	40代	35人（20.4%）	35人（18.4%）	34人（17.2%）	50代	19人（11.0%）	42人（22.1%）	38人（19.3%）	60代以上	79人（45.9%）	77人（40.5%）	79人（40.1%）	不明	1人（0.6%）	3人（1.6%）	2人（1.0%）	合計	172人	190人	197人
年度	金融・保険	通信・運輸	リース・賃貸	工事・建築	その他	相談件数合計																																																												
R4	202件	49件	35件	25件	552件	863件																																																												
R5	245件	61件	53件	20件	521件	900件																																																												
R6	222件	58件	47件	30件	586件	943件																																																												
区分	R4	R5	R6																																																															
10～20代	16人（9.3%）	15人（7.9%）	23人（11.7%）																																																															
30代	22人（12.8%）	18人（9.5%）	21人（10.7%）																																																															
40代	35人（20.4%）	35人（18.4%）	34人（17.2%）																																																															
50代	19人（11.0%）	42人（22.1%）	38人（19.3%）																																																															
60代以上	79人（45.9%）	77人（40.5%）	79人（40.1%）																																																															
不明	1人（0.6%）	3人（1.6%）	2人（1.0%）																																																															
合計	172人	190人	197人																																																															
成果に係る評価	消費者被害を防ぐため地元紙や地元ラジオ局などによる注意喚起とともに相談窓口の周知を併せて行っており、相談件数については年々増加している。多重債務に関する相談も増加しており、令和5年度に比べ10～20代からの相談が5割ほど増えている。 今後も各年齢層に応じた広報・啓発事業の充実を図るとともに、消費者被害の注意喚起として各種事業を継続する必要がある。																																																																	
予算の執行状況	（単位：円）																																																																	
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																															
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																												
	18,470,000	17,728,138	2,785,603			14,942,535																																																												

予算科目	7 款	商工費	事業名		企業育成支援事業																											
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																											
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																											
	事業	企業育成支援事業費		( 1 )	事業者への経営支援を行う																											
担当部課	産業部商工課		実施計画掲載ページ	P65																												
目的及び事業内容	地域資源を活かした産業の創出、石巻市独自の技術開発、販路拡大及び技能継承等本市の産業をけん引する事業者が行う創造的支援事業を支援し、本市の地域間競争を高めていく。																															
取組実績	<p>石巻市産業創造助成金事業を実施し、実績は以下のとおりであった。</p> <p>1 人材育成事業（上限 500,000円） 市内企業の新分野進出等を図るため、従業員の資質・技術力向上のための研修等の費用を助成 実績：2件 622,663円</p> <p>2 研究開発事業（上限 2,500,000円） 市内事業者の地域資源の活用、産学連携を図るため、研究開発（共同研究）の費用を助成 実績：4件 3,726,090円</p> <p>3 情報提供事業（上限 500,000円） 市内事業者の販路拡大等を図るため、商品見本市、展示商談会等の出店等の費用を助成 実績：6件 1,604,998円</p> <p>4 知的財産等取得事業（上限 500,000円） 市内事業者の高度化等を図るため、商品に係る意匠権や商標権、特許取得等の費用を助成 実績：1件 500,000円</p> <p>合計：13件 6,453,751円</p>																															
成果	<p>創造的支援事業を行う事業者を支援することで、産業の振興が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値（件数）</th> <th>実績等（件数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>6 件</td> <td>11 件</td> <td>183 %</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>8 件</td> <td>7 件</td> <td>88 %</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>8 件</td> <td>5 件</td> <td>63 %</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>8 件</td> <td>13 件</td> <td>163 %</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>13 件</td> <td>13 件</td> <td>100 %</td> </tr> </tbody> </table>						区分	成果指標		達成率	目標値（件数）	実績等（件数）	R2	6 件	11 件	183 %	R3	8 件	7 件	88 %	R4	8 件	5 件	63 %	R5	8 件	13 件	163 %	R6	13 件	13 件	100 %
区分	成果指標		達成率																													
	目標値（件数）	実績等（件数）																														
R2	6 件	11 件	183 %																													
R3	8 件	7 件	88 %																													
R4	8 件	5 件	63 %																													
R5	8 件	13 件	163 %																													
R6	13 件	13 件	100 %																													
成果に係る評価	令和6年度は、13件に対して交付を行い、令和5年度に引き続き目標値を達成することができ、本市の新たな産業の創出を高めることができた。近年、申請件数が増加傾向にあり、今後も事業者の積極的な事業展開の支援を行い地域間競争を高めていくための有効な事業であるため、事業を継続する必要がある。																															
予算の執行状況	（単位：円）																															
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																										
	7,000,000	6,453,751				6,453,751																										

予算科目	7 款	商工費	事業名	6次産業化推進事業																																																																	
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																																
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																																																
	事業	企業育成支援事業費		( 3 )	地域ブランドを育成する																																																																
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 66																																																																	
目的及び事業内容	6次産業化の担い手となる人材の育成と事業化支援を行うことにより、地域資源を活用した商品開発、ブランド力向上及び販路拡大を推進し、1次産業事業者の経営多角化、所得向上及び地場産業の振興を図るため、「石巻市6次産業化・地産地消推進センター」を設置し運営を委託する。センターにおいては6次産業化に取り組む人材育成のため、セミナー等を実施するとともに、6次産業化に取り組む事業者に対して、個別相談や相談の内容に応じた専門家の派遣等、必要な支援を実施する。																																																																				
取組実績	<p>1 石巻市6次産業化・地産地消推進センター業務実績</p> <p>(1) 人材育成 販売力向上を目的としたセミナーを対面及びWEBでそれぞれ1回ずつ開催し、計32名の参加があった。</p> <p>(2) 事業化支援 ア 総合支援 6次産業化に関して、106事業者から953件の相談受付を行った。 イ 商品開発支援 支援員派遣等によりマーケティング調査やアドバイスを実施し、12件の商品開発を支援した。 ウ 販路開拓支援 事業者の小売店を紹介するなどして、37件の販路開拓を支援した。また、対面販売会やバイヤーとのWEB商談会を実施し新たな販売方法への進出を支援した。</p>																																																																				
成果	<p>センター事業の実施により、市内事業者の6次産業化の推進が図られた。</p> <p>【センター事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>相談受付件数</th> <th>支援事業者数</th> <th colspan="2">総合化、6次産業化事業計画認定件数</th> <th colspan="2">商品開発件数※</th> <th colspan="2">販路開拓件数</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>184件</td> <td>24者</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>5件</td> <td>15件</td> <td>10件</td> <td>36件</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>657件</td> <td>60者</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>5件</td> <td>11件</td> <td>10件</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>1,100件</td> <td>75者</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>10件</td> <td>14件</td> <td>10件</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>929件</td> <td>92者</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>12件</td> <td>13件</td> <td>16件</td> <td>38件</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>953件</td> <td>106者</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>12件</td> <td>12件</td> <td>17件</td> <td>37件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和6年度の商品開発件数12件の内訳は農産物加工商品10件、水産物加工商品2件</p>							区分	相談受付件数	支援事業者数	総合化、6次産業化事業計画認定件数		商品開発件数※		販路開拓件数		実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	R2	184件	24者	2件	0件	5件	15件	10件	36件	R3	657件	60者	2件	0件	5件	11件	10件	15件	R4	1,100件	75者	2件	0件	10件	14件	10件	26件	R5	929件	92者	2件	1件	12件	13件	16件	38件	R6	953件	106者	2件	2件	12件	12件	17件	37件
区分	相談受付件数	支援事業者数	総合化、6次産業化事業計画認定件数		商品開発件数※		販路開拓件数																																																														
	実績	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績																																																													
R2	184件	24者	2件	0件	5件	15件	10件	36件																																																													
R3	657件	60者	2件	0件	5件	11件	10件	15件																																																													
R4	1,100件	75者	2件	0件	10件	14件	10件	26件																																																													
R5	929件	92者	2件	1件	12件	13件	16件	38件																																																													
R6	953件	106者	2件	2件	12件	12件	17件	37件																																																													
成果に係る評価	石巻市6次産業化・地産地消推進センターにおいて、事業者への支援を実施した結果、相談件数及び支援事業者数が共に令和5年度を上回る結果となった。これは、センターにおいて新規事業者への接触や、疎遠となっていた事業者の掘り起こしなど、積極的な訪問活動を実施したことが大きな要因であると考えられ、商品開発や販路開拓の実績に結びついている。また、対面販売会や商談会などを実施したこと、販路拡大や販売力強化が図られており、今後も事業者ニーズに応じた支援を継続していく必要がある。																																																																				
予算の執行状況	(単位：円)																																																																				
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																			
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																
27,690,000	27,032,500			23,000,000	4,032,500																																																																

予算科目	7 款	商工費	事業名	6次産業化・地産地消推進事業																																																																	
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																																
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興																																																																
	事業	企業育成支援事業費		( 3 )	地域ブランドを育成する																																																																
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 66																																																																	
目的及び事業内容	農林漁業者と地域の様々な事業者との連携を強化し、創意工夫による地域資源の高付加価値化を図るため、1次産業、2次産業及び3次産業を営む事業者がネットワークを形成して取り組む新商品開発や新ブランドの確立等の事業に対して、石巻市6次産業化・地産地消推進助成金を交付する。																																																																				
取組実績	<p>1 新商品開発事業 1次産業、2次産業及び3次産業を営む事業者がネットワークを形成して、新商品の開発やブランドの確立を行う事業に対して助成を行い、6次産業化及び地産地消の推進を図る。 令和6年度交付件数 3件 交付金額 614,924円</p> <p>2 販路開拓事業 1次産業、2次産業及び3次産業を営む事業者がネットワークを形成して、新たなマーケティング手法を用いた販路開拓、地産地消の推進を行う事業に対して助成を行い、6次産業化及び地産地消の推進を図る。 令和6年度交付件数 0件</p> <p>3 施設整備事業 国から「総合化事業計画」又は「農工商等連携事業計画」の認定を受けた事業者が、加工・販売施設等の整備を行う事業に対して助成を行い、6次産業化及び地産地消の推進を図る。 令和6年度交付件数 0件</p>																																																																				
成果	<p>石巻市6次産業化・地産地消推進助成金事業の実施により、市内事業者の6次産業化や地産地消の推進が図られた。</p> <p>【石巻市6次産業化・地産地消推進助成金 交付実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">新商品開発</th> <th colspan="2">販路開拓</th> <th colspan="2">施設整備</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>交付金額</th> <th>件数</th> <th>交付金額</th> <th>件数</th> <th>交付金額</th> <th>件数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>1件</td> <td>1,000,000円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>1件</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>3件</td> <td>619,195円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>3件</td> <td>619,195円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>4件</td> <td>1,642,460円</td> <td>4件</td> <td>1,766,843円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>8件</td> <td>3,409,303円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>1件</td> <td>245,000円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>1件</td> <td>245,000円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>3件</td> <td>614,924円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>3件</td> <td>614,924円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	新商品開発		販路開拓		施設整備		合計		件数	交付金額	件数	交付金額	件数	交付金額	件数	交付金額	R2	0件	0円	1件	1,000,000円	0件	0円	1件	1,000,000円	R3	3件	619,195円	0件	0円	0件	0円	3件	619,195円	R4	4件	1,642,460円	4件	1,766,843円	0件	0円	8件	3,409,303円	R5	1件	245,000円	0件	0円	0件	0円	1件	245,000円	R6	3件	614,924円	0件	0円	0件	0円	3件	614,924円
区分	新商品開発		販路開拓		施設整備		合計																																																														
	件数	交付金額	件数	交付金額	件数	交付金額	件数	交付金額																																																													
R2	0件	0円	1件	1,000,000円	0件	0円	1件	1,000,000円																																																													
R3	3件	619,195円	0件	0円	0件	0円	3件	619,195円																																																													
R4	4件	1,642,460円	4件	1,766,843円	0件	0円	8件	3,409,303円																																																													
R5	1件	245,000円	0件	0円	0件	0円	1件	245,000円																																																													
R6	3件	614,924円	0件	0円	0件	0円	3件	614,924円																																																													
成果に係る評価	市内事業者の6次産業化及び地産地消の推進を図るため、6次産業化に取り組む商品開発を行った3件に対して、614,924円の助成金を交付した。6次化センターを活用した6次産業化支援は着実に実行されているが、ネットワーク形成のハードルが比較的高いことなどから、助成金の活用に結びつかないことなどが要因となり、目標件数に至らなかったが、事業者間の連携強化や農林水産物に新たな付加価値を加えることで、事業者の所得向上、販路拡大などの効果が期待できることから、事業を継続する必要がある。																																																																				
予算の執行状況	(単位：円)																																																																				
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																			
		国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																
3,000,000	614,924			614,924																																																																	

予算科目	7 款	商工費	事業名	企業立地等支援事業																					
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																				
	2 目	商工業振興費		第 5 節	企業誘致の推進と新たな産業の創出																				
	事業	企業立地等促進事業費		( 1 )	新規及び既存企業への立地などに伴う支援を推進する																				
担当部課	産業部産業推進課	実施計画掲載ページ		P81																					
目的及び事業内容		石巻市企業立地等促進条例に基づく各種助成金の交付により、市内外企業者の立地を促進し、立地後における企業者のランニングコスト軽減を図る。 また、宮城県企業立地セミナーへの参加を通じて業界情報を収集するとともに、本市への企業立地意向を確認するためのアンケート調査において、本市に興味を示した企業に対する積極的な訪問を実施し、本市独自のインセンティブである各種助成金交付制度等をアピールする。																							
取組実績	1 企業訪問件数 112件 県内及び関東圏の製造業を中心に訪問を重ね、市場動向の把握と併せて本市の助成制度の案内や立地提案を行った。また、物流関連企業やコンサルティング関連企業に対し、桃生豊里IC付近の産業団地適地候補地について引き続き情報発信を行った。																								
	2 宮城県企業立地セミナーへの参加 (1) 令和6年8月6日 東京会場 参加企業等 126社 214名 (2) 令和7年2月4日 名古屋会場 参加企業等 120社 217名 企業とのコミュニケーションにより業界情報を収集するとともに、本市企業立地ガイドや観光パンフレットにより、本市独自のインセンティブや立地環境のPRを行った。																								
	3 企業立地意向調査 東北、関東、東海エリアを中心に全国の製造業、運送業等の企業2,500社に対してアンケート調査を実施し、本市の立地環境、産業用地情報及び各種優遇制度の情報を発信するとともに、設備投資検討状況について情報収集を行った。																								
	4 石巻市企業立地等促進条例助成金交付実績		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・企業立地助成金</td> <td>25 件</td> <td>59,146,400 円</td> </tr> <tr> <td>・上水道料金助成金</td> <td>10 件</td> <td>24,660,252 円</td> </tr> <tr> <td>・雇用奨励助成金</td> <td>6 件</td> <td>52,800,000 円</td> </tr> <tr> <td>・環境対策助成金</td> <td>2 件</td> <td>25,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>・新産業等創出促進助成金</td> <td>1 件</td> <td>30,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44 件</td> <td>191,606,652 円</td> </tr> </tbody> </table>			項目	交付件数	交付額	・企業立地助成金	25 件	59,146,400 円	・上水道料金助成金	10 件	24,660,252 円	・雇用奨励助成金	6 件	52,800,000 円	・環境対策助成金	2 件	25,000,000 円	・新産業等創出促進助成金	1 件	30,000,000 円	合計	44 件
項目	交付件数	交付額																							
・企業立地助成金	25 件	59,146,400 円																							
・上水道料金助成金	10 件	24,660,252 円																							
・雇用奨励助成金	6 件	52,800,000 円																							
・環境対策助成金	2 件	25,000,000 円																							
・新産業等創出促進助成金	1 件	30,000,000 円																							
合計	44 件	191,606,652 円																							
成果	企業立地意向調査におけるアンケート分析や積極的な個別企業訪問、さらに宮城県企業立地セミナーへの参加等を通じて、企業の立地ニーズや設備投資動向を把握することができた。また、こうした取組を通じて、誘致活動において重要となる新たな企業との繋がり確保する成果も得られた。 加えて、本市独自のインセンティブである石巻市企業立地等促進条例助成金については、28社に対し合計44件の交付を実施し、市内における新たな設備投資や雇用の促進に寄与した。 なお、総合計画に掲げる年間の新規立地目標件数10件に対し、令和6年度は6件（増設4件、新設2件）の実績となった。																								
成果に係る評価	令和6年度は、112件（新規27社、継続85社）の企業訪問を実施し、既存立地企業との信頼関係を維持しつつ新規企業との関係構築を進めることができた。 新規立地件数の減少については、原材料や資材費の高騰、建設コストの高止まりに加え、人材確保への不安などから、企業の設備投資が控えられたことが要因と考えられる。加えて、設備投資には計画から立地・操業まで一般的に複数年の期間を要するなか、コロナ禍（主に令和2年度～令和4年度）による先行き不透明感から、多くの企業が事業計画を中断・延期したことや、市の企業誘致活動にも制限があったことも、令和6年度の立地実績に影響を与えたものと推察される。 今後は積極的な企業訪問を継続しつつ、企業動向や社会情勢を踏まえ、ターゲットを絞った誘致手法の検討を進め、誘致効果の高い取組を推進していく。																								
（単位：円）																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																			
	211,115,721	197,394,885			19,928,209	177,466,676																			

予算科目	7 款	商工費	事業名	リボンアートフェスティバル開催支援事業																		
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																	
	2 目	商工業振興費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興																	
	事業	リボンアートフェスティバル開催支援事業費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する																	
担当部課	産業部産業推進課	実施計画掲載ページ		P77																		
目的及び事業内容		市内中心部及び牡鹿半島を主会場として「地域振興／復興につながる循環」を目的に開催される「アート」・「音楽」・「食」の総合芸術祭「Reborn-Art Festival」の開催支援を行うことで交流人口・関係人口の拡大を図る。																				
取組実績	令和6年度は本祭の開催が無かったものの、これまでの活動で築き上げた資産を活かし、石巻・牡鹿半島を巡る食の冒険「石巻フードアドベンチャー」、もものうらビレッジでのスタディーバスツアーを含む様々な関連活動を実施した。 なお、令和7年度の本祭開催を目指し、Reborn-Art Festival事務局と適宜協議を重ねてきたが、令和6年12月に開催された実行委員会総会で令和7年度以降の本祭は期限を定めない延期とすることが決議された。																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>関連活動</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻・牡鹿半島を巡る食の冒険「石巻フードアドベンチャー」</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>もものうらビレッジでのスタディーバスツアー</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>DMO英国メディアツアーガイド</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>サウナ小屋を立てるワークショップ</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>自分の好きを見つけるボランティア『まきボラ』2025（漁業体験等）</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>石巻高校探究学習インタビュー</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>こじか隊による「こじか de ナイトSTAND」（未利用魚活用等）</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>こじか隊による金華山黄金山神社初巳大祭ボランティア、海岸清掃等</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table>		関連活動	参加者数	石巻・牡鹿半島を巡る食の冒険「石巻フードアドベンチャー」	20人	もものうらビレッジでのスタディーバスツアー	28人	DMO英国メディアツアーガイド	11人	サウナ小屋を立てるワークショップ	26人	自分の好きを見つけるボランティア『まきボラ』2025（漁業体験等）	6人	石巻高校探究学習インタビュー	6人	こじか隊による「こじか de ナイトSTAND」（未利用魚活用等）	23人	こじか隊による金華山黄金山神社初巳大祭ボランティア、海岸清掃等	7人		
関連活動	参加者数																					
石巻・牡鹿半島を巡る食の冒険「石巻フードアドベンチャー」	20人																					
もものうらビレッジでのスタディーバスツアー	28人																					
DMO英国メディアツアーガイド	11人																					
サウナ小屋を立てるワークショップ	26人																					
自分の好きを見つけるボランティア『まきボラ』2025（漁業体験等）	6人																					
石巻高校探究学習インタビュー	6人																					
こじか隊による「こじか de ナイトSTAND」（未利用魚活用等）	23人																					
こじか隊による金華山黄金山神社初巳大祭ボランティア、海岸清掃等	7人																					
成果	令和7年度以降の本祭が期限を定めない延期となったことに伴い、本祭に係る活動の成果は挙げられなかったが、市内の常設作品のうち、萩浜地区の「White Deer (Oshika)」の令和6年度延べ来場者数は約8,500人であったほか、関連した活動により、「Reborn-Art Festival」の知名度向上につながった。																					
成果に係る評価	令和7年度以降の本祭開催の見通しは立っていないものの、今後もReborn-Art Festival実行委員会や、市内有志による石巻実行委員会と連携しながら、これまで築き上げてきた資産を活かしたイベントや活動内容について検討を重ねるほか、常設作品及び拠点施設の維持管理や活用手法についても検討する必要がある。																					
（単位：円）																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																
	5,190,000	5,002,820			5,000,000	2,820																

予算科目	7 款	商工費	事業名	ベンチアート設置事業														
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち													
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興													
	事業	商工業振興事業費		( 4 )	中心市街地活性化を推進する													
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 67														
目的及び事業内容	観光客の撮影スポットとなるようなマンガキャラクターのモニュメントが固定されたベンチを設置し、「居心地が良く歩きたくなる」空間づくりを推進するとともに、中心市街地の賑わい創出や回遊性の向上を図る。																	
取組実績	中心市街地全体の回遊へ繋げることを目指し、ベンチアートを3基設置した。																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>数量</th> <th>キャラクター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国道398号ポケットパーク内</td> <td>1基</td> <td>ギルモア博士</td> </tr> <tr> <td>立町通り南側 (ホテルハヤシヤ前)</td> <td>1基</td> <td>サイボーグ002 (ジェット・リンク)</td> </tr> <tr> <td>北上川堤防 (かわまち交流センター前)</td> <td>1基</td> <td>ジュン</td> </tr> </tbody> </table>						設置場所	数量	キャラクター	国道398号ポケットパーク内	1基	ギルモア博士	立町通り南側 (ホテルハヤシヤ前)	1基	サイボーグ002 (ジェット・リンク)	北上川堤防 (かわまち交流センター前)	1基	ジュン
設置場所	数量	キャラクター																
国道398号ポケットパーク内	1基	ギルモア博士																
立町通り南側 (ホテルハヤシヤ前)	1基	サイボーグ002 (ジェット・リンク)																
北上川堤防 (かわまち交流センター前)	1基	ジュン																
成果	モニュメントの隣に座って写真撮影ができるスポットを点在させることで、マンガの街として新たな名所が生まれ、歩く楽しさを演出することにより中心市街地の魅力の向上につなげることができた。																	
成果に係る評価	川沿いエリアと駅前エリアを繋ぐ同線上に新たにベンチアートを設置したことで、歩きたくなる仕掛けや空間をつくることができ、また、これまでマンガロードに設置したモニュメントとの相乗効果により歩く楽しさを演出することで、中心市街地全体の魅力の向上につながった。 令和7年度はベンチアートを設置した「かわまちエリア」と「立町エリア」を結ぶエリアへ2基設置し、中心市街地の賑わい創出や回遊性をより高めることとする。																	
予算の執行状況	(単位：円)																	
	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	10,670,000	10,560,000	5,280,000	4,700,000		580,000												

予算科目	7 款	商工費	事業名	街なかデジタルサイネージ設置事業			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	2 目	商工業振興費		第 1 節	賑わいと活気にあふれる商工業の振興		
	事業	商工業振興事業費		( 4 )	中心市街地活性化を推進する		
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 67			
目的及び事業内容	観光、商業、交流機能の中心となるかわまちエリアにデジタルサイネージを設置し、「居心地が良く歩きたくなる」空間づくりを推進するとともに、中心市街地の賑わいの創出や回遊性の向上を図る。						
取組実績	デジタルサイネージの調達・設置工事並びに配信コンテンツの作成を実施した。						
	<p>1 デジタルサイネージ概要</p> <p>(1) 設置場所 かわまち交流センター前 1台</p> <p>(2) 仕様</p> <p>ア 本体サイズ W868×H2020×D150mm</p> <p>イ ディスプレイサイズ 55インチ・縦置き</p> <p>ウ 画面比率 16:9</p> <p>エ 屋外設置対応(耐熱、防水防塵、塩害対応)</p> <p>オ タッチパネル式</p> <p>カ 日本語・英語・韓国語・中国語(繁体・簡体)の4言語に対応</p>						
成果	かわまち交流センター前へデジタルサイネージを設置し、中心市街地を含む市内の店舗、観光スポット、イベント、公共交通の時刻表、トイレ・避難所等の情報を掲載した。						
成果に係る評価	かわまち交流拠点に新たにデジタルサイネージを設置することで、中心市街地内に訪れた人が見たい情報を掲載することにより、効果的に情報発信することで、利便性の向上につながった。今後は、随時情報の更新を行い、石巻駅前広場に設置したデジタルサイネージ1台と連動して街なかの魅力を発信することで、中心市街地の賑わい創出や回遊性の向上につなげていく。						
予算の執行状況	(単位：円)						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	10,859,000	10,686,500	5,241,800			5,444,700	

予算科目	7 款	商工費	事業名	プロフェッショナル人材雇用助成事業																										
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																									
	2 目	商工業振興費		第 6 節	未来の産業を担う人材の確保と育成																									
	事業	企業育成支援事業費		( 1 )	関係機関との連携により人材を確保する																									
担当部課	産業部商工課	実施計画掲載ページ		P 83																										
目的及び事業内容	市内事業者が、宮城県プロフェッショナル人材戦略拠点を活用し、民間人材ビジネス事業者を通じて、プロフェッショナル人材を雇用した場合の給与（基本給に限る）の一部を助成することで、経営体質の強化及び新たな事業展開の促進を図る。																													
取組実績	<p>石巻市プロフェッショナル人材雇用助成金事業を実施し、実績は以下のとおりであった。</p> <p>1 プロフェッショナル人材を雇用する場合</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>申請事業者数</th> <th>雇用者数</th> <th>交付金額</th> <th>助成率</th> <th>上限</th> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>3社</td> <td>4人</td> <td>926,000円</td> <td>対象経費の1/3</td> <td>75万円</td> </tr> </table> <p>※助成対象経費は、雇用した人材に対して年度末までに支払った給与のうち、基本給にあたる金額（最大3か月分）</p> <p>2 1に加え、市外から市内への移住を伴う雇用である場合</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>申請事業者数</th> <th>雇用者数</th> <th>交付金額</th> <th>助成率</th> <th>上限</th> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>0社</td> <td>0人</td> <td>0円</td> <td>対象経費の1/2</td> <td>100万円</td> </tr> </table>						区分	申請事業者数	雇用者数	交付金額	助成率	上限	R6	3社	4人	926,000円	対象経費の1/3	75万円	区分	申請事業者数	雇用者数	交付金額	助成率	上限	R6	0社	0人	0円	対象経費の1/2	100万円
区分	申請事業者数	雇用者数	交付金額	助成率	上限																									
R6	3社	4人	926,000円	対象経費の1/3	75万円																									
区分	申請事業者数	雇用者数	交付金額	助成率	上限																									
R6	0社	0人	0円	対象経費の1/2	100万円																									
成果	<p>市内事業者の経営体質の強化や新たな事業展開等の促進が図られた。</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標（雇用者数）</th> <th colspan="2">合計</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値（人数）</th> <th>実績等（人数）</th> <th>申請事業者数</th> <th>交付金額</th> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>6人</td> <td>4人</td> <td>3社</td> <td>926,000円</td> <td>67%</td> </tr> </table>						区分	成果指標（雇用者数）		合計		達成率	目標値（人数）	実績等（人数）	申請事業者数	交付金額	R6	6人	4人	3社	926,000円	67%								
区分	成果指標（雇用者数）		合計		達成率																									
	目標値（人数）	実績等（人数）	申請事業者数	交付金額																										
R6	6人	4人	3社	926,000円	67%																									
成果に係る評価	<p>市内事業者の経営体質の強化及び新たな事業展開等の促進を図るため、宮城県プロフェッショナル人材戦略拠点を活用して雇用を行った3社4人の雇用に対して、926,000円の助成金を交付した。プロフェッショナル人材を雇用することにより、経営強化が図られることが期待できるため、関係機関との連携や制度周知の徹底を行いながら事業を継続する必要がある。</p>																													
予算の執行状況	（単位：円）																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																								
	2,000,000	926,000			926,000																									

予算科目	7 款	商工費	事業名	海水浴場開設事業																																						
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																					
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興																																					
	事業	海水浴場管理運営費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する																																					
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		P 77																																						
目的及び事業内容	市営海水浴場を開設し、観光客や市民が安心して海に親しむレクリエーションの場として安全対策に必要な業務を行うことで海難事故を防止するとともに、観光誘客を推進し、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化を図る。																																									
取組実績	<p>1 市営海水浴場の開設 令和6年度は、4か所の市営海水浴場を開設した。</p> <p>各海水浴場入込数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>海水浴場名</th> <th>地区</th> <th>開設期間</th> <th>開設日数</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>荒浜海水浴場</td> <td>雄勝</td> <td>7/20～8/12</td> <td>24日間</td> <td>1,340人</td> <td>963人</td> </tr> <tr> <td>白浜海水浴場</td> <td>北上</td> <td>7/19～8/25</td> <td>38日間</td> <td>3,668人</td> <td>2,927人</td> </tr> <tr> <td>網地白浜海水浴場</td> <td>牡鹿</td> <td>7/20～8/25</td> <td>37日間</td> <td>4,223人</td> <td>4,790人</td> </tr> <tr> <td>十八成浜海水浴場</td> <td>牡鹿</td> <td>7/20～8/25</td> <td>37日間</td> <td>5,328人</td> <td>2,169人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>14,559人</td> <td>10,849人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※荒浜海水浴場は台風の影響で遊泳区域を示すブイが流されたため予定より早く終了した。 ※渡波海水浴場は遊泳環境悪化により休止した。</p> <p>2 ブルーツーリズム推進支援事業（誰もが利用しやすい海水浴場受入環境整備事業） 多目的シャワー室内及び防潮堤階段への手すり設置（十八成浜海水浴場） 水陸両用車椅子1台及びビーチマット2巻購入</p>						海水浴場名	地区	開設期間	開設日数	R5	R6	荒浜海水浴場	雄勝	7/20～8/12	24日間	1,340人	963人	白浜海水浴場	北上	7/19～8/25	38日間	3,668人	2,927人	網地白浜海水浴場	牡鹿	7/20～8/25	37日間	4,223人	4,790人	十八成浜海水浴場	牡鹿	7/20～8/25	37日間	5,328人	2,169人				計	14,559人	10,849人
海水浴場名	地区	開設期間	開設日数	R5	R6																																					
荒浜海水浴場	雄勝	7/20～8/12	24日間	1,340人	963人																																					
白浜海水浴場	北上	7/19～8/25	38日間	3,668人	2,927人																																					
網地白浜海水浴場	牡鹿	7/20～8/25	37日間	4,223人	4,790人																																					
十八成浜海水浴場	牡鹿	7/20～8/25	37日間	5,328人	2,169人																																					
			計	14,559人	10,849人																																					
成果	<p>4か所の市営海水浴場の開設により、合計10,849人の入込数があった。 市民や市外からの観光客等にとって安全で快適なレジャースポットとして海水浴場の提供ができたことで、多くの方が気軽に自然と触れ合える場所として健康促進やリフレッシュ効果が得られたほか、誘客の促進及び観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化が図られた。 多目的シャワー室等への手すりの整備、水陸両用車椅子等の購入により、施設環境のバリアフリー化を推進し、身体障害等により独力で海水浴ができない方の海水浴を支援する体制整備を図った。</p>																																									
成果に係る評価	<p>入込数がR5年度より減少した理由については、酷暑による外出控えが主な要因であると考えられ、日差しを遮る物がない海水浴場では熱中症のリスクが高く、積極的な利用に至らなかったものと考えられる。 また、遊泳環境の悪化に伴い渡波海水浴場が開設休止になったことや、繁忙期に直撃した台風の影響により荒浜海水浴場の開設期間が短くなってしまったことも、入込数減少の要因となった。 開設した海水浴場においては、地区住民や監視業者等の理解のもと、連携が図られ適正な運営がなされた結果、大きなトラブルなく運営ができた。 今後も引き続き、安全かつ快適な遊泳環境を提供するとともに、地域の賑わいの創出と交流人口の拡大を図るため、市営海水浴場の開設を継続していく必要がある。</p>																																									
予算の執行状況	（単位：円）																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																				
	21,906,830	20,560,618	1,721,759			18,838,859																																				

予算科目	7 款	商工費	事業名	観光PR事業															
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち														
	3 目	観光費		第4節	地域資源を活かした観光事業の振興														
	事業	観光振興事業費		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する														
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		P78															
目的及び事業内容		新鮮な海産物に代表される四季折々の食材や美しい自然など、本市の豊富な観光資源を活かし、効果的な情報発信を行うことで観光誘客を推進し、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化を図る。																	
取組実績		<p>1 石巻市総合ガイドブック等作成事業 石巻観光協会の実施事業に市が負担金を支出する形で、観光ガイドブック（日本語版・英語版）を発行した。また、仙台空港をはじめとする市内外の観光施設・関係機関のパンフレットトラック及び市内外で開催されるイベント等での観光ガイドブック配布により観光情報等の発信を行い、観光客の誘客を促進した。（作成部数 日本語版：30,000部、英語版：7,000部）</p> <p>2 映画等誘致・製作支援事業 せんだい・宮城フィルムコミッションと連携し、ドラマや映画のロケ地誘致に取り組んだ。 (1) 令和6年度誘致提案実績 ドラマ 2件 バラエティー 3件 (2) 提案ロケ地 日和山公園、渡波レインボーシアター、いしのまき元氣いちば、田代島等</p> <p>3 観光情報発信強化事業 (1) フェイスブックアカウント フォロワー数 4,684件（いいね数 4,136件） (2) Xアカウント フォロワー数 1,230件 (3) インスタグラムアカウント フォロワー数 3,527件 「#いしのまき日和」フォト&amp;リアル動画コンテスト 期間：R6.12.10～R7.2.10 ・応募者数 1,112件（内リアル動画 152件）フォロワー数：828件の増加 ・入選（写真13件、動画10件）に賞品授与・インスタ配信、入賞作品を本庁舎内に展示 (4) 仙台圏での観光PR 本市食材活用メニューフェア開催（仙台市）※店舗及び情報誌等で周知、物販実施 ・石巻オリジナルメニューフェア 期間：R7.1.4～31 総オーダー数：632 ・観光アンケート（Web）回答数 413件</p> <p>4 その他事業 (1) インバウンド対応 国際交流員を配置し、通訳、翻訳等インバウンド誘客に対応 宮城県市長会・東北観光推進機構と連携した「台湾」での観光プロモーションの実施 (2) その他 日和山観桜対応、マンガッタンライナー運行、観光大使の活用など</p>																	
成果		<p>観光ガイドブックの作成や映画等の誘致・製作支援など、各種観光PR事業の実施により、観光誘客が推進され、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">観光客入込数</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>3,600,000人</td> <td>4,248,570人</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>3,600,000人</td> <td>4,931,248人</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>3,600,000人</td> <td>4,702,395人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	観光客入込数		目標値	実績	R4	3,600,000人	4,248,570人	R5	3,600,000人	4,931,248人	R6	3,600,000人	4,702,395人
区分	観光客入込数																		
	目標値	実績																	
R4	3,600,000人	4,248,570人																	
R5	3,600,000人	4,931,248人																	
R6	3,600,000人	4,702,395人																	
成果に係る評価		R6年度の観光客入込数はR5年度に比べ減少となったが、これは、コロナ禍自粛の反動による一過性の旅行需要が沈静化したためと考えられる。また、R5年度の川開き祭りが第100回記念大会としてディズニースhow等が行われ、入込数が大幅増となったこと等によることも影響している。今後も、あらゆる媒体を活用した情報発信に努め、ターゲットの絞り込みや時代に即した新しい手法の導入等、より効果的な観光PR手法を模索しながら事業を継続していくことで、さらなる観光誘客を推進し、観光交流人口の拡大による地域経済の活性化につなげていく必要がある。																	
（単位：円）																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源													
	31,447,256	30,276,293			5,447,116	24,829,177													

予算科目	7 款	商工費	事業名	まつりイベント事業																																																									
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																																								
	3 目	観光費		第4節	地域資源を活かした観光事業の振興																																																								
	事業	観光振興事業費		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する																																																								
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		P78																																																									
目的及び事業内容		各種祭りイベントの開催を支援することにより、地場産業の振興、地域伝統文化の継承保存及び地域住民の融和とコミュニティの形成による地域活性化を図るとともに、観光交流人口の増加による観光事業の振興を図る。																																																											
取組実績		<p>各種まつりイベント実行委員会に対して補助金・負担金を交付するとともに、事業の実施に当たっては、各実行委員会等への支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>イベント等名称</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻川開き祭り</td> <td>276,000人</td> <td>238,000人</td> <td>9,000,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン祭り</td> <td>10,000人</td> <td>12,000人</td> <td>1,700,000円</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン渡波市民夏祭り</td> <td>4,800人</td> <td>4,500人</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>サマーフェスタ・イン・かほく</td> <td>9,000人</td> <td>(※)1,500人</td> <td>2,100,000円</td> </tr> <tr> <td>かほく産業まつり</td> <td>4,000人</td> <td>5,000人</td> <td>1,002,000円</td> </tr> <tr> <td>雄勝海鮮市まつり</td> <td>20,200人</td> <td>15,000人</td> <td>1,800,000円</td> </tr> <tr> <td>かなん市民まつり</td> <td>6,500人</td> <td>8,500人</td> <td>1,900,000円</td> </tr> <tr> <td>ものうふれあい祭</td> <td>12,000人</td> <td>10,000人</td> <td>4,150,000円</td> </tr> <tr> <td>にっこりまつり</td> <td>3,600人</td> <td>4,600人</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td>にっこり歳の市</td> <td>2,100人</td> <td>2,300人</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>にっこり写真セミナー</td> <td>39人</td> <td>43人</td> <td>160,000円</td> </tr> <tr> <td>牡鹿鯨まつり</td> <td>12,000人</td> <td>10,000人</td> <td>3,000,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>360,239人</td> <td>311,443人</td> <td>28,012,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サマーフェスタ・イン・かほくは、台風の影響によりイベントが中止となり、後日花火大会のみ実施した。</p>				イベント等名称	R5	R6	補助金額	石巻川開き祭り	276,000人	238,000人	9,000,000円	サン・ファン祭り	10,000人	12,000人	1,700,000円	サン・ファン渡波市民夏祭り	4,800人	4,500人	200,000円	サマーフェスタ・イン・かほく	9,000人	(※)1,500人	2,100,000円	かほく産業まつり	4,000人	5,000人	1,002,000円	雄勝海鮮市まつり	20,200人	15,000人	1,800,000円	かなん市民まつり	6,500人	8,500人	1,900,000円	ものうふれあい祭	12,000人	10,000人	4,150,000円	にっこりまつり	3,600人	4,600人	2,000,000円	にっこり歳の市	2,100人	2,300人	1,000,000円	にっこり写真セミナー	39人	43人	160,000円	牡鹿鯨まつり	12,000人	10,000人	3,000,000円	合計	360,239人	311,443人	28,012,000円
イベント等名称	R5	R6	補助金額																																																										
石巻川開き祭り	276,000人	238,000人	9,000,000円																																																										
サン・ファン祭り	10,000人	12,000人	1,700,000円																																																										
サン・ファン渡波市民夏祭り	4,800人	4,500人	200,000円																																																										
サマーフェスタ・イン・かほく	9,000人	(※)1,500人	2,100,000円																																																										
かほく産業まつり	4,000人	5,000人	1,002,000円																																																										
雄勝海鮮市まつり	20,200人	15,000人	1,800,000円																																																										
かなん市民まつり	6,500人	8,500人	1,900,000円																																																										
ものうふれあい祭	12,000人	10,000人	4,150,000円																																																										
にっこりまつり	3,600人	4,600人	2,000,000円																																																										
にっこり歳の市	2,100人	2,300人	1,000,000円																																																										
にっこり写真セミナー	39人	43人	160,000円																																																										
牡鹿鯨まつり	12,000人	10,000人	3,000,000円																																																										
合計	360,239人	311,443人	28,012,000円																																																										
成果		<p>令和6年度は、令和5年度と同様にコロナ禍前と同規模でイベントを開催することができた。入込数は、令和5年度から約50,000人減少しているが、これは令和5年度の川開き祭りが第100回記念大会としてディズニースhow等が行われ入込数が大幅増となったためであり、コロナ禍前（令和元年度川開き祭り：194,000人）よりは回復した実績となっている。令和6年度は渡波地区、河北地区、河南地区、北上地区で入込数の増加があるなど、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化が図られた。</p>																																																											
成果に係る評価		<p>令和6年度については、令和5年度と同様にコロナ禍前と同規模のイベントが行われ、賑わい創出、観光交流人口の拡大が図られた。今後も、地域資源を活かした観光誘客を推進し、観光交流人口の増加による地域経済の活性化を図るため、引き続き事業を継続していく必要がある。</p>																																																											
（単位：円）																																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																										
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																							
	28,850,000	28,012,000			20,000,000	8,012,000																																																							

予算科目	7 款	商工費	事業名	みちのく潮風トレイル活用推進事業			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興		
	事業	観光振興事業費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する		
実施計画掲載ページ				P78			
担当部課	産産部観光政策課						
目的及び事業内容	半島沿岸部をルートとしたみちのく潮風トレイル開通に伴い、自然歩道を管理し、活用を推進することで、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化を図る。						
取組実績	1 ガイドマップ作成 令和5年度に作成した、本市のみちのく潮風トレイルコース、コース周辺の公共交通機関、緊急避難場所といったハイカーにとって必要な情報や観光施設等の観光情報を記載したガイドマップを増刷した。また、新規事業として、みちのく潮風トレイルの認知度向上や市民の受け入れ態勢強化に向けたのぼり旗を作成した。  (1) ガイドマップ増刷数 1,500部 (2) のぼり旗作成数 50枚						
	2 路体管理、刈払い、巡視の実施 (1) 委託先 石巻山の会 (2) 実施回数 春、初秋の年2回実施 本市路線延長 (164.2km) のうち、未舗装道7地点 (23.56km) について、巡回及び除草作業を行った。						
	3 「みちのく潮風トレイル関係自治体協議会」への参画 本市を含む4県29市町村が参加し令和5年6月に設置された「みちのく潮風トレイル関係自治体協議会」の総会が6月8日に開催されたほか、役員会が3回、担当者会議が1回開催され、利用者増加に向けた意見交換等が行われた。また、7月16日に環境省等に対しトレイル環境の整備等に関する要望活動が行われた。						
成果	令和6年6月9日のみちのく潮風トレイル全線開通5周年に向けて作製した、本市のトレイルに関する情報を包括的に盛り込んだガイドマップの増刷及びのぼり旗の作製により、本市におけるみちのく潮風トレイルの認知度向上を図ることができた。 また、定期的な巡視等の実施により、自然歩道を適正に管理し、活用を推進することで、利用者の利便性の向上と観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化が図られた。						
成果に係る評価	みちのく潮風トレイルによる観光振興及び観光交流人口の更なる増加を図るため、作成した観光ガイドマップを有効的に活用し周知に努めるほか、利用者が安全かつ快適にみちのく潮風トレイルをハイク出来るよう、遊歩道の改修、休憩施設の拡充等について環境省等に働きかけるとともに、引き続き路体管理・巡視、環境整備に継続的に取り組む必要がある。 また、地域住民とハイカーの交流実現及び利用者の市内における消費行動の増加に繋げていくためには、市民の認知度と理解度の向上及びハイカー応援店の増加を図る必要があり、さらに、インバウンド利用者の増加を含めた観光コンテンツとしての成熟を目指すために、観光関連団体や関係団体との連携を深めながら、効果的な施策を検討・実施していく必要がある。						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,432,200	1,369,637				1,369,637	

予算科目	7 款	商工費	事業名	石巻港大型客船誘致事業													
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち												
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興												
	事業	観光振興事業費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する												
実施計画掲載ページ				P78													
担当部課	産産部観光政策課																
目的及び事業内容	広域産業拠点港湾として地域経済・産業をけん引する、仙台塩釜港「石巻港区」の更なる発展を目的に、大型客船関係企業へポートセールス等による港湾利用の促進を図るとともに、観光交流人口の拡大による観光事業の振興及び地域経済の活性化を図る。																
取組実績	1 大型客船関係企業へのポートセールスの実施 等 (1) 7月16日 夏季ポートセールス客船会社 3社 (2) 11月7日 クルーズ会社現地招待視察 1社																
	2 大型客船寄港実績																
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>寄港日</th> <th>寄港船舶</th> <th>寄港埠頭</th> <th>乗船客数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月28日</td> <td>ヘリテージ・アドベンチャー</td> <td>大手埠頭</td> <td>105人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td>105人</td> </tr> </tbody> </table>						寄港日	寄港船舶	寄港埠頭	乗船客数	5月28日	ヘリテージ・アドベンチャー	大手埠頭	105人	計		
寄港日	寄港船舶	寄港埠頭	乗船客数														
5月28日	ヘリテージ・アドベンチャー	大手埠頭	105人														
計			105人														
成果	令和6年度は、計6隻の大型客船の寄港予約が入っていたものの、船社側の諸般の事情により取りやめとなり、1隻の寄港実績となった。 東京の船社等に対し、大型客船誘致協議会構成市町2市2町の首長らによるトップセールスを行ったほか、石巻港への寄港実績のない船社シルバーシー・クルーズ日本支社の営業責任者を招待しての視察も実施するなど、新規客船の誘致活動を実施し、新たな関係性構築も図られた。																
成果に係る評価	東北地域へのクルーズ船寄港数は、新型コロナ流行前の令和元年に60隻であったのに対し、令和6年は88隻、令和7年は121隻(前年度比137.5%)と増加傾向にあり、東北地域のクルーズ需要が増加しているほか、市内民間事業者から客船誘致の手法について、民間主導で造成したツアーを自社でツアー決定権を持つ日本船社や外航船ランドオペレーターを担当者に対してパッケージとして売り込む手法を提案いただくなど、市内における客船誘致への機運が高まっている。 客船誘致協議会として誘致している以上、乗船客が参加するツアーの行先に、構成市町が選定されるよう、ポートセールス先の選定や石巻港のPR手法を構成会員と検討していくほか、客船毎の客層に応じた観光PRやリピーター獲得のためのおもてなしを今後も継続して実施していく。																
(単位：円)																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
	1,180,000	1,180,000				1,000,000	180,000										

予算科目	7 款	商工費	事業名	石巻観光ボランティア支援事業																											
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																										
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興																										
	事業	観光振興事業費		( 2 )	観光振興体制を構築する																										
実施計画掲載ページ				P 80																											
担当部課	産業部観光政策課																														
目的及び事業内容	「震災まなびの案内」や石巻地域の歴史・文化等を案内する取組により、被災地を訪れる方々に震災伝承、防災学習の意義を伝える活動及び駅頭案内や各観光イベント時のガイドなどを実施している石巻観光ボランティア協会に対し、活動費を補助することで円滑な活動を促進するとともに、観光客の受入環境の向上を図る。																														
取組実績	<p>本市の情報発信及び観光振興に寄与する石巻観光ボランティア協会に対し、研修等のための活動費に係る補助金を交付した。</p> <p>1 研修会関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他自治体歴史研修 1回 参加者数 11人</li> <li>震災遺構門脇小学校解説研修 1回 参加者数 4人</li> <li>石巻歴史研修 1回 参加者数 5人</li> <li>他自治体観光施設研修 1回 参加者数 11人</li> </ul> <p>2 ボランティアガイド関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5/19 サン・ファン祭り</li> <li>5/28 大型客船「ヘリテージ・アドベンチャー」寄港</li> <li>12/7、1/18、2/1 JR東日本「だてSA TONO」歓迎</li> <li>2/1 JR特別列車「宮城の新酒地酒列車」歓迎</li> <li>2/9 JR特別列車「マンガッタンライナーで行く!『萬画の国いしのまき』満喫の旅2025」歓迎</li> <li>2/23 「仙石線マンガッタンライナーⅠ」引退式典</li> </ul> <p>3 震災学びの案内 活動実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>バス台数(うち学校)</th> <th>参加人数(うち学校)</th> <th>オンライン人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>68台(12校)</td> <td>937人(891人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>99台(24校)</td> <td>2,876人(2,481人)</td> <td>253人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>152台(24校)</td> <td>3,230人(1,141人)</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>201台(20校)</td> <td>3,605人(940人)</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>110台(8校)</td> <td>1,765人(285人)</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	バス台数(うち学校)	参加人数(うち学校)	オンライン人数	R2	68台(12校)	937人(891人)		R3	99台(24校)	2,876人(2,481人)	253人	R4	152台(24校)	3,230人(1,141人)	120人	R5	201台(20校)	3,605人(940人)	0人	R6	110台(8校)	1,765人(285人)	0人
区分	バス台数(うち学校)	参加人数(うち学校)	オンライン人数																												
R2	68台(12校)	937人(891人)																													
R3	99台(24校)	2,876人(2,481人)	253人																												
R4	152台(24校)	3,230人(1,141人)	120人																												
R5	201台(20校)	3,605人(940人)	0人																												
R6	110台(8校)	1,765人(285人)	0人																												
成果	市内外の歴史や観光施設等を学ぶ各種研修会の実施により、会員のガイドスキルアップを図った。また、各種研修会を実施したほか、ボランティアガイドとして、「震災学びの案内」を継続して実施し、被災地を訪れる方々に震災伝承、防災学習の意義を伝えることができた。各種観光イベント等において、来場者や参加者への観光案内を実施しつつ、市外から訪れた人々に対する石巻市の観光PRを行うなど、観光客の受入環境の向上に寄与した。																														
成果に係る評価	石巻観光ボランティア協会が実施する各種イベント時における市外からの来訪者に対する観光案内等は、石巻市の観光PRや認知度向上、情報発信に寄与している。また、「震災学びの案内」は、開始以来のべ13万人を超える全国からの来訪者に利用されており、震災の教訓を次の世代に継承し、風化させないためにも本協会の存在は重要である。今後も本協会の活動を支援することで、会員の技能向上及び観光客受入環境の向上する取組を推進していく必要がある。																														
(単位:円)																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																									
	500,000	500,000				500,000																									

予算科目	7 款	商工費	事業名	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」活用推進事業			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興		
	事業	観光振興事業費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する		
実施計画掲載ページ				P 78			
担当部課	産業部観光政策課						
目的及び事業内容	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」に追加認定された「金華山道」、「金華山詣」を、本市の観光資源と連携させて活用するとともに、日本遺産「みちのくGOLD浪漫」推進協議会会員の他自治体と連携して観光振興に取り組み、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化を図る。						
取組実績	<p>日本遺産「みちのくGOLD浪漫」活用推進事業として、以下の取組を実施した。</p> <p>1 商品開発補助事業</p> <p>日本遺産「みちのくGOLD浪漫」関連の商品開発に係る補助金を交付した。</p> <p>(1) 申請件数 2件</p> <p>(2) 補助金額 311,000円(ア111,000円、イ200,000円)</p> <p>ア (有)金華山醸造「金華サイダーオリジナルフレーバー(金華山醸造復刻版レトロ味)」</p> <p>イ (株)萬葉堂「金華山 辨天もち」</p> <p>2 情報発信事業</p> <p>令和5年度に作成した英語併記の日本遺産観光パンフレットを活用し、日本遺産サミット等各種PRイベントに参加し、御朱印帳や金華サイダー等のPR・販売等を行い、市と「みちのくGOLD浪漫」の認知度向上、魅力発信に努めた。</p> <p>(1)「2024日本遺産フェスティバル in 極上の会津」出展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日程:令和6年10月26日~27日</li> </ul> <p>(2)「日本遺産マルシェ in 京都」出展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日程:令和7年2月15日~16日</li> </ul> <p>3 参道整備事業</p> <p>金華山道一の鳥居周辺整備測量業務 5,889,400円</p> <p>(鮎川浜山鳥地内にある一の鳥居からの金華山眺望を確保するための立木伐採整備に向けた調査業務)</p> <p>4 その他事業</p> <p>日本遺産「御周印帳」の設置</p> <p>(公社)日本観光振興協会による取組で、日本遺産登録各地に「御周印」を押印できるスポットを設置し、併せて専用の御周印帳を設置するもの。牡鹿地区のcottu内に設置)</p>						
成果	日本遺産「みちのくGOLD浪漫」推進協議会会員の他自治体と連携し、県外イベント等に出席することにより、「日本遺産」と「本市の観光情報」の認知度向上が図られた。日本遺産関連賞品開発補助金の交付により開発された商品は、12年に一度の金華山巳年御縁年大祭の開催に向けた機運醸成に寄与し、地域経済の活性化も図られた。						
成果に係る評価	令和4年7月の日本遺産追加認定以降、「みちのくGOLD浪漫」推進協議会と連携し、各種PR事業を実施するなど、認知度向上に向けた様々な取組を実施している。日本遺産「みちのくGOLD浪漫」のブランド力を活かし、同協議会や教育委員会、関係団体と連携し、認知度向上に向けた取組を継続的に実施していく。また、日本遺産関連商品開発補助金の積極的な活用を促し、更なる機運醸成を図る。						
(単位:円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	10,274,950	6,543,279	155,000			6,388,279	

予算科目	7 款	商工費	事業名	サン・ファン・パウティスタパーク管理運営事業																																				
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																			
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興																																			
	事業	サン・ファン・パウティスタパーク管理運営費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する																																			
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		-																																				
目的及び事業内容		サン・ファン・パウティスタパークの適正な管理運営を図るとともに、市民の文化活動の向上と憩いの場を提供し、さらに観光拠点として観光誘客を推進し、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域の活性化を図る。																																						
取組実績		<p>1 指定管理者 公益財団法人慶長遣欧使節船協会 2 指定管理料 40,000,000円 3 指定管理期間 令和4年4月1日～令和7年3月31日 4 事業内容 (1) 各種設備機器保安・保守業務 (2) パーク内行為許可業務 (3) 観光情報の提供</p> <p>5 利用者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パーク来園者数</td> <td>73,696人</td> <td>49,062人</td> <td>34,814人</td> <td>56,289人</td> <td>51,521人</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン館入館者数</td> <td>27,291人</td> <td>14,234人</td> <td>10,469人</td> <td>0人</td> <td>10,706人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※サン・ファン館はR6.10.26リニューアルオープン（R4.11.1からリニューアル工事のため長期休館）</p> <p>6 主な施設修繕、改修実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>実施日</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パーク加圧給水ポンプ交換修繕</td> <td>R6.12月</td> <td>1,980,000円</td> </tr> <tr> <td>パーク2階通路陥没修繕及び階段部タイル破損補修</td> <td>R6.9～10月</td> <td>403,700円</td> </tr> <tr> <td>その他各種修繕</td> <td></td> <td>1,284,525円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,668,225円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	R2	R3	R4	R5	R6	パーク来園者数	73,696人	49,062人	34,814人	56,289人	51,521人	サン・ファン館入館者数	27,291人	14,234人	10,469人	0人	10,706人	内容	実施日	金額	パーク加圧給水ポンプ交換修繕	R6.12月	1,980,000円	パーク2階通路陥没修繕及び階段部タイル破損補修	R6.9～10月	403,700円	その他各種修繕		1,284,525円	合計		3,668,225円
年度	R2	R3	R4	R5	R6																																			
パーク来園者数	73,696人	49,062人	34,814人	56,289人	51,521人																																			
サン・ファン館入館者数	27,291人	14,234人	10,469人	0人	10,706人																																			
内容	実施日	金額																																						
パーク加圧給水ポンプ交換修繕	R6.12月	1,980,000円																																						
パーク2階通路陥没修繕及び階段部タイル破損補修	R6.9～10月	403,700円																																						
その他各種修繕		1,284,525円																																						
合計		3,668,225円																																						
成 果		<p>施設の管理運営については、隣接する宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）と一体的に行われることにより、相互の施設の魅力や集客力の向上を効率的に実施され、適正な維持管理が図られた。</p> <p>また、施設を活用した各種イベントについては、コロナ禍前と同レベルの内容で開催され、観光交流人口の拡大に寄与した。中でもサン・ファン祭りについては、サン・ファン館がリニューアル工事に伴う長期休館中ではあったものの、令和5年度を2,000人上回る12,000人の来場者となるなど、地域の賑わい創出に大きく寄与し、観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化が図られた。</p> <p>令和6年10月26日には、約2年間の工事期間を経て、サン・ファン館が展示を一新しリニューアルオープンした。</p> <p>サン・ファン・パウティスタパークを会場とした主なイベント</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第31回サン・ファン祭り</td> <td>R6.5.19</td> <td>12,000人</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	開催日	来場者数	第31回サン・ファン祭り	R6.5.19	12,000人																											
事業名	開催日	来場者数																																						
第31回サン・ファン祭り	R6.5.19	12,000人																																						
成果に係る評価		<p>平成8年の施設共用開始から25年以上が経過し、経年による施設の老朽化が著しいが、必要に応じた適切な修繕等の実施により、施設の適正な維持管理が図られている。</p> <p>サン・ファン館は令和6年10月26日にリニューアルオープンを果たし、当初の計画よりも遅れてのオープンとなったが、来館者数の上がり幅は順調である。</p> <p>今後は、増加したパーク利用者のホスピタリティ向上に向け、一層の施設の適正管理が求められる。また、空きテナントの活用策の検討や、来園者増加に向けた施策実施が必要となる。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	44,823,000	43,811,225				43,811,225																																		

予算科目	7 款	商工費	事業名	家族旅行村管理運営事業																																	
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興																																
	事業	家族旅行村管理運営費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する																																
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		-																																	
目的及び事業内容		おしか家族旅行村オートキャンプ場を運営することにより、自然の中での健全な観光レクリエーションを楽しむ場を確保し、自然との調和を図りつつ、健康と福祉の増進及び観光産業の振興を図る。																																			
取組実績		<p>1 おしか家族旅行村オートキャンプ場 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設：管理棟 1棟（事務室、ロビー、便所、倉庫及び休憩室） サニタリー棟 1棟（炊事室、洗面所、便所及びシャワー室） 個別サイト 31か所（電源付サイト：5か所、サイトA：23か所、サイトB：3か所） ケビン棟 6棟（A棟：4棟、B棟：2棟）</li> </ul> <p>2 管理業務</p> <p>(1) 指定管理者 太平ビルサービス株式会社石巻営業所 (2) 指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日 (3) 指定管理料 8,000,000円 (4) 事業内容 ア 施設管理運営 イ 施設維持管理 ウ 自主事業（売店、レンタル等） (5) 利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数（ケビン棟）</td> <td>393</td> <td>471</td> <td>518</td> <td>577</td> <td>540</td> </tr> <tr> <td>利用件数（個別サイト）</td> <td>2,103</td> <td>2,391</td> <td>2,450</td> <td>1,884</td> <td>1,754</td> </tr> <tr> <td>利用者数（人）</td> <td>7,628</td> <td>9,377</td> <td>10,191</td> <td>8,650</td> <td>8,056</td> </tr> <tr> <td>利用金額（円）</td> <td>16,874,623</td> <td>21,112,900</td> <td>23,072,590</td> <td>21,303,930</td> <td>20,491,290</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 修繕費（市）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キャンプ場入口門扉修繕 1,760,000円</li> </ul>						区分	R2	R3	R4	R5	R6	利用件数（ケビン棟）	393	471	518	577	540	利用件数（個別サイト）	2,103	2,391	2,450	1,884	1,754	利用者数（人）	7,628	9,377	10,191	8,650	8,056	利用金額（円）	16,874,623	21,112,900	23,072,590	21,303,930	20,491,290
区分	R2	R3	R4	R5	R6																																
利用件数（ケビン棟）	393	471	518	577	540																																
利用件数（個別サイト）	2,103	2,391	2,450	1,884	1,754																																
利用者数（人）	7,628	9,377	10,191	8,650	8,056																																
利用金額（円）	16,874,623	21,112,900	23,072,590	21,303,930	20,491,290																																
成 果		<p>近年のアウトドアブームは一段落したものの、金華山を望む絶好のロケーションにある本施設は、固定の利用者に支えられており、牡鹿半島全体の周遊観光拠点としての役割を果たしている。キャンプ場を活用した誘客イベントの開催や通年営業などを通じ、観光産業の振興にも一定の効果も上げている。</p> <p>また、施設の維持管理については、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう適切に行っており、指定管理者が実施した利用者満足度アンケートでは、「満足」「やや満足」と回答した割合が全体の96%に達するなど、高い評価を得ている。</p> <p>H Pを活用し予約をWEB上で受け付けているほか、情報誌・ラジオ・テレビCMなど各種メディアを活用して積極的な情報発信を行っている。さらに、近隣の観光施設とも連携し、相乗効果を高める取組も進めており、施設の稼働率は高い水準を維持している。</p>																																			
成果に係る評価		<p>施設の認知度は向上しているものの、近年は利用者数および利用金額が減少しており、継続的な誘客活動の強化が必要である。</p> <p>平成7年の営業開始から30年が経過し施設の老朽化が進んでいるため、日常点検の強化による不具合の早期発見・対応に努め、利用者の安全を確保するとともに、突発的な修繕費の抑制を図る。</p> <p>また、多様化している利用者ニーズに対応し、顧客サービス向上と新規顧客獲得を目指すため、アンケート調査などのデータ活用及び近隣施設との連携による施策推進が求められる。</p>																																			
(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	9,850,000	9,760,000				9,760,000																															

予算科目	7 款	商工費	事業名		石ノ森萬画館管理運営事業 石ノ森萬画館改修事業															
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち															
	3 目	観光費		第4節	地域資源を活かした観光事業の振興															
	事業	石ノ森萬画館管理運営費		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する															
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		P78																
目的及び事業内容																				
石ノ森萬画館の適正な管理運営を図るとともに、マンガ文化及び地域文化を発信し、誘客の促進と市内内外の人々との交流を促進し、本市における文化の発展と地域経済の振興を図る。																				
取組実績	1 石ノ森萬画館管理運営																			
	(1) 指定管理者 株式会社街づくりまんぼう																			
	(2) 指定管理料 57,000,000円																			
	(3) 指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日																			
事業内容																				
ア 常設展示 石ノ森バイオグラフィ、サイボーグ009の世界、仮面ライダーの世界 など																				
イ 特別企画展																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>企画展名</th> <th>開催期間</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11びきのねこと馬場のぼる展</td> <td>R6. 4. 13～R6. 6. 9</td> <td>20,412人</td> </tr> <tr> <td>クレヨンしんちゃん×仮面ライダーHERO'S展</td> <td>R6. 7. 13～R6. 10. 14</td> <td>32,651人</td> </tr> <tr> <td>おまえうまそうだな展</td> <td>R6. 10. 26～R7. 1. 13</td> <td>13,459人</td> </tr> <tr> <td>「サイボーグ009展 -9 characters-」</td> <td>R7. 1. 25～R7. 4. 6</td> <td>14,028人</td> </tr> </tbody> </table>						企画展名	開催期間	延べ人数	11びきのねこと馬場のぼる展	R6. 4. 13～R6. 6. 9	20,412人	クレヨンしんちゃん×仮面ライダーHERO'S展	R6. 7. 13～R6. 10. 14	32,651人	おまえうまそうだな展	R6. 10. 26～R7. 1. 13	13,459人	「サイボーグ009展 -9 characters-」	R7. 1. 25～R7. 4. 6	14,028人
企画展名	開催期間	延べ人数																		
11びきのねこと馬場のぼる展	R6. 4. 13～R6. 6. 9	20,412人																		
クレヨンしんちゃん×仮面ライダーHERO'S展	R6. 7. 13～R6. 10. 14	32,651人																		
おまえうまそうだな展	R6. 10. 26～R7. 1. 13	13,459人																		
「サイボーグ009展 -9 characters-」	R7. 1. 25～R7. 4. 6	14,028人																		
ウ 映像ホール(有料) 「龍神沼」、「消えた赤ずきんちゃん」、「シージェッター海斗特別編」、「ジュン～春の針～」を上映																				
エ ライブラリー、マルチメディア工房(無料展示) マンガ本約6,000冊、映像約300作品、各種ワークショップ体験ができるスペース																				
オ 資料収集・保存活動(過去に出版された石ノ森関連書籍や各マンガ家からの寄贈色紙など)																				
カ マンガツタンイラストギャラリー(年4回テーマを設けてイラスト作品を募集し萬画館に展示) 応募数：R6=231点、R5=226点、R4=271点、R3=208点、R2=199点																				
2 石ノ森萬画館改修事業																				
利用者の利便性向上及び施設管理上必要な改修修繕等を実施																				
・多言語用入退場システム設置業務(POSレジ、マスタ機含む) 21,978,000円																				
・石ノ森萬画館空調機能改修業務 65,344,400円(R5繰越分)																				
・石ノ森萬画館常設展示室展示設計業務(履行期間R6. 10. 25～R7. 6. 30) ※R7繰越																				
・石ノ森萬画館3階交流スペース改築基本設計業務(履行期間R6. 12. 16～R7. 6. 30) ※R7繰越																				
成果	石ノ森萬画館の適正な維持管理が図られるとともに、マンガ文化及び地域文化の発信に努めたことにより、観光誘客が促進され、地域経済の振興が図られた。																			
	年度	利用者数	うち有料入場者数	入館料等収入																
	R4	132,217人	73,366人	63,478,845円																
	R5	154,624人	87,871人	79,777,197円																
R6	173,106人	90,525人	78,779,093円																	
成果に係る評価	改修事業の財源として文化庁の補助金に申請したことを契機に、同行調査官や委託のコンサルタント事業者から、石ノ森萬画館を中核とした地域全体の集客についても各種助言をいただくようになった。企画展ごとにターゲットを明確化して計画的に展開し、R5年度より有料入館者数が約1.03倍の増となった。なお、収入減となった理由は、週休日に荒天が多かったためと、収蔵庫燻蒸に伴い企画展を1か月程実施しなかったこと等が要因と思われる。																			
	いしのまきMANGA LAB. ヒトコマ等の関連施設、イオンモール石巻や未来屋書店等の商業施設と連携してイベントを開催、ウェブサイトやSNSで積極的に情報発信した。コロナ禍以降の入館者数の増加傾向が一過性とならないよう、引き続き魅力的な企画展や各種イベントの開催に努めていく。																			
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	203,240,300	149,784,840	8,493,396	62,000,000		79,291,444														

予算科目	7 款	商工費	事業名		マンガアイランド管理運営事業										
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち										
	3 目	観光費		第4節	地域資源を活かした観光事業の振興										
	事業	マンガアイランド管理運営費		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する										
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		—											
目的及び事業内容															
田代島の豊かな自然環境に親しみ、マンガとふれあう場を設けることにより、市民の自然と文化への理解を深め、心身の健康を増進するとともに、住民と来訪者との交流による島の活性化を図ることを目的とする。															
取組実績	1 開設期間：令和6年4月25日～10月31日														
	運営方法：業務委託														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運営・施設管理業務</td> <td>7,519,655円</td> </tr> <tr> <td>施設予約受付業務</td> <td>880,000円</td> </tr> <tr> <td>その他施設維持管理委託業務</td> <td>567,524円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,967,179円</td> </tr> </tbody> </table>					内容	金額	運営・施設管理業務	7,519,655円	施設予約受付業務	880,000円	その他施設維持管理委託業務	567,524円	合計	8,967,179円
	内容	金額													
運営・施設管理業務	7,519,655円														
施設予約受付業務	880,000円														
その他施設維持管理委託業務	567,524円														
合計	8,967,179円														
2 マンガアイランド利用実績															
年度	マンガロッジ		テントサイト		合計	使用料									
	人数	延べ人数	利用件数	人数	延べ人数	利用件数									
R2	444	514	137	65	69	35	509	583	172	1,598,740円					
R3	409	461	133	68	78	44	477	539	177	1,569,190円					
R4	611	698	237	166	175	89	777	873	326	2,732,960円					
R5	836	915	355	177	199	143	1,013	1,114	498	3,932,420円					
R6	837	931	371	139	157	100	976	1,088	471	4,107,700円					
3 備品等貸出件数															
種類					利用件数										
マウンテンバイク(大人用)					145件										
マウンテンバイク(小人用)					22件										
電動自転車					1,010件										
釣竿					63件										
天体望遠鏡					38件										
合計					1,278件										
成果	前年度と比較してロッジの利用者数が微増、テントサイト利用者が微減となり、利用者数全体としては前年度を下回ったが、備品貸出件数が前年から約1.43倍となったことから、使用料収入自体は過去5年間と比較し最高となった。														
	なお、備品等の貸出件数のうち自転車関係の利用件数増加が著しい。 ・マウンテンバイク(大人用) R5: 80件→R6: 145件(65件増、約1.8倍) ・マウンテンバイク(小人用) R5: 11件→R6: 22件(11件増、2倍) ・電動自転車 R5: 730件→R6: 1,010件(280件増、約1.38倍)														
成果に係る評価	前年度に引き続き、使用料収入は震災以降で最大となり、田代島の豊かな自然環境とマンガとのふれあいによる観光交流人口の増加が促進され、島の活性化が図られた。														
	田代島が全国的にメディアで取り上げられるようになり知名度が向上しているものと考えられ、それに伴い、本施設も特に日帰り観光客の利用が増加傾向にあると推測され、この傾向は特に自転車等の貸出件数に反映されている。 なお、全体の利用者数の減少については、週休日や夏休み期間に荒天の日が多く、網地島ライン欠航に伴い宿泊ができなかった利用者が多かったためと推測される。 担当課によるリーフレット配布や関係団体と連携した観光PRも成果を発揮しており、今後も継続的な情報発信や宿泊客数の増加に努めるとともに、利用者の更なる利便性向上のため、施設の適切な修繕・整備を進めていく必要がある。														
(単位：円)															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源									
	14,135,474	14,105,469			4,114,073	9,991,396									

予算科目	7 款	商工費	事業名		いしのまき版DMO運営推進事業	
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち	
	3 目	観光費		第4節	地域資源を活かした観光事業の振興	
	事業	石巻圏DMO推進事業費		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する	
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		P78		
目的及び事業内容		着地型観光を推進する「石巻圏観光推進機構」により、官民・地域間連携のもと、広域的な観光振興を推進するプラットフォームとして、地域資源を活用し戦略的に観光客の誘客を推進することで、石巻圏域への観光交流人口の増加による観光事業の振興及び地域経済の活性化を図る。				
取組実績	1 公益事業					
	(1) インバウンド推進事業					
	ア 東北のプレミアムコンテンツ商談会		・インバウンド商品取り扱う国内外の会社と商談 (8社)			
	イ インバウンド観光コンテンツ開発		・ツアー商品の制作 (7種類)			
(2) サイクルツーリズム推進事業						
ア サイクルイベント開催		・サイクルボール (おしいち) (7/1~11/30長期イベント)		328名応募		
イ 受入環境整備		・松島基地ランウェイライド (東松島市) 162名参加 ・サイクルステーションの設置・メンテナンス等 石巻市内26か所、東松島市内14か所、女川町内4か所設置				
(3) 教育旅行事業						
ア プロモーション・顧客管理		・東北地方公立小中高校等へのニュースレター送付 送付数：秋号 (160校)、冬号 (160校)、春号 (160校)				
イ 問合せ・受入れ対応		・受入実績：教育旅行37名、企業研修116名				
(4) データ収集・分析事業						
・必須KPI (観光消費額、満足度、リピート率) 把握のためのアンケート調査と分析の実施 663件の有効データ						
・インバウンド観光客観光動態調査のためアンケート調査と分析の実施 40件の有効データ						
(5) 石巻エリアファンクラブ運営事業						
・会員向けメルマガ配信等 (メルマガ会員登録数 2,131名)						
2 収益事業						
(1) 旅行業 ・各種イベント等と連動した旅行商品 14商品販売代行						
(2) レンタサイクル事業 ・2市1町・15か所の貸出ステーションで貸出 貸出実績 1,546台						
(3) 業務委託事業 ・田代島マンガアイランド予約受付業務等						
(4) ECサイト運営事業 他 ・会員制ECサイトでの石巻エリア特産品の販売						
成果		インバウンド誘客を目的に商談会へ参加し、高付加価値型ツアーを造成・催行したほか、観光動向や消費動向に関する調査を実施し、地域特性に応じた観光施策の基礎資料を蓄積した。また、広域イベントを通じて自転車観光需要を喚起し、サイクルステーション整備など受入環境の向上を図った。東北各地の学校に向けたプロモーションを実施し、企業研修等の団体受入を実現したほか、大手旅行会社との連携強化により、販路拡大と事業推進を図った。さらに、観光消費額や満足度・リピート率を把握するアンケート調査を行い、分析結果を関係自治体に提供することで、エリア特性に即した施策改善に寄与した。加えて、関係人口の創出に向け、石巻圏域ファンクラブ会員への定期的な情報発信を通じて、地域との継続的な関係構築とファン育成に努めた。				
成果に係る評価		本事業は、インバウンド・教育旅行・サイクルツーリズム等といった多様な分野における施策展開により、地域の観光資源の有効活用と観光交流人口の拡大に貢献している。特に、圏域における関係主体との連携体制 (官民連携・地域間連携) を通じた事業展開は、持続的な観光振興体制の構築に寄与している。収益事業については、収益向上に向けたブラッシュアップが必要であるが、各種事業は本市の観光誘客につながるものであり、引き続き地域観光産業の拡大に向け、収集したデータを活用し、より効果的な事業展開を継続的に図っていく必要がある。				
(単位：円)						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	14,367,000	14,367,000				14,367,000

予算科目	7 款	商工費	事業名		北上観光物産交流センター管理運営事業		
	1 項	商工費	総合計画	第4章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	3 目	観光費		第4節	地域資源を活かした観光事業の振興		
	事業	北上観光物産交流センター管理運営費		(1)	地域資源を活用した観光誘客を推進する		
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		-			
目的及び事業内容		三陸復興国立公園での自然体験活動を通してエコツーリズム及び環境教育を推進するために環境省が整備したフィールドミュージアムエリア及び石巻・川のビジターセンター敷地内に、市が整備を行い、平成30年2月11日に開館した石巻市北上観光物産交流センターは、石巻市北上観光物産交流センター条例に基づき、北上地域の観光物産情報の提供、地場産品等の展示及び販売を実施することにより、産業の振興及び地域交流の活性化を図る。					
取組実績	1 石巻市北上観光物産交流センター						
	所在地：石巻市北上町十三浜字東田1番地 開館時間：午前9時から午後5時まで 休館日：火曜日及び年末年始						
	2 指定管理者 未来環境株式会社 3 指定管理料 5,700,000円 4 指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日 5 事業内容						
	(1) 北上の観光案内・情報の発信 (2) 北上の生産物及び加工品の展示販売 (3) 北上の風景写真の展示等 (4) 施設の適正な管理運営 6 利用実績 入館者数 20,200人 7 イベント 令和6年度は、北上の生産物及び加工品の紹介、展示販売及び新規来場者獲得のためのイベントを以下のとおり開催した。 (1) きたかみ月の市：令和6年4月～3月、計10日開催 (2) 新わかめ即売会：令和7年1月～2月、計6日開催 (3) 開館7周年イベント：令和7年2月、計1回開催						
成果	1 地域資源のPR・販売促進 「きたかみ月の市」「新わかめ即売会」「開館7周年イベント」等の開催により、地場産品の販売・PRと新規来場者獲得に努めた。						
	2 観光情報の発信 北上地域の風景写真や観光情報の常設展示を行うことで、地域の魅力を可視化し、訪問者の理解促進と印象の向上を図った。						
	3 地域連携の推進 地元事業者や関係機関との連携を通じ、地域の活性化に寄与した。						
	※利用者数 (年度別)						
		年度	R2	R3	R4	R5	R6
		開館日数	268日	307日	310日	310日	307日
		入館者数	11,760人	16,840人	20,540人	21,240人	20,200人
成果に係る評価		北上観光物産交流センターは、単なる観光施設としての役割に留まらず、地域の物産販売・観光情報発信・地域交流の拠点として、地域コミュニティと観光客をつなぐ機能を果たしている。年間を通じたイベント開催や展示の工夫により、地域の「日常的な魅力」を伝える場として機能しており、観光振興の基盤整備として一定の効果が認められる。さらなる観光交流人口の増加と産業の振興を目指すため、地域や来館者、地元事業者のニーズを的確に捉え、継続的に事業の推進を図っていく必要がある。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	5,721,000	5,720,377				5,720,377	

予算科目	7 款	商工費	事業名	牡鹿地域拠点エリア管理運営事業			
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち		
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興		
	事業	牡鹿地域拠点エリア管理運営費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する		
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		-			
目的及び事業内容	<p>おしかホエールランドや情報交流館の機能を併せ持った観光物産交流施設などを牡鹿地域拠点エリアとして運営し、環境省が整備する牡鹿半島ビジターセンターと連携しながら、牡鹿地域の水産・観光の振興、観光客と市民との交流の促進及び地域の活性化を図る。</p> <p>また、環境省及び地域団体と共に牡鹿半島ビジターセンター運営協議会を設置し、ビジターセンターを拠点とした自然体験活動を通して、エコツーリズム及び環境教育を推進することにより、地域の自然環境保全及び活性化に寄与する。</p>						
取組実績	<p>1 牡鹿地域拠点エリア 施設概要</p> <p>(1) おしかホエールランド：鯨に関する資料の収集、展示及び歴史・文化の継承</p> <p>(2) 観光物産交流施設：地域特産品等の展示・販売、地域情報の発信及び交流促進</p> <p>2 牡鹿地域拠点エリア 管理業務</p> <p>(1) 指定管理者：一般社団法人鮎川まちづくり協会</p> <p>(2) 指定管理期間：令和6年4月1日～令和11年3月31日</p> <p>(3) 指定管理料：44,000,000円</p> <p>(4) 業務内容</p> <p>ア 管理施設の利用の許可に関する業務</p> <p>イ 利用料金の收受、減免及び還付に関する業務</p> <p>ウ 管理施設の維持管理に関する業務</p> <p>3 牡鹿地域拠点エリア 利用実績</p> <p>(1) 牡鹿地域拠点エリア全体：214,346人</p> <p>(2) インフォメーションコーナー：10,132人</p> <p>(3) テナント（7事業者）合算人数：71,217人</p> <p>(4) おしかホエールランド：12,982人</p> <p>(5) 指定管理業務によるイベント：6回</p> <p>(6) 自主事業によるイベント：13回</p> <p>4 牡鹿半島ビジターセンター運営協議会事業</p> <p>(1) 活動拠点となる牡鹿半島ビジターセンターの運営に関する事業</p> <p>(2) 自然体験活動プログラムの企画・実施に関する事業</p> <p>(3) 三陸復興国立公園及びその周辺の各種情報の収集・提供に関する事業</p> <p>(4) 運営協議会負担金：9,100,000円</p> <p>5 牡鹿半島ビジターセンター運営協議会事業実績</p> <p>(1) 各種研修会の実施：5回開催、延べ30名参加</p> <p>(2) イベント企画・コンテンツ企画・館内ワークショップ実施：24回開催、延べ450名参加</p> <p>6 牡鹿半島ビジターセンター 入館者数：62,835人</p>						
成果	<p>牡鹿地域の拠点施設として、おしかホエールランド及び観光物産交流施設の管理運営を行い、牡鹿半島ビジターセンターと連携しながら、自主事業等を実施することにより、牡鹿地域の観光振興や観光客と市民との交流の促進等が図られた。</p> <p>また、自然体験活動プログラム等といった牡鹿半島ビジターセンター運営協議会事業について、観光物産交流施設及びおしかホエールランドとの連携により実施するほか、研修会・イベント等を企画することにより、牡鹿地域の魅力再発見に寄与するとともに観光誘客による地域の活性化が図られた。</p>						
成果に係る評価	<p>適切な施設の運営管理のほか、地域の魅力再発見につながる各種プログラムや（一社）石巻観光協会との連携及び自主事業により開催した各種イベントを通して誘客を図り、来館者数は約3万7千人増加（拠点エリア全体12,646人増、ホエールランド40人減、ビジターセンター24,485人増）した。</p> <p>令和7年は巳年のため、金華山への渡島客の増加が見込まれることから、金華山への渡島客が牡鹿地域拠点エリアにおいて観光した上で、リビートにつながるような事業展開の実施が求められる。</p> <p>さらに、みちのく潮風トレイルハイカーやインバウンド観光客の増加も見られることから、観光交流人口の拡大に直結するようSNS等を活用したPRを展開し、観光誘客の増加と観光産業の活性化に効果のある事業を引き続き継続して実施する必要がある。</p>						
予算の執行状況	（単位：円）						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
	53,584,000	53,584,000			44,000,000	9,584,000	

予算科目	7 款	商工費	事業名	雄勝地域拠点エリア管理運営事業																																					
	1 項	商工費	総合計画	第 4 章	多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち																																				
	3 目	観光費		第 4 節	地域資源を活かした観光事業の振興																																				
	事業	雄勝地域拠点エリア管理運営費		( 1 )	地域資源を活用した観光誘客を推進する																																				
担当部課	産業部観光政策課	実施計画掲載ページ		-																																					
目的及び事業内容	<p>雄勝地域における観光拠点施設である「雄勝硯伝統産業会館」及び「雄勝観光物産交流館」の適切な管理運営と、施設を活用した観光事業の充実を図るとともに、道の駅としての機能を活用し、観光交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。</p>																																								
取組実績	<p>雄勝地域の観光・物産・産業等に関するPRや適切な管理運営を行うことを目的に指定管理者制度を活用し、以下の事業を実施する。</p> <p>1 指定管理者 一般社団法人硯上の里おがつ 代表理事 澤村 文雄</p> <p>2 指定管理料 50,000,000円</p> <p>3 指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>(1) 観光PR事業・・・ア 情報誌等の作成・発送（年4回） イ おがつ縁日等のイベント開催（年20回） ウ 出張販売（年8回） エ メディアや出版物への出演・掲載等（年13回）</p> <p>(2) 企画展示事業・・・ア 道の駅友の会 演奏会（年14回） イ 書作品や絵画等の展示（年13回） ウ ワークショップ等の開催（年4回） エ 展示会への会場提供（年1回）</p> <p>(3) 自主事業・・・スタンプラリー、記念きっぷ発行、道の駅関連商品販売等</p> <p>(4) その他・・・雄勝公民館や雄勝小中学校との連携・情報共有、地域住民参加型の企画実施</p> <p>R6年度実績</p> <p>来場者 雄勝硯伝統産業会館 28,338人 雄勝観光物産交流館 91,736人</p> <p>イベント・出張販売 延べ20回 29,500人来場</p> <p>企画展・ワークショップ・コンサート等 延べ36回開催 63,257人来場</p>																																								
成果	<p>雄勝硯伝統産業会館は、入館者数はR5年度から約300人の増加となったが、観覧料収入は約20,000円ほど減少した。しかしながら、物販の増加（書道関係団体による購入等）により、売上は約150万円の増加となった。</p> <p>また、雄勝観光物産交流館は入館者数がR5年度と比べて約2,000人増加し、売上額も約420万円の増加となるなど、観光交流人口の拡大による地域経済の活性化が図られた。</p> <p>■入館者数、売上状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">雄勝硯伝統産業会館</th> <th colspan="2">雄勝観光物産交流館</th> </tr> <tr> <th>入館者数</th> <th>うち参観者数</th> <th>観覧料</th> <th>入館者数</th> <th>売上額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>21,986人</td> <td>2,405人</td> <td>460,210円</td> <td>104,618人</td> <td>24,057,952円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>25,743人</td> <td>1,921人</td> <td>360,420円</td> <td>77,464人</td> <td>27,775,880円</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>28,006人</td> <td>1,648人</td> <td>300,310円</td> <td>89,348人</td> <td>32,943,645円</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>28,338人</td> <td>1,500人</td> <td>281,230円</td> <td>91,736人</td> <td>36,982,988円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R3年度から指定管理による運営を開始、R3年度に道の駅として登録</p> <p>※売上額については雄勝硯生産販売協同組合、海産物直売所（石巻観光協会）のもの</p> <p>ただし、石巻観光協会による海産物直売所の運営はR6.9.30まで</p>						年度	雄勝硯伝統産業会館			雄勝観光物産交流館		入館者数	うち参観者数	観覧料	入館者数	売上額	R3	21,986人	2,405人	460,210円	104,618人	24,057,952円	R4	25,743人	1,921人	360,420円	77,464人	27,775,880円	R5	28,006人	1,648人	300,310円	89,348人	32,943,645円	R6	28,338人	1,500人	281,230円	91,736人	36,982,988円
年度	雄勝硯伝統産業会館			雄勝観光物産交流館																																					
	入館者数	うち参観者数	観覧料	入館者数	売上額																																				
R3	21,986人	2,405人	460,210円	104,618人	24,057,952円																																				
R4	25,743人	1,921人	360,420円	77,464人	27,775,880円																																				
R5	28,006人	1,648人	300,310円	89,348人	32,943,645円																																				
R6	28,338人	1,500人	281,230円	91,736人	36,982,988円																																				
成果に係る評価	<p>雄勝観光物産交流館については、入館者数及び売上額ともに増加傾向にあり、順調に推移している。一方で、雄勝硯伝統産業会館については、入館者数は増加傾向にあるものの、参観者数及び観覧料は減少傾向にあることから、展示物の入れ替えを行い新たな見どころなどの宣伝等を実施するなど、参観者数の増加に向けた取組の実施が必要である。全体的には、入館者数や売上額等の数値が向上しており、各種事業が相応の効果を出していることが伺えることから、事業概要を含め概ね適正であった。</p> <p>課題となっている空き店舗を解消し、より快適で魅力的な道の駅（地域の交流拠点、観光拠点）として多くの来場者が訪れる施設づくりを目指すため、指定管理者と協力連携のもと、なお一層のPR活動や情報発信に力を入れていく必要がある。</p>																																								
予算の執行状況	（単位：円）																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	50,242,000	50,242,000			45,000,000	5,242,000																																			